

平成24年度

農作物有害動植物発生予察事業年報

和歌山県農作物病虫害防除所

目 次

I. 事業目的	1
II. 事業実施方針	1
III. 対象病害虫の種類	1
IV. 職員	4
V. 病害虫発生予察情報の提供等	
1. 発生予察情報の一覧	5
2. 病害虫の診断・同定の件数	9
VI. 病害虫の発生経過の概要	10
VII. 作物病害虫の発生状況調査	
1. 水稻の生育概況	17
2. 県予察圃場などにおける定点調査	19
3. 水稻巡回圃場調査	21
1) 圃場における病害虫の発生状況	22
2) 主要病害虫の発生程度別面積	34
4. 予察灯・フェロモントラップ等による水稻主要害虫の誘殺状況	42
VIII. 野菜・花き病害虫の発生状況調査	
1. 巡回調査における発生状況	47
2. フェロモントラップによる鱗翅目害虫の誘殺状況	54
3. 黄色水盤によるアブラムシ類の飛来状況	63
IX. 果樹病害虫の発生状況調査	
1. 予察圃場における調査成績	64
2. 巡回調査結果	82

平成24年度農作物有害動植物発生予察事業年報

I. 事業目的

農作物に発生する有害動植物（以下「病害虫」という）の防除を的確かつ経済的に行うために、病害虫の発生、増殖、気象、農作物の生育状況等を調査して、病害虫の発生時期、発生量、発生地域、農作物が受ける損害の程度を予測し、関係者に迅速かつ適期に情報を提供して、防除効果の向上に資することを目的とする。

II. 事業実施方針

病害虫発生予察事業の調査実施基準に基づいて、定点における定期調査と巡回による病害虫の発生状況調査を重点的に実施し、定期または適期に病害虫防除員や関係機関に発生予察情報を提供して、適切な防除の推進を図る。その他、県内で問題となる病害虫や侵入害虫、新規発生病害虫に関する調査なども重点に事業を実施する。

III. 対象病害虫の種類

作物名	対象病害虫
水 稲	(指 定) いもち病、紋枯病 ヒメトビウンカ、トビイロウンカ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、ニカメイガ、コブノメイガ、斑点米カメムシ類（クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、ミナミアオカメムシ）、イネミズゾウムシ (指定外) 白葉枯病、萎縮病、縞葉枯病、ばか苗病、ごま葉枯病、もみ枯細菌病、苗立枯病、稲こうじ病、内穎褐変病 イチモンジセセリ、イネゾウムシ、イネクロカメムシ、イネハモグリバエ、コバネイナゴ、フタオビコヤガ、イネヨトウ、アワヨトウ、イネシンガレセンチュウ、スクミリンゴガイ
ム ギ	(指 定) 赤かび病、うどんこ病
ダイズ	(指 定) 吸実性カメムシ類（ホソヘリカメムシ、アオクサカメムシ、ミナミアオカメムシ、イチモンジカメムシ、プチヒゲカメムシ、クサギカメムシ）
キャベツ	(指 定) 黒腐病、菌核病 コナガ、ハスモンヨトウ、アブラムシ類（ニセダイコンアブラムシ、モモアカアブラムシ） (指定外) モンシロチョウ、ヨトウガ、ウワバ類、シロイチモジヨトウ
ハクサイ	(指 定) アブラムシ類（ニセダイコンアブラムシ、モモアカアブラムシ）、コナガ、ハスモンヨトウ (指定外) ベと病、黒斑病、軟腐病、ハクサイモザイク病、根こぶ病、白斑病

作物名	対象病害虫
ダイコン	(指定外) 黒斑細菌病、ダイコンモザイク病、キスジノミハムシ
レタス	(指定) 菌核病、灰色かび病 (指定外) レタスモザイク病
タマネギ	(指定) さび病 (指定外) 白色疫病、べと病、白斑葉枯病、ネギアザミウマ
スイカ	(指定) アブラムシ類 (ワタアブラムシ) (指定外) つる枯病、うどんこ病、疫病、スイカモザイク病、スイカ緑斑モザイク病、炭疽病、ハダニ類 (カンザワハダニ、ナミハダニ)、シロイチモジヨトウ、ウリハムシ
キュウリ	(指定) べと病、うどんこ病、灰色かび病 アブラムシ類 (ワタアブラムシ) (指定外) 斑点細菌病、疫病、キュウリモザイク病、キュウリ緑斑モザイク病、ハダニ類 (ナミハダニ、カンザワハダニ)、ミナミキイロアザミウマ、オンシツコナジラミ
ナス	(指定) うどんこ病、灰色かび病 アブラムシ類 (ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ)、ハスモンヨトウ (指定外) ナスモザイク病、疫病、ハダニ類 (ナミハダニ、カンザワハダニ)、オンシツコナジラミ、アザミウマ類 (ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ)、ニジュウヤホシテントウ、ハモグリバエ類
トマト	(指定) 灰色かび病、疫病 (指定外) トマトモザイク病、黄化葉巻病、オンシツコナジラミ、タバココナジラミ、ハモグリバエ類
ピーマン	(指定) うどんこ病
エンドウ	(指定) ハスモンヨトウ (指定外) 褐紋病、褐斑病、うどんこ病、灰色かび病、つる枯細菌病、ハダニ類 (ナミハダニ、カンザワハダニ)、ウラナミシジミ、ナモグリバエ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ
イチゴ	(指定) 灰色かび病、アブラムシ類 (ワタアブラムシ) (指定外) うどんこ病、ハダニ類 (ナミハダニ、カンザワハダニ)、ミカンキイロアザミウマ

作物名	対象病虫害
キク	<p>(指定) 白さび病</p> <p>(指定外) 黒斑病、褐斑病 カスミカメムシ類（ウスモンミドリカスミカメ）、ミカンキイロアザミウマ、ナミハダニ</p>
カンキツ	<p>(指定) かいよう病、黒点病、そうか病 ミカンハダニ、カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）</p> <p>(指定外) 灰色かび病 ミカンサビダニ、ヤノネカイガラムシ、ロウムシ類（ツノロウムシ、ルビーロウムシ）、チャノキイロアザミウマ、アブラムシ類（ワタアブラムシ、ミカンクロアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ）、ゴマダラカミキリ、ナシマルカイガラムシ、クワゴマダラヒトリ、ミカンハモグリガ</p>
カキ	<p>(指定) ハダニ類、カキノヘタムシガ、カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）、ハマキムシ類</p> <p>(指定外) 炭そ病、うどんこ病、灰色かび病、角斑落葉病、円星落葉病 チャノキイロアザミウマ、カキクダアザミウマ、フジコナカイガラムシ</p>
モモ	<p>(指定) せん孔細菌病 シンクイムシ類（ナシヒメシンクイ）、ハダニ類（ミカンハダニ、カンザワハダニ）、カメムシ類（ツヤアオカメムシ、チャバネアオカメムシ）、ハマキムシ類</p> <p>(指定外) 黒星病、灰星病 モモハモグリガ、コスカシバ、アブラムシ類（モモアカアブラムシ、ワタアブラムシ）、カイガラムシ類（ウメシロカイガラムシ）</p>
ウメ	<p>(指定外) かいよう病、黒星病、すす斑症 アブラムシ類（モモアカアブラムシ、オカボノアカアブラムシ、ウメクビレアブラムシ）、ウメシロカイガラムシ、カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）</p>

IV. 職員

区 分	所 在 地	職 名	氏 名
本 所	和歌山県紀の川市貴志川町高尾160 (農業試験場内) TEL0736(64)2300 FAX0736(65)2016	所 長 主 査 主 査 主 査 副主査 副主査	赤井 敬司 岩橋 良典 間佐古将則 衛藤 夏葉 岡本 晃久 安井 洋子
有田川 駐在	和歌山県有田郡有田川町奥751-1 (果樹試験場内) TEL0737(52)4320 FAX0737(53)2037	副主査 副主査	井沼 崇 貴志 学
紀の川 駐在	和歌山県紀の川市粉河3336 (果樹試験場かき・もも研究所内) TEL0736(73)2274 FAX0736(73)4690	主 査 副主査	木村 学 森本 涼子
みなべ 駐在	和歌山県日高郡みなべ町東本庄 1416-7 (果樹試験場うめ研究所内) TEL0739(74)3780 FAX0739(74)3790	主 任 技 師	中 一晃 武田 知明

V. 病害虫発生予察情報の提供等

1. 発生予察情報の一覧

詳細は和歌山県ホームページ内、農作物病害虫防除所、病害虫発生予察情報の平成24年度を参照。

種 類	対象作物	病 害 虫 名
特 殊 報	トルコギキョウ	トルコギキョウ葉巻病：特殊報第1号 (発表日：平成24年11月16日)
注 意 報	水稻	イネ縞葉枯病（紀北地域）：注意報第1号 (発表日：平成24年4月19日)
	ウメ、モモ、スモモ、カキ、カンキツ	果樹カメムシ類（県下全域）：注意報第2号 (発表日：平成24年4月25日)
	モモ、カキ、ナシ、ブドウ、キウイフルーツ等	果樹カメムシ類（紀北地域）：注意報第3号 (発表日：平成24年7月23日)
防除技術情報	カンキツ	かいよう病（全域）：防除技術情報第1号 (発表日：平成24年4月19日)
	ウメ	ウメかいよう病（全域）：防除技術情報第2号 (発表日：平成24年4月26日)
	スイカ	スイカ炭疽病（全域）：防除技術情報第3号 (発表日：平成24年6月28日)
	普通期水稻	イネいもち病(穂いもち)（紀北地域）：防除技術情報第4号 (発表日：平成24年8月1日)
	実エンドウ、サヤエンドウ	ウラナミシジミ（日高地域）：防除技術情報第5号 (発表日：平成24年10月25日)

発生予報 第1号（4月予報、発表日：平成24年3月30日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
水稻	ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ
タマネギ	白色疫病、べと病、灰色かび病
エンドウ	褐斑病、褐紋病、うどんこ病
キャベツ	コナガ
野菜全般	灰色かび病、ミカンキイロアザミウマ
カンキツ	かいよう病、そうか病、ミカンハダニ
カキ	うどんこ病
ウメ	かいよう病

種 類	予報内対象作物	病 害 虫 名
発生予報	果樹全般	カメムシ類

第 2 号（5 月予報、発表日：平成24年 5 月 1 日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
水稻	苗いもち病、葉いもち病、ばか苗病、縞葉枯病、褐条病、もみ枯細菌病による苗腐敗症、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、イネミズゾウムシ
タマネギ	べと病、灰色かび病、軟腐病
ウリ類	モザイク病、斑点細菌病
野菜全般	アブラムシ類、ハダニ類、ミカンキイロアザミウマ
カンキツ	黒点病、かいよう病、そうか病、灰色かび病、ヤノネカイガラムシ、ミカンハダニ、チャノキイロアザミウマ
カキ	うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、チャノキイロアザミウマ
果樹全般	カメムシ類

第 3 号（6 月予報、発表日：平成24年 6 月 1 日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
水稻	苗いもち病、葉いもち病、縞葉枯病、紋枯病、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、イネミズゾウムシ
ウリ類	モザイク病、うどんこ病、疫病、べと病、つる枯病
野菜全般	アブラムシ類、ハダニ類、ミカンキイロアザミウマ
カンキツ	黒点病、かいよう病、ヤノネカイガラムシ、ミカンハダニ、チャノキイロアザミウマ、アブラムシ類
カキ	うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、フジコナカイガラムシ、カキクダアザミウマ
モモ	せん孔細菌病
果樹全般	カメムシ類

第 4 号（7 月予報、発表日：平成24年 7 月 3 日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
水稻	葉いもち病、縞葉枯病、紋枯病、ツマグロヨコバイ、ニカメイガ（紀北地域）、ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、コブノメイガ

種 類	予報内対象作物	病 害 虫 名
発生予報	ウリ類	うどんこ病、疫病、べと病、つる枯病
	トマト、ナス ピーマン、シ シトウ	疫病、モザイク病
	野菜全般	アブラムシ類、ハダニ類、シロイチモジヨトウ、 ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ
	カンキツ	黒点病、かいよう病、ヤノネカイガラムシ、ミカンハダニ、 チャノキイロアザミウマ、ゴマダラカミキリ
	カキ	炭そ病、うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、 フジコナカイガラムシ
	モモ	せん孔細菌病
	果樹全般	カメムシ類

第5号（8月予報、発表日：平成24年8月1日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
水稻	いもち病、縞葉枯病、紋枯病、ツマグロヨコバイ、ニカメイガ、 ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、コブノメイガ、 イチモンジセセリ、斑点米カメムシ類
トマト、 キュウリ ナス ピーマン	疫病、モザイク病
野菜全般	アブラムシ類、ハダニ類、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、 ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ
カンキツ	黒点病、かいよう病、ヤノネカイガラムシ、 ミカンハダニ、チャノキイロアザミウマ、ゴマダラカミキリ
カキ	炭そ病、うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、 フジコナカイガラムシ
果樹全般	カメムシ類

第6号（9月予報、発表日：平成24年9月3日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
水稻	穂いもち病、紋枯病、白葉枯病、トビイロウンカ、コブノメイガ、 イチモンジセセリ、斑点米カメムシ類
トマト ミニトマト	黄化葉巻病

種 類	予報内対象作物	病 害 虫 名
発生予報	ダイコン ハクサイ キャベツ	コナガ
	野菜全般	ウイルス病、アブラムシ類、ハダニ類、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ
	カンキツ	黒点病、かいよう病、ミカンハダニ、チャノキイロアザミウマ
	カキ	炭そ病、うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、フジコナカイガラムシ
	果樹全般	カメムシ類

第7号（10月予報、発表日：平成24年10月2日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
エンドウ	褐斑病、褐紋病、うどんこ病、つる枯細菌病、
ダイコン ハクサイ キャベツ	コナガ
トマト ミニトマト	黄化葉巻病
野菜・花き 全般	アブラムシ類、タバココナジラミ、オンシツコナジラミ、ハダニ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、シロイチモジヨトウ、ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ
カンキツ	ミカンハダニ
果樹全般	カメムシ類

第8号（11月予報、発表日：平成24年11月2日）

予報内対象作物	病 害 虫 名
エンドウ	褐斑病、褐紋病、うどんこ病、つる枯細菌病、ハダニ類
ダイコン ハクサイ キャベツ	黒斑細菌病、コナガ、ヨトウガ、アブラムシ類
野菜・花き 全般	オオタバコガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ
カンキツ	果実腐敗病、ミカンハダニ、カメムシ類

2. 病害虫の診断・同定の件数

1) 本所

作物分類	分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
水稻	病害	2	0	6	6	3	1	0	0	0	0	0	0	18	
	虫害	0	0	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0	7	
野菜	病害	10	20	16	16	12	9	8	6	4	7	10	8	126	
	虫害	0	2	1	3	3	4	1	0	0	0	0	1	15	
花き	病害	4	12	5	5	2	4	6	2	0	1	4	5	50	
	虫害	0	0	1	1	0	2	3	1	0	0	0	0	8	

2) 有田川駐在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
常緑果樹	病害	14	16	15	7	12	18	13	8	2	3	22	6	136	
	虫害	4	27	17	20	14	13	14	8	3	9	9	3	141	
落葉果樹	病害	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	虫害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

3) 紀の川駐在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
落葉果樹	病害	9	6	8	8	12	1	8	2	2	0	0	2	58	
	虫害	4	5	16	9	7	6	4	3	2	3	0	1	60	

4) みなべ駐在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
落葉果樹	病害	5	6	10	10	2	2	0	0	1	1	1	2	40	
	虫害	10	14	10	3	2	2	2	1	1	0	1	2	48	

VI. 病害虫の発生経過の概要

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
早期水稲	葉いもち	4～7月	やや少	栽培期間を通して発生は認められなかった(7月の平均発病株率13.6%)。	薬剤防除の徹底による。	常発地での箱施用及び適量施肥。初発時の早期防除。
早期水稲	穂いもち	7～8月	やや少	8月中旬の25株あたりの平均発生穂数は0.0(平年2.1)とやや少ない発生であった。	葉いもちの発生が少ないうえに、紀南地域の6月末から7月の降水量は平年並～少なく推移したため。	罹病性品種の作付圃場及び山間地では穂ばらみ期、穂揃い期の防除
早期水稲	紋枯病	5～8月	やや少	8月中旬の平均発病株率は0%(平年6.8%)とやや少ない発生であった。	前年の発生が平年に比べやや少なく、伝染源となる菌核が少なかったためと考えられる。	通常は穂ばらみ期の1回防除。出穂後も上位葉への進展が見られる場合は追加散布。
早期水稲	イネミズゾウムシ	5～8月	並	6月中旬の25株あたり平均被害株数は7.5株(平年4.3株、前年4.8株)と平年並の発生であった。		イネ縞葉枯ウイルスの媒介虫であるヒメトビウカの防除
早期水稲	ツマグロヨコバイ	5～8月	やや少	7月中旬の25株あたり平均虫数は3.6頭(平年6.8頭、前年1.2頭)と平年に比べやや少ない発生であった。		育苗箱処理剤の施用
早期水稲	ヒメトビウカ	5～8月	並	7月中旬の25株あたり平均虫数は3.2頭(平年6.0頭、前年2.7頭)と平年並の発生であった。		育苗箱処理剤の施用
早期水稲	セジロウンカ	6～8月	並	7月中旬の25株あたり平均虫数は66.6頭(平年50.8頭、前年225.0頭)と平年並の発生であった。		育苗箱処理剤の施用
早期水稲	トビイロウンカ	6～8月	並	8月上旬の25株あたり平均虫数は0.0頭(平年0.5頭、前年0.0頭)と平年並の発生であった。		育苗箱処理剤の施用
早期水稲	コブノメイガ	6～8月	やや少	7月中旬の25株あたり平均被害葉数は0.0葉(平年8.2葉)と平年に比べやや少ない発生であった。		育苗箱処理剤の施用
早期水稲	斑点米カメムシ類	4～8月	並	予察灯(那智勝浦町、4～8月)での斑点米カメムシ類の誘殺数の合計は460頭(平年278頭)と平年に比べやや多かった。なお、出穂後の20回振り取り取りでは、1ほ場あたりの平均捕獲数は、5.7頭(平年11.6頭)と平年並であった。		7月の薬剤防除
普通期水稲	葉いもち	5～8月	並～一部のほ場で多	県全域の8月上旬の平均発病株率は2.1%(平年9.6%)とやや少ない発生であった。しかし、7月下旬には紀北地域の一部の地域で多発生が認められ、発生ほ場率80%以上の地点における発病株率は96～100%、発病度は50～60と高かった。	6月中旬から7月中旬にかけて降水量が平年に比べ多く推移したためと考えられる。特に6月21、22日の県北部を中心とした大雨により、冠水被害があった地域で葉いもちの発生が多かった。	多発地域では箱施用剤の処理。適量施肥。初発時の早期防除。
普通期水稲	穂いもち	8～9月	やや多	9月上旬の25株あたりの平均発生穂数は4.3(平年2.6)と平年に比べやや多かった。	葉いもちの発生が平年に比べ多く、穂ばらみ期にあたる7月下旬から8月にかけて局地的な強雨があったため、感染が拡大したと考えられる。	罹病性品種の作付圃場及び山間地では穂ばらみ期、穂揃い期の防除
普通期水稲	紋枯病	6～9月	並	9月上旬の発病株率は14.0%(平年14.0%)と平年並であった。		通常は慣行時期1回防除
普通期水稲	イネミズゾウムシ	6～9月	並	7月中旬の25株あたり平均被害株数は0.4株(平年0.5株、前年0.0株)と平年並の発生であった。		育苗箱処理剤の施用
普通期水稲	ニカメイガ	6～10月	並	発生は認められなかった。	近年、少発生傾向が続いている。	1化期:育苗箱処理材の施用 2化期:8月の薬剤防除
普通期水稲	ツマグロヨコバイ	6～10月	やや少	9月上旬の25株あたり平均虫数は0.3頭(平年15.6頭、前年0.4頭)と平年に比べやや少ない発生であった。		育苗箱処理剤の施用。 8月の薬剤防除
普通期水稲	ヒメトビウカ	6～10月	並	8月上旬の25株あたり平均虫数は15.7頭(平年9.3頭、前年26.9頭)と平年並の発生であった。		育苗箱処理剤の施用。
普通期水稲	セジロウンカ	6～10月	並	8月上旬の25株あたり平均虫数は18.6頭(平年12.2頭、前年10.8頭)と平年並の発生であった。		育苗箱処理剤の施用。 8月の薬剤防除。
普通期水稲	トビイロウンカ	6～10月	並	8月上旬の25株あたり平均虫数は0.2頭(平年0.3頭)と平年並の発生であった。9月上旬の25株あたり平均虫数は0.0頭(平年6.1頭、前年0.0頭)と平年に比べやや少ない発生であった。		セジロウンカに準ずる。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
普通期水稻	コブノメイガ	6～10月	やや少	8月上旬の25株あたり平均被害葉数は0.0葉(平年2.4葉)と平年に比べやや少ない発生であった。9月上旬の25株あたり平均被害葉数は0.0葉(平年14.9葉)と平年に比べやや少ない発生であった。		8月の薬剤防除。
普通期水稻	斑点米カメムシ類	6～10月	並	出穂後の20回振り掬い取りでは、発生ほ場率70%(平年69%)、1ほ場あたりの捕獲数4.5頭(平年7.0頭)と平年並の発生であった。		畦畔及びほ場周辺の除草。 乳熟期の薬剤散布。
ムギ	うどんこ病	3～5月	並	発生は認められなかった。		薬剤防除
ムギ	赤かび病	3～5月	並	発生は認められなかった。		薬剤防除
ダイズ	吸索性カメムシ類	7～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
トマト(冬春)	疫病	11～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
トマト(冬春)	灰色かび病	12～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除 施設環境の改善
トマト(冬春)	アブラムシ類	12～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
トマト(冬春)	ハスモントウ	9～11月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数は平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
トマト(夏秋)	疫病	7～11月	やや多	7月の紀中地域の露地栽培ミニトマトにおける発生ほ場率は、50%(過去4年間の平均0%)、発生ほ場における発病株率は15%であった。	6月中旬から7月中旬にかけて降水量が平年に比べ多く推移したためと考えられる。	薬剤防除
トマト(夏秋)	灰色かび病	9～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
トマト(夏秋)	モザイク病	6～11月	並	平年並の発生であった。		アブラムシ類の防除
トマト(夏秋)	アブラムシ類	7～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
トマト(夏秋)	ハスモントウ	8～11月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数も平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
ナス(冬春)	うどんこ病	12～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(冬春)	灰色かび病	12～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(冬春)	アブラムシ類	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(冬春)	ハダニ類	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(冬春)	ハスモントウ	10～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(冬春)	ミナミキイロアザミウマ	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(夏秋)	うどんこ病	7～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(夏秋)	アブラムシ類	5～11月	並	紀北地域での8月のモモアカアブラムシの寄生率0%(平年0.0%)、ワタアブラムシの寄生率1.7%(同1.5%)と平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(夏秋)	ニジュヤホシトウ	5～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ナス(夏秋)	ハダニ類	5～11月	並	紀北地域での6月のナミハダニの寄生率0%(平年3.6%)、カンザワハダニの寄生率3%(同9%)であった。		薬剤防除
ナス(夏秋)	ハスモントウ	5～11月	やや少	紀北地域での8月の寄生率0%(平年1.1%)、9月の寄生率0.6%(同2.9%)と平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
ナス(夏秋)	ミナミキイロアザミウマ	5～11月	並	紀北地域での7月の寄生率4.5%(平年4.7%)、8月の寄生率11.7%(同19.8%)と平年並であった。		薬剤防除
ピーマン(冬春)	アブラムシ類	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ピーマン(冬春)	ハスモントウ	10～11月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数は平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
ピーマン(夏秋)	うどんこ病	6～9月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ピーマン(夏秋)	アブラムシ類	4～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ピーマン(夏秋)	ハスモントウ	8～11月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数は平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
ピーマン(夏秋)	ミナミキイロアザミウマ	4～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(冬春)	べと病	12～6月	並	5月の発生ほ場率は紀北地域で40%(平年57%)、紀中地域で75%(過去3年間の平均59%)であった。		薬剤防除

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
キュウリ(冬春)	うどんこ病	10～6月	並	5月の発生ほ場率は紀北地域で20% (平年46%)、紀中地域で100% (過去4年の平均67%)であった。		薬剤防除
キュウリ(冬春)	灰色かび病	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(冬春)	アブラムシ類	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(冬春)	タネバエ	9～10月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(夏秋)	べと病	7～10月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(夏秋)	うどんこ病	7～10月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(夏秋)	灰色かび病	7～10月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キュウリ(夏秋)	アブラムシ類	7～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
スイカ	アブラムシ類	3～8月	並	紀中地域での1葉あたり寄生密度は5月0.1頭(平年0.2頭)、6月0.1頭(平年0.6頭)であった。		薬剤防除
スイカ	ハダニ類	3～8月	並	紀中地域での1葉あたりの寄生密度は5月はカンザワハダニ0.5頭(平年0.3頭)、ナミハダニ0.5頭(平年0.2頭)、6月はカンザワハダニ0.2頭(平年0.3頭)、ナミハダニの0.1頭(平年0.2頭)であった。		薬剤防除
スイカ	ウリハムシ	5～8月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ダイコン(春)	アブラムシ類	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ダイコン(春)	アブラムシ類	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ダイコン(春)	キスジノミハムシ	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ダイコン(秋冬)	アブラムシ類	9～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ダイコン(秋冬)	キスジノミハムシ	9～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ダイコン(秋冬)	ハスモントウ	9～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(春)	アブラムシ類	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(春)	ヨトウガ	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(春)	コナガ	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	軟腐病	9～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	白斑病	9～12月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	べと病	10～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	根こぶ病	10～3月	並	平年並の発生であった。		抵抗性品種、石灰質資材の使用。定植時の薬剤土壌混和。
ハクサイ(秋冬)	黒斑病	10～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	モザイク病	9～3月	並	平年並の発生であった。		アブラムシ類防除
ハクサイ(秋冬)	アブラムシ類	9～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	ヨトウガ	9～3月	やや少	平年に比べてやや少ない発生であった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	ハスモントウ	9～11月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数は平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
ハクサイ(秋冬)	コナガ	9～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(春)	黒腐病	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(春)	菌核病	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(春)	アブラムシ類	3～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(春)	モンシロチョウ	3～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(春)	コナガ	12～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(春)	ヨトウガ	4～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(冬)	黒腐病	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(冬)	菌核病	11～3月	やや多	平年に比べてやや多い発生であった。		薬剤防除

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
キャベツ(冬)	アブラムシ類	10～3月	並	紀北地域での10月の発生株率はモアアカアブラムシ3.6%(平成2.6%)、ニセダイコンアブラムシ6.4%(同6.8%)と平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(冬)	コナガ	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
キャベツ(冬)	ヨトウガ	10～3月	やや少	紀北地域での10月の発生圃場率は9%(平成11.0%)と平年に比べてやや少ない発生であった。		薬剤防除
キャベツ(冬)	ハスモンヨトウ	9～11月	やや少	紀北地域では10月の発生圃場率9%(平成38%)、発生株率12.6%(同7.1%)と平年に比べてやや少ない発生であった。		薬剤防除
タマネギ	べと病	1～5月	やや多	4月中旬の紀北地域での発生ほ場率は27.3%(平成15.3%)と平年に比べやや高かった。	3月は降水量が平年より多く、気温が平年並に推移したため、越冬罹病株からの胞子の形成・飛散に好適な条件となったと考えられる。	前年度の発生圃場及び越冬罹病株の多い圃場は4月上旬より薬剤散布を実施。
タマネギ	白色疫病	2～4月	並	3月下旬の紀北地域における発生ほ場率は16%(平成16%)と平年並であった。	1～2月の気温は平年より低く推移し、4月の気温が平年並であったためと考えられる。	2月上旬より薬剤の予防散布。病気の進展が早いいため適期防除を行う。
タマネギ	さび病	4～5月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
タマネギ	アブラムシ類	3～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
タマネギ	ネギアザミウマ	3～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ニンジン(春夏)	アブラムシ類	4～7月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ニンジン(春夏)	ヨトウガ	4～7月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ニンジン(冬)	ヨトウガ	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
ニンジン(冬)	ネキリムシ類	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
レタス(冬)	灰色かび病	10～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
レタス(冬)	菌核病	10～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
レタス(冬)	萎黄病	11～3月	並	平年並の発生であった。		防除対象になっていない。
レタス(冬)	アブラムシ類	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
レタス(冬)	ネキリムシ類	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
レタス(冬)	ハスモンヨトウ	11～3月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
イチゴ	灰色かび病	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
イチゴ	うどんこ病	10～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
イチゴ	アブラムシ類	9～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
イチゴ	ハダニ類	9～6月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
イチゴ	ハスモンヨトウ	9～11月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数は平年に比べてやや少なかった。		薬剤防除
エンドウ(春)	ナモグリバエ	11～5月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
エンドウ(秋冬)	ウラナミシジミ	9～11月	多	日高地域の露地栽培エンドウでは10月中旬の幼虫発生圃場率が57.9%(平成28.8%)、幼虫発生株率は平均12.6%(平成4.6%)と多かった。		薬剤防除
エンドウ(秋冬)	ナモグリバエ	9～12月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
エンドウ(秋冬)	シロイチモジヨトウ	8～10月	やや少	紀中地域では、10月の発生圃場率26%(平成31%)、寄生株率1.6%(同4.1%)であった。		防虫ネット被覆
エンドウ(秋冬)	ハスモンヨトウ	9～12月	やや少	10月のフェロモントラップ誘殺数は平年に比べてやや少なかった。		防虫ネット被覆
エンドウ(秋冬)	オオタバコガ	9～12月	並	平年並の発生であった。		防虫ネット被覆
キク	アブラムシ類	7～11月	並	平年並の発生であった。		薬剤防除
カンキツ	そうか病	4～7月	並	予察園の越冬病斑量及び春葉の発病は平年並。巡回調査では、常発園や一部の防除不徹底園で発病がみられたが、一般防除園ではみられなかった。	発芽・展葉期から開花期にかけての降水量は平年に比べ少なく、薬剤防除も徹底された。	常発園では発芽直後に薬剤防除。その他一般防除園では満開期を中心に予防散布。
カンキツ	黒点病	6～9月	並	年間を通じての発病はほぼ平年並。	気象条件と防除状況による。	基幹防除及び追加散布を実施。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
カンキツ	かいよう病	5～10月	並	予察園の越冬病斑量は平年より多。春葉の初発は5月23日で平年並。春葉及び果実の発病は平年並で推移。	初発時期の降水量は平年より少なかった。夏期の降雨日数も少なく、薬剤防除が徹底された。	罹病性品種や常発園において、無機銅剤の予防散布による基幹防除及び罹病箇所を剪除。前年に多発していたため、防除技術情報第1号(4月19日)を发出して注意を喚起。
カンキツ	灰色かび病	5～6月	並	県内全域の一般防除園において、発病園率は平年並。	気象条件による。	満開期～落弁期に防除が行われ、被害果は摘果処理により除去。
カンキツ	褐色腐敗病	9～11月	並	発病はほとんどみられなかった。	気象条件による。	常発園では薬剤防除と罹病果の除去を実施。
カンキツ	貯蔵病害	10～3月	並	10月中旬において緑かび病(樹上腐敗)の発病園率は平年より少なかったが、貯蔵中の軸腐病等が多発。一部地域では11月の降雹の影響で腐敗が増加。	貯蔵中の発病は、枯れ枝で増殖した病原菌の潜伏による。	収穫前のベンゾイミダゾール系薬剤、イミノクタジン酢酸塩剤等のいずれかによる防除が行われた。
カンキツ	ヤノネカイガラムシ	5～11月	並	発生時期は、第一世代幼虫の初発が5月20日でやや遅かった。その後の発生時期は晴天が続いたため、平年並であった。発生量は局部的に多発した園もみられたが平年並であった。	春先の気温の冷え込みにより、初発時期が遅れたものと考えられる。多くの園では適期の薬剤防除が徹底されたものの、一部の園で発生が認められた。	発生園ではマシン油乳剤、有機リン剤およびネオニコチノイド剤による防除を実施。他の害虫を対象として同様の薬剤を使用。
カンキツ	ミカンハダニ	5～11月	やや少	越冬成虫はやや少なかった。一部の園地では平年並の発生が見られたが、一般的には年間を通じた発生量はやや少なかった。	夏期の降雨日数が少なかったものの、集中的な降雨や台風等の気象要因により発生量が減少したと思われる。	冬期または春期および6月のマシン油乳剤の散布。秋期に専用剤で防除。
カンキツ	チャノキイロアザミウマ	5～10月	やや多	夏期までは発生が確認できなかったが、秋期に入り一部の園で被害果が見られるようになった。	梅雨明けから秋にかけて天候が不順であり、降水量が少ない時期が続いた等の気象条件による。	梅雨明け時期および秋期に薬剤防除を実施。
カンキツ	ロウムシ類	6～8月	並	越冬成虫量は少なかった。発生時期は平年並で、発生量は期間を通じ平年並に推移した。	一般防除園における発生は認められなかった。	対象とした薬剤防除はされていない。
カンキツ	ゴマダラカミキリ	5～9月	並	発生時期、発生量ともに年間を通して平年並であった。	気象条件と防除状況による。	対象剤による樹冠散布が実施され、産卵防止には株元散布を実施した。
カンキツ	アブラムシ類	5～7月	やや少	春先は発生が少なかったが、その後は発生量が増加し全体的にはやや少経過した。	春先の気温の冷え込みにより、初発時期が遅れたものと考えられる。発芽や緑化が遅れた園では発生が認められた。	幼木園、高接更新園および部分全摘果処理した園を中心に薬剤散布を実施。
カンキツ	カメムシ類	5～11月	やや多	山林での越冬成虫が多く、紀の川市粉河の予察園における誘殺数は平年に比べ多かった。巡回調査において、飛来した園や被害はみられなかった。	越冬成虫が多かったため、春期の飛来につながったと考えられる。またスギ・ヒノキの球果量が前年に比べ少なく、新成虫の飛来につながったものと考えられる。	園内への飛来や果実寄生を確認した園では合成ピレスロイド剤、ネオニコチノイド剤による防除を実施。発生予察注意報第2号(4月25日)を发出して注意を喚起。
カンキツ	ミカンハモグリガ	5～10月	並	発生時期および発生量は平年並であった。一部の園や常発地域では春期に新梢への寄生が認められた。	越冬密度は平年並であった。発芽・展葉期の降水量は平年に比べ少なかった。	幼木園、高接更新園および部分全摘果処理した園を中心に薬剤散布を実施。
カンキツ	コナカイガラムシ類	5～9月	並	発生は平年並で、一般防除園では被害はほとんど認められなかった。	気象条件と防除状況による。	発生園ではマシン油乳剤、有機リン剤、ネオニコチノイド系の薬剤による防除が行われた。
カンキツ	訪花害虫類	5～6月	並	発生は平年並で、一般防除園では被害はほとんど認められなかった。	近年、花粉量の多い中晩柑類の栽培面積が減少傾向にある。また、開花時期と越冬成虫が活動する時期のズレや防除の徹底による。	中晩柑類では、ネオニコチノイド系を含む薬剤防除が実施された。
カンキツ	ナメクジ類	5～8月	やや多	局部的にカタツムリ的一种オナジマイが多発した園が見られた。	6月中旬から7月にかけて降雨量が多かったことが影響し、発生に好適な条件となった。	専用剤による薬剤防除が実施された。
カンキツ	クワゴマダラヒトリ	4～11月	並	越冬幼虫量は平年並であった。一部の園や常発地域では春期にほ場内への侵入が認められた。発生は平年並であったが被害は認められなかった。		一部の園では薬剤防除が実施されたが、ほとんどの園では防除されていない。
カキ	炭そ病	5～10月	並	平年並の発生であった。一部地域では多発傾向であった。	伝染源の剪除と薬剤防除の効果は高い。一部地域で多発した理由として、前年度の発生が多かったことが影響したと考えられる。	生育期(5/下～8/下)に定期的に防除を実施。
カキ	うどんこ病	5～10月	並	6月から発生がみられ始め、10月の発生は平年並であった。	慣行防除により、被害は平年並に抑えられている。	展葉期(4/下)と6、8月に定期的に防除を実施。
カキ	角斑落葉病	9～10月	並	9月から発生がみられ始め、10月時点での発生は平年並であった。	前年度は多発したため越冬量は多かったと考えられるが、感染初期の5月上旬～6月上旬までの降水量が少なかったことと、防除の徹底により、平年並に抑えられている。	主要感染時期の5/下～7/上に重点的な防除を実施。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
カキ	円星落葉病	9～11月	並	10月の発病葉率、発生面積は平年並であった。	前年度は多発したため越冬量は多かったと考えられるが、感染初期の5月上旬～6月上旬までの降水量が少なかったこと、防除の徹底により、平年並に抑えられている。	主要感染時期の5/下～7/上に重点的な防除を実施。
カキ	灰色かび病	5～7月	並	葉の発病は平年並であった。果実への発病はほとんど認められなかった。	慣行防除により、発生は低く抑えられている。また、果実への感染がほとんど認められなかった原因は、「富有」開花時期の5月下旬の降水量は少なかったためと思われる。	灰色かび病を対象とした基幹防除は行われていない。花卉に薬剤がかかることが重要であるので、満開期に降雨が続くと予想される場合には、薬剤防除を実施するよう心掛ける。
カキ	カキノヘタムシガ	5～10月	並	9月の被害果率は平年並であった。富有ではやや多発傾向にある。	防除薬剤の効果は高い。周辺に放任園が多いため、虫の密度が高まっている。	幼虫発生期の6月上旬、8月上旬に防除を実施。
カキ	ハマキムシ類	5～10月	並	6月から果実への寄生がみられ、10月の被害果率および発生面積は平年並であった。	慣行防除により平年並の発生であったと思われる。	ハマキムシ類を対象とした基幹防除は行われていない。
カキ	ハスモンヨトウ	7～10月	並	平年並の発生であった。	慣行防除により平年並の発生であったと思われる。	ハスモンヨトウを対象とした基幹防除は行われていない。
カキ	フジコナカイガラムシ	4～10月	並	10月の寄生果率、発生面積は平年並であった。「刀根早生」「平核無」に比べて「富有」での被害が多い傾向である。	「富有」では7月以降ヘタの内側にひそむので、薬剤がかかりにくい。	冬期に粗皮削り、第一世代幼虫の孵化時期である六月中旬に防除を重点的に実施。使用薬剤は有機リン剤およびネオニコチノイド系薬剤が主体である。
カキ	コガシラアワフキ	6～7月	並	平年並の発生であった。	慣行防除により、発生は低く抑えられている。	登録農薬がないため、コガシラアワフキを対象とした防除は行われていない。
カキ	カメムシ類	5～10月	やや多	被害果実は7月頃からみられ、平年よりも発生はやや多かった。	チャバネアオカメムシの越冬量はやや多く、餌となるスギヤヒノキ球果量が前年よりもやや少なかったことから、果樹園への飛来時期が早まったためと考えられる。	園内でカメムシの飛来を確認後、すみやかに薬剤散布を実施。
カキ	カンザワハダニ	4～10月	並	被害果実は少なく、平年並の発生であった。	慣行防除により、発生は低く抑えられている。	5月に防除を実施。
モモ	せん孔細菌病	3～8月	並	葉、果実ともに7月の発生は平年並であった。	4～5月に強風を伴う降雨日があったが、防除の徹底により平年並に抑えられている。	秋期と開花前に無機銅水剤、生育期に抗生物質剤を中心とした薬剤防除を実施。風当たりの強い園では、防風ネットや防風垣による物理的防除を追加して実施。
モモ	黒星病	5～7月	並	有袋栽培により全般に発生は少なく、調査園での発生は認められなかった。	薬剤防除の徹底と袋かけを実施しているため。	袋かけ前2～3回、袋かけ後2回の防除を実施。
モモ	シンクイムシ類	5～9月	並	ナンヒメシンクイの新梢への寄生は7月からみられ始め、発生量は平年並であった。果実被害はモモノゴマダラノメイガの比率が高く、平年並の発生であった。	薬剤防除の徹底と袋かけを実施しているため。	4月上中旬(落弁期)～収穫前にかけて定期的に防除を実施。
モモ	カメムシ類	5～8月	やや多	一部園地で7月頃から被害がみられた。	チャバネアオカメムシの越冬量はやや多く、餌となるスギヤヒノキ球果量が前年よりもやや少なかったことから、果樹園への飛来時期が早まったため。	被害がみられた園では防除を実施。
モモ	ハダニ類	5～8月	やや多	カンザワハダニなどの発生が5月からみられ、寄生葉率、発生面積は平年よりやや多かった。	近年発生量が多く、越冬量が多いと考えられること、ハダニ類を対象とした防除を実施していないため。	ハダニ類を対象とした基幹防除は行われていない。
ウメ	黒星病	4～7月	多	みなべ町の無防除樹における初発は5月中旬と平年並であった。一般防除園での発生園率は26.5%、発病果率は2.5%と平年よりも多く、一部園地では多発した。	4月上旬の枝病斑の発病枝率は2.1%と平年の0.8%に比べて高く、越冬病斑量が多かったためと考えられる。	DMI剤、Qoi剤、水和硫黄剤等により防除。
ウメ	かいはよう病	3～7月	並	みなべ町の無防除樹における初発は4月下旬と平年並であった。慣行防除園での発生園率は61.8%、発病果率1.9%といずれも平年並であった。	主感染期の4月上旬の降雨はやや多かったが、その後の気象条件と防除の徹底により平年並の発生となった。	発芽前に無機銅剤、生育期に抗生物質剤により防除。
ウメ	灰色かび病	3～4月	並	発生はほとんどみられず、平年並であった。	気象条件による。	発芽前に薬剤防除。
ウメ	すす斑病	5～7月	やや少	みなべ町の無防除樹における初発は6月下旬と平年より遅かった。収穫期の遅い中山間部の園地でわずかに認められたが、その他の慣行防除園ではほとんど発病がなかった。	主要感染期に降雨が少なかったこと、防除の徹底による。	DMI剤、Qoi剤等により防除。6月に多雨が予想される場合は、6月上旬の追加散布を考える必要がある。
ウメ	うどんこ病	4～5月	並	発生はほとんどみられず、平年並であった。	気象条件による。	Qoi剤により防除。
ウメ	ウメシロカイガラムシ	4～9月	やや少	本年は年間を通して発生時期がやや遅かった。発生園率は17.6%と前年より減少し、寄生枝率も1.2%と前年と同様にやや低く、平年よりやや少ない発生であった。前年にアメリカシロヒトリの防除を行った一部園地で多発がみられた。	前年の第3世代の発生が少なかったため。一部園地での多発は前年のアメリカシロヒトリの防除によるリソースによる。	第1世代幼虫発生期に有機リン剤により防除。多発園では第2世代、第3世代に追加防除。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
ウメ	コスカシバ	4～11月	やや多	ここ数年は発生圃率20%前後で推移しており、本年も20.6%でやや多かった。	産地でのフェロモン剤の設置本数が減少していることが、被害が増加してきた要因と考えられる。	フェロモン剤で防除。多発圃は枝幹散布剤や捕殺も併用。
ウメ	アブラムシ類	3～7月	並	本年は発芽期の縮葉被害はほとんどなく、発生後期に一部圃地で徒長枝の先端のみに被害はみられたものの、全般には例年の通り発生はほとんどみられなかった。	発生期の強風雨と防除の徹底による。	発芽期にネオニコチノイド剤等で防除。
ウメ	ハダニ類	4～7月	やや少	発生時期は平年並であった。年間を通して少発生で経過した。そのため発生圃率は35.3%と低く、その寄生葉率も4.0%と平年よりやや少なかった。	前年の発生が少なかった上に、展葉期の強風雨により激減し、年間を通して増加することなく経過したため。	発生に応じて殺ダニ剤で防除。
ウメ	ケムシ類(オビカレハ、マイマイガ、モンクロシャチホコ)	3～9月	やや少	発生時期は平年並であった。発生は平年よりやや少なかった。	前年の発生が少なかったことによる。	若齢幼虫の捕殺等により対応。
ウメ	アメリカシロヒトリ	6～10月	やや少	発生時期は平年並であった。第1世代、第2世代ともに発生は極めて少なく、第3世代に一部地域で発生が認められた程度であった。	前年の越冬世代の発生が少なかったことと、防除の徹底による。	第1世代では若齢幼虫の捕殺、第2世代以降は薬剤防除。
ウメ	カメムシ類	3～7月	多	品種を問わず多くの圃地で発生がみられた。5月下旬から紀南地域の小梅の圃地で寄生が多く、落果等の被害が認められた。	越冬成虫が多かったため。	発生に応じて合成ピレスロイド剤等で防除。

Ⅶ. 作物病害虫の発生状況調査

1. 水稻の生育概況

籾浸漬期にあたる5月中旬は平均気温が平年より低く、種子の催芽には時間を要した。5月下旬から6月上旬にかけて日照時間が少なかったため、苗の生育は緩慢で移植時の葉齢は平年並み、草丈は平年より短く、乾物重は軽くなった。

移植から6月下旬は、平均気温が平年より低く、日照時間が少なかったため、初期分けつが抑えられ、茎数は平年より少なくなった。7月上旬から下旬にかけては高温・多日照に経過し、分けつが旺盛となったが、最高茎数は「キヌヒカリ」、「ヒノヒカリ」は平年より少なく、「日本晴」は平年並みであった。有効茎歩合は6月中下旬の天候不順により「日本晴」は平年並みであったが、他の品種では平年を下回った。草丈はすべての品種で平年より短くなった。幼穂形成期は「キヌヒカリ」「ヒノヒカリ」で1日遅く、「日本晴」で平年並みであった。

8月上旬から下旬にかけて、最高気温が平年より高く、多日照で経過し、出穂期は「ヒノヒカリ」で平年並み、「キヌヒカリ」「日本晴」で1日早くなった。9月中旬から下旬にかけては平年に比べ高温多日照、その後10月上旬までは気温が平年並みで、日照時間も確保できたことから、成熟期は各品種とも1日早くなった。稈長は「ヒノヒカリ」が短く、穂長は概ね平年並みとなった。

収量構成要素については、各品種とも穂数は平年より少なく、1穂当り籾数は「日本晴」で多く、「キヌヒカリ」「ヒノヒカリ」は平年並みとなった。m²当り籾数は各品種とも平年より少なくなった。千粒重は各品種とも平年より大きく、登熟歩合は各品種とも平年より高くなった。

a 当たり精玄米重は「キヌヒカリ」45.2kg（平年比 79 %）、「日本晴」57.5kg（同比 104 %）、「ヒノヒカリ」57.0kg（103 %）であった。

表1 水稻生育の推移

品種名	苗質調査		6月30日		7月10日				7月20日		主稈止葉 葉位 (葉)
	草丈 (cm)	葉齢 (葉)	茎数 (本/m ²)	平年比 (%)	茎数 (本/m ²)	平年比 (%)	葉齢 (葉)	平年比 (%)	茎数 (本/m ²)	平年比 (%)	
キヌヒカリ	12.2	3.3	191	68	409	95	9.9	-0.9	400	95	13.9
日本晴	11.3	3.6	204	70	497	95	10.5	-0.5	513	100	15.0
ヒノヒカリ	11.0	3.5	184	69	391	84	10.1	-1.1	408	88	14.8
きぬむすめ	13.0	3.3	197	81	454	112	10.0	-1.2	458	112	14.4

注) 平年値は過去7年間で最大値と最小値を除いた5年間の数値。きぬむすめは前年比

表2 出穂期、成熟期および収量構成要素

品種名		出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	有効茎歩合	1穂 粒数	m ² 当 粒数
		(月/日)	(月/日)	(cm)	(cm)	(本/m ²)	(%)	(個)	(×100粒)
キヌヒカリ	本年	8/7	9/11	81.8	18.0	292	71.3	78.8	229
	平年比	-1	-1	98	100	81	85	98	78
日本晴	本年	8/16	9/21	79.8	20.2	322	60.1	79.5	256
	平年比	-1	-1	97	103	89	89	105	95
ヒノヒカリ	本年	8/22	10/2	80.1	19.6	308	74.9	86.7	267
	平年比	0	-1	92	103	88	101	98	89
きぬむすめ	本年	8/17	9/22	83.9	17.9	330	71.1	95.1	314
	前年比	-1	-1	95	97	96	100	121	115

注1) 平年比・前年比の単位 出穂期、成熟期：日、その他：%

注2) 出穂期、成熟期の項について、平年比のマイナス(-)は早い、プラス(+)は遅いを表す。

注3) その他は表1と同じ。

表3 収量および収量構成要素

品種名		全重	粗粒重	粗玄 米重	精玄 米重	屑米重	千粒重	登熟 歩合
		(kg/a)	(kg/a)	(kg/a)	(kg/a)	(kg/a)	(g)	(%)
キヌヒカリ	本年	131	58.8	46.6	45.2	1.4	23.4	84.3
	平年比	89	82	79	79	77	104	104
日本晴	本年	150	72.7	58.3	57.5	0.8	24.5	92.0
	平年比	95	107	103	104	69	105	108
ヒノヒカリ	本年	153	72.1	57.9	57.0	0.9	23.4	91.1
	平年比	89	101	101	103	52	105	109
きぬむすめ	本年	156	81.1	65.8	63.9	1.9	22.9	89.1
	前年比	105	119	118	117	125	99	104

注1) 平年比・前年比の単位：%

注2) その他は表1と同じ。

2. 県予察圃場などにおける定点調査

1) 水稲予察圃場調査

(1) 休閑田におけるヨコバイ・ウンカ類の発生推移と齢構成

調査 月日	調査地点	調査 圃場 数	ツマグロヨコバイ					ヒメトビウンカ				
			平均 虫数	成虫	幼 虫			平均 虫数	成虫	幼 虫		
					若 齢	中 齢	老 齢			若 齢	中 齢	老 齢
2.22	紀の川市貴志川町高尾	3	0.0	0	0	0	0	0.7	0	2	0	0
3.15	紀の川市貴志川町高尾	3	0.0	0	0	0	0	0.7	0	2	0	0
3.16	和歌山市小倉	3	0.7	0	0	2	0	0.3	0	1	0	0
3.16	伊都郡かつらぎ町	3	0.7	0	0	2	0	4.7	0	11	3	0
4.2	紀の川市貴志川町高尾	3	0.7	0	0	2	0	8.7	15	0	0	11
4.6	伊都郡かつらぎ町	3	9.7	27	0	0	2	3.0	9	0	0	0
4.9	和歌山市小倉	3	4.3	13	0	0	0	8.7	26	0	0	0
4.13	紀の川市貴志川町高尾	3	0.3	1	0	0	0	2.7	8	0	0	0

掬い取り20回振りによる捕獲虫数（頭）

(2) 本田（出穂後）における斑点米カメムシ類の発生状況

調査 月日	調査地点	調査 圃場数	平均 虫数	内訳					
				クモヘリ カメムシ	ホソハリ カメムシ	シラホシ カメムシ	トゲシラホシ カメムシ	アカスジ カスミカメ	その他 カメムシ類
7.17	紀南地域	3	6.3	10	2	0	1	2	4
8.6	紀中地域	4	6.0	13	0	5	0	2	4
8.8	伊都、那賀	3	1.0	1	0	0	0	0	2
8.10	和歌山、海草	3	6.0	9	1	2	0	5	1

掬い取り20回振りによる捕獲虫数（頭）

(3) ヒメトビウンカ（越冬世代）のイネ縞葉枯病ウイルス保毒虫率^{a)}

平成24年 ^{b)}			平成23年 ^{c)}		
調査地点	検定虫数 (頭)	保毒虫率 (%)	調査地点	検定虫数 (頭)	保毒虫率 (%)
和歌山市 小倉	108	15.7	和歌山市 小倉	197	12.2
和歌山市 川永	63	12.7	和歌山市 川永	110	12.7
和歌山市 明王寺	81	19.8	和歌山市 平尾・明王寺	120	19.2
かつらぎ町 窪	63	15.9	かつらぎ町 窪	110	12.7

a)検定方法：高比重ラテックス凝集反応法

b)調査日：平成24年4月6～12日

c)調査日：平成23年4月6～13日

2) ムギ類予察圃場調査

病害発生状況（紀の川市、慣行防除区）

調査 月日	品種	発病茎率（%）			
		赤かび病		うどんこ病	
6.5	キカイハダカムギ	0	0	0	0
	オマセコムギ	0	0	0	0

注) 1圃場100株調査

3) ダイズ予察圃場調査

吸実性カメムシ類の発生状況（紀の川市、慣行防除区）

調査 月日	ホソヘリカメムシ		クサギカメムシ		アオクサカメムシ		イチモンジカメムシ		ブチヒゲカメムシ	
	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫
9.21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 1圃場25株調査

3. 水稲巡回圃場調査

調査地域区分

地域 (作型)	郡、市町村	調査圃場数
紀北 (普通期)	海草郡：紀美野町福田 伊都郡：かつらぎ町西飯降、かつらぎ町下天野 有田郡：広川町南広川 和歌山市：上黒谷、直川、和佐、桑山、本渡 海南市：別院、次ヶ谷 岩出市：中迫 紀の川市：西三谷、井田、貴志川町丸栖 橋本市：山田、赤塚	17
紀中 (普通期)	日高郡：日高町高家、日高川町和佐、日高川町熊野川、 印南町稲原、みなべ町東本庄 御坊市：野口 田辺市：龍神村甲斐ノ川	7
紀南 (早期)	西牟婁郡：上富田町市ノ瀬、白浜町中、すさみ町立野 東牟婁郡：那智勝浦町中里 田辺市：中辺路町川合	5

注) 新宮市熊野川町神丸は、作付なしのため欠側

水稲巡回調査の日程

調査場所	第1回	第2回	第3回
海草郡・和歌山市・海南市・岩出市	7/13	8/10	9/6
紀の川市・橋本市・伊都郡	7/12	8/8	9/7
日高郡・有田郡・御坊市・田辺市A	7/11	8/6	9/5
西牟婁郡・東牟婁郡・新宮市・田辺市B	6/15	7/17	8/10
田辺市A：龍神村甲斐ノ川	田辺市B：中辺路町川合		

1) 圃場における病害虫の発生状況

圃場における 病害の発生状況(第1回)

2012年

作型	地域別	調査圃場数	葉いもち (株数)	葉いもち (発病度)	穂いもち (穂首)	穂いもち (枝こう)	穂いもち (計)	紋枯病 (株数)	紋枯病 (発病度)	萎縮病 (株数)	縞葉枯病 (株数)	もみ枯細菌病 (病株数)	もみ枯細菌病 (穂数)	ばか苗病 (株数)	ごま葉枯病 (株数)	白葉枯病 (株数)	稲こうじ病 (株数)	内えい褐変病 (株数)	内えい褐変病 (穂数)
普通(紀北)	山間	2	1.5	1.5	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀北)	中山間	3	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀北)	平坦	12	0.2	0.2	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀北)		17	0.3	0.3	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀中)	山間	2	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀中)	中山間	2	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀中)	平坦	3	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通(紀中)		7	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通期	山間	4	0.8	0.8	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通期	中山間	5	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通期	平坦	15	0.1	0.1	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
普通期		24	0.2	0.2	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
早期(紀南)	山間	1	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
早期(紀南)	中山間	2	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
早期(紀南)	平坦	2	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
早期(紀南)		5	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
県計	山間	5	0.6	0.6	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
県計	中山間	7	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
県計	平坦	17	0.1	0.1	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
県計		29	0.2	0.2	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-

注: 表中の値は調査25株あたりの計数値の平均

葉いもち(発病度)・紋枯病(発病度)

$$\text{発病度} = \frac{4 \times A + 3 \times B + 2 \times C + D}{4 \times 25 (\text{調査株数})} \times 100$$

葉いもち(発病度)

- A: 下葉は枯死し、完全なズリコミ症状を呈した株数(病斑面積率50%以上)
- B: かなり病斑が見られ、軽いズリコミ症状を呈した株数(病斑面積率10%程度)
- C: 病斑がかなり見られた株数(病斑面積率2%程度)
- D: 病斑がわずかに見られた株数(病斑面積率0.5%程度)

紋枯病(発病度)

- A: 止葉が枯死の症状を呈した株数
- B: 大部分の病斑が止葉の葉鞘まで達しているが、止葉には生色があった株数
- C: 大部分の病斑が第2葉鞘まで達した株数
- D: 病斑が第3葉鞘まで達した株数

圃場における 病害の発生状況(第1回) 平年値

(2002~2011年)

作型 (地域)	地域別	葉いもち (株数)	穂いもち (穂数)	紋枯病 (株数)	萎縮病 (株数)	縞葉枯病 (株数)	もみ枯細菌病 (病株数)	ばか苗病 (株数)	ごま葉枯病 (株数)	白葉枯病 (株数)	稲こうじ病 (株数)	内えい褐変病 (株数)
普通(紀北)	山間	2.5	—	0.3	0.0	0.1	—	0.1	0.0	0.0	—	—
普通(紀北)	中山間	1.3	—	0.3	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通(紀北)	平坦	0.4	—	0.2	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通(紀北)		0.9	—	0.2	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通(紀中)	山間	0.6	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通(紀中)	中山間	2.4	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通(紀中)	平坦	2.6	—	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通(紀中)		2.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通期	山間	1.6	—	0.1	0.0	0.1	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通期	中山間	1.6	—	0.2	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通期	平坦	0.9	—	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
普通期		1.2	—	0.2	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
早期(紀南)	山間	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
早期(紀南)	中山間	0.5	—	0.0	0.0	0.0	—	0.2	0.0	0.0	—	—
早期(紀南)	平坦	0.1	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
早期(紀南)		0.2	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
県計	山間	1.1	—	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—

圃場における害虫の発生状況(第1回)

2012年

作型	地域別	調査圃場数	ツマゲロヨコバイ(虫数)	ヒメトビウンカ(虫数)	セジロウンカ(虫数)	トビイロウンカ(虫数)	ニカメイガ(被害茎数)	コブノメイガ(被害葉数)	イチモンジセセリ(つと数)	イネミズゾウムシ(被害株数)	イネゾウムシ(被害株数)	斑点米カメムシ(虫数)	フタオビコヤガ(虫数)	アワヨトウ(虫数)	ハモグリバエ(被害株数)	イネシンガレセンチュウ(被害茎数)	イナゴ(虫数)
普通(紀北)	山間	2	0.0	5.0	3.5	0.0	0.0	0.0	1.0	4.0	0.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通(紀北)	中山間	3	0.7	8.3	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通(紀北)	平坦	12	0.1	5.7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通(紀北)		17	0.2	6.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.1	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通(紀中)	山間	2	1.0	8.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	—	0.5	—	0.0	—	0.0
普通(紀中)	中山間	2	1.0	14.5	88.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通(紀中)	平坦	3	0.0	1.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通(紀中)		7	0.6	7.1	30.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	—	0.1	—	0.0	—	0.0
普通期	山間	4	0.5	6.5	8.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.0	2.3	—	0.3	—	0.0	—	0.0
普通期	中山間	5	0.8	10.8	37.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通期	平坦	15	0.1	4.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	—	0.0	—	0.0	—	0.0
普通期		24	0.3	6.4	10.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.5	—	0.0	—	0.0	—	0.0
早期(紀南)	山間	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	4.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
早期(紀南)	中山間	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	1.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
早期(紀南)	平坦	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	3.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
早期(紀南)		5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6	2.4	—	0.0	—	0.0	—	0.0
県計	山間	5	0.4	5.2	6.4	0.0	0.0	0.0	0.4	3.0	2.6	—	0.2	—	0.0	—	0.0
県計	中山間	7	0.6	7.7	27.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.4	—	0.0	—	0.0	—	0.0
県計	平坦	17	0.1	4.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.4	—	0.0	—	0.0	—	0.0
県計		29	0.2	5.1	8.3	0.0	0.0	0.0	0.1	1.1	0.8	—	0.0	—	0.0	—	0.0

注:表中の値は調査25株あたりの計数値の平均

圃場における害虫の発生状況(第1回)平年値

(2002~2011年)

作型(地域)	地域別	ツマグロヨコバイ(虫数)	ヒメトビウンカ(虫数)	セジロウンカ(虫数)	トビイロウンカ(虫数)	ニカメイガ(被害茎数)	コブノメイガ(被害葉数)	イチモンジセセリ(つと数)	イネミズゾウムシ(被害株数)	イネゾウムシ(被害株数)	斑点米カメムシ(虫数)	フタオビコヤガ(虫数)	アワヨトウ(虫数)	ハモグリバエ(被害株数)	イネシンガレセンチュウ(被害茎数)	イナゴ(虫数)
普通(紀北)	山間	8.2	7.8	54.0	0.0	0.0	0.6	0.4	1.9	0.7	—	1.3	—	0.2	—	0.0
普通(紀北)	中山間	12.6	13.0	94.0	0.1	0.0	1.5	0.2	0.1	0.1	—	1.0	—	0.0	—	0.2
普通(紀北)	平坦	5.6	10.1	74.7	0.1	0.0	1.0	0.0	0.3	0.2	—	0.4	—	0.1	—	0.0
普通(紀北)		7.6	10.6	75.2	0.1	0.0	1.1	0.1	0.4	0.2	—	0.6	—	0.1	—	0.1
普通(紀中)	山間	2.5	4.5	113.7	0.0	0.0	2.2	0.0	2.0	2.5	—	0.3	—	0.2	—	0.2
普通(紀中)	中山間	20.2	16.8	160.8	1.8	0.0	1.9	0.1	0.1	0.3	—	0.2	—	0.7	—	0.1
普通(紀中)	平坦	4.9	4.2	70.5	1.0	0.0	6.7	0.0	0.1	1.8	—	0.0	—	0.3	—	0.0
普通(紀中)		8.1	7.5	101.6	0.8	0.0	5.0	0.1	0.6	1.5	—	0.1	—	0.4	—	0.1
普通期	山間	5.5	6.1	81.8	0.0	0.0	1.4	0.2	2.0	1.6	—	0.8	—	0.2	—	0.1
普通期	中山間	14.9	14.0	111.0	0.6	0.0	1.6	0.2	0.1	0.2	—	0.7	—	0.2	—	0.2
普通期	平坦	5.3	8.8	74.6	0.3	0.0	2.7	0.0	0.2	0.5	—	0.3	—	0.1	—	0.0
普通期		7.8	9.7	83.5	0.3	0.0	2.3	0.1	0.5	0.6	—	0.5	—	0.1	—	0.1
早期(紀南)	山間	0.7	0.5	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	4.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
早期(紀南)	中山間	0.4	0.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.2	7.7	3.3	—	0.2	—	0.1	—	0.6
早期(紀南)	平坦	3.9	0.3	13.3	0.0	0.0	0.0	0.1	2.4	1.8	—	0.1	—	0.1	—	0.1
早期(紀南)		2.4	0.3	11.8	0.0	0.0	0.0	0.1	5.0	2.9	—	0.1	—	0.1	—	0.2
県計	山間	3.9	4.2	59.0	0.0	0.0	0.9	0.1	3.2	2.4	—	0.6	—	0.1	—	0.1
県計	中山間	11.3	10.4	83.7	0.4	0.0	1.2	0.2	2.2	1.0	—	0.6	—	0.2	—	0.3
県計	平坦	5.2	7.4	63.3	0.3	0.0	2.1	0.1	0.6	0.8	—	0.2	—	0.1	—	0.0
県計		6.6	7.6	67.1	0.2	0.0	1.7	0.1	1.5	1.1	—	0.4	—	0.1	—	0.1

圃場における病害の発生状況(第2回)

2012年

作型	地域別	調査圃場数	葉いもち (株数)	葉いもち (発病度)	穂いもち (穂首)	穂いもち (枝こう)	穂いもち (計)	紋枯病 (株数)	紋枯病 (発病度)	萎縮病 (株数)	縮葉枯病 (株数)	もみ枯細菌病 (病株数)	もみ枯細菌病 (穂数)	ばか苗病 (株数)	ごま葉枯病 (株数)	白葉枯病 (株数)	稲こうじ病 (株数)	内えい褐変病 (株数)	内えい褐変病 (穂数)
普通(紀北)	山間	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀北)	中山間	3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	4.0	5.0
普通(紀北)	平坦	12	2.1	2.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	2.3	3.3
普通(紀北)		17	1.5	1.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	2.3	3.2
普通(紀中)	山間	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)	中山間	2	6.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	2.0	2.5
普通(紀中)	平坦	3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)		7	3.6	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.6	0.7
普通期	山間	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通期	中山間	5	2.6	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	3.2	4.0
普通期	平坦	15	2.5	2.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	1.8	2.7
普通期		24	2.1	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	1.8	2.5
早期(紀南)	山間	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)	中山間	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)	平坦	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)		5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
県計	山間	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
県計	中山間	7	1.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	2.3	2.9
県計	平坦	17	2.2	2.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	1.6	2.4
県計		29	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	1.4	2.0

注:表中の値は調査25株あたりの計数値の平均

圃場における病害の発生状況(第2回) 平年値

(2002~2011年)

作型 (地域)	地域別	葉いもち (株数)	穂いもち (穂数)	紋枯病 (株数)	萎縮病 (株数)	縞葉枯病 (株数)	もみ枯細菌病 (病株数)	ばか苗病 (株数)	ごま葉枯病 (株数)	白葉枯病 (株数)	稲こうじ病 (株数)	内えい褐変病 (株数)
普通(紀北)	山間	5.7	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.2
普通(紀北)	中山間	1.6	0.0	1.8	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	—	1.1
普通(紀北)	平坦	2.2	0.0	2.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.3
普通(紀北)		2.5	0.0	1.9	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.5
普通(紀中)	山間	0.7	0.0	0.9	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	—	0.9
普通(紀中)	中山間	1.0	0.0	2.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.8
普通(紀中)	平坦	3.6	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.3
普通(紀中)		2.2	0.0	1.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.6
普通期	山間	3.4	0.0	0.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.5
普通期	中山間	1.5	0.0	1.8	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	—	1.0
普通期	平坦	2.5	0.0	2.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.3
普通期		2.4	0.0	1.8	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.5
早期(紀南)	山間	8.4	0.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0
早期(紀南)	中山間	2.6	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0
早期(紀南)	平坦	1.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0
早期(紀南)		3.4	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0
県計	山間	5.0	0.0	0.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.3
県計	中山間	1.8	0.0	1.5	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.7
県計	平坦	2.3	0.0	1.9	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.2
県計		2.6	0.0	1.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.4

圃場における害虫の発生状況(第2回)

2012年

作型	地域別	調査圃場数	ツマグロヨコバイ(虫数)	ヒメトビウンカ(虫数)	セジロウンカ(虫数)	トビイロウンカ(虫数)	ニカメイガ(被害茎数)	コブノメイガ(被害葉数)	イチモンジセセリ(つと数)	イネミズゾウムシ(被害株数)	イネゾウムシ(被害株数)	斑点米カメムシ(虫数)	フタオビコヤガ(虫数)	アワヨトウ(虫数)	ハモグリバエ(被害株数)	イネシンガレセンチュウ(被害茎数)	イナゴ(虫数)
普通(紀北)	山間	2	0.0	16.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.5	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀北)	中山間	3	0.0	11.7	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀北)	平坦	12	1.2	22.0	19.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀北)		17	0.8	19.5	17.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.1	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)	山間	2	0.0	2.0	32.5	1.5	0.0	5.5	1.5	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)	中山間	2	0.0	13.5	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)	平坦	3	1.7	4.7	19.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)		7	0.7	6.4	22.3	0.4	0.0	1.7	0.4	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通期	山間	4	0.0	9.0	24.3	0.8	0.0	2.8	0.8	0.0	—	0.0	0.3	0.0	—	0.0	0.0
普通期	中山間	5	0.0	12.4	12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通期	平坦	15	1.3	18.5	19.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通期		24	0.8	15.7	18.6	0.2	0.0	0.5	0.1	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)	山間	1	0.0	4.0	260.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)	中山間	2	3.0	2.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)	平坦	2	6.0	4.0	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)		5	3.6	3.2	66.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
県計	山間	5	0.0	8.0	71.4	0.6	0.0	2.2	0.6	0.0	—	0.0	0.2	0.0	—	0.0	0.0
県計	中山間	7	0.9	9.4	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
県計	平坦	17	1.8	16.8	20.8	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
県		29	1.2	13.1	26.0	0.2	0.0	0.4	0.1	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0

注:表中の値は調査25株あたりの計数値の平均

圃場における害虫の発生状況(第2回) 平年値

(2002~2011年)

作型(地域)	地域別	ツマグロヨコバイ(虫数)	ヒメトビウンカ(虫数)	セジロウンカ(虫数)	トビイロウンカ(虫数)	ニカメイガ(被害茎数)	コブノメイガ(被害葉数)	イチモンジセセリ(つと数)	イネミズゾウムシ(被害株数)	イネゾウムシ(被害株数)	斑点米カメムシ(虫数)	フタオビコヤガ(虫数)	アワヨトウ(虫数)	ハモグリバエ(被害株数)	イネシンガレセンチュウ(被害茎数)	イナゴ(虫数)
普通(紀北)	山間	7.9	15.2	26.5	0.1	0.0	1.0	0.1	0.7	—	0.0	2.5	0.0	—	0.0	1.1
普通(紀北)	中山間	15.9	15.0	19.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.2	—	0.0	1.6	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀北)	平坦	11.3	20.5	51.9	0.4	0.0	3.1	0.3	0.1	—	0.0	1.9	0.0	—	0.1	0.1
普通(紀北)		12.1	18.7	41.9	0.3	0.0	2.4	0.2	0.2	—	0.0	1.9	0.0	—	0.1	0.2
普通(紀中)	山間	1.7	2.0	68.3	0.5	0.0	3.8	0.0	0.9	—	0.4	2.7	0.0	—	0.0	0.1
普通(紀中)	中山間	19.7	10.1	32.7	0.2	0.0	1.6	0.1	0.2	—	0.2	0.1	0.0	—	1.0	0.0
普通(紀中)	平坦	3.4	10.3	56.8	0.3	0.1	3.8	0.1	0.0	—	0.1	0.4	0.0	—	0.1	0.0
普通(紀中)		7.5	8.0	54.1	0.4	0.0	3.4	0.0	0.3	—	0.2	0.9	0.0	—	0.3	0.0
普通期	山間	4.8	8.6	45.1	0.3	0.0	2.4	0.1	0.8	—	0.2	2.6	0.0	—	0.0	0.6
普通期	中山間	17.4	13.3	23.3	0.1	0.0	1.1	0.0	0.2	—	0.1	1.1	0.0	—	0.3	0.0
普通期	平坦	9.3	18.2	54.3	0.4	0.0	3.4	0.2	0.1	—	0.0	1.6	0.0	—	0.1	0.1
普通期		10.7	15.6	45.7	0.3	0.0	2.7	0.2	0.2	—	0.1	1.6	0.0	—	0.2	0.1
早期(紀南)	山間	1.0	6.1	43.4	0.1	0.0	8.0	0.1	0.2	—	0.0	0.1	0.0	—	0.0	0.0
早期(紀南)	中山間	1.3	6.6	48.1	0.1	0.0	7.2	0.1	0.8	—	0.1	0.1	0.0	—	0.0	0.5
早期(紀南)	平坦	15.4	4.7	58.6	0.1	0.0	9.9	0.1	0.0	—	0.1	0.1	0.0	—	0.1	0.2
早期(紀南)		6.8	6.0	50.6	0.1	0.0	8.2	0.1	0.3	—	0.1	0.1	0.0	—	0.0	0.3
県計	山間	3.5	7.8	45.0	0.2	0.0	4.1	0.1	0.6	—	0.1	1.7	0.0	—	0.0	0.5
県計	中山間	13.2	11.6	30.2	0.1	0.0	2.8	0.1	0.4	—	0.1	0.8	0.0	—	0.2	0.1
県計	平坦	9.9	16.2	53.7	0.4	0.0	4.4	0.2	0.1	—	0.0	1.3	0.0	—	0.1	0.1
県計		9.8	13.5	46.3	0.3	0.0	3.9	0.1	0.2	—	0.1	1.3	0.0	—	0.1	0.2

圃場における病害の発生状況(第3回)

2012年

作型	地域別	調査圃場数	葉いもち (株数)	葉いもち (発病度)	穂いもち (穂首)	穂いもち (枝こう)	穂いもち (計)	紋枯病 (株数)	紋枯病 (発病度)	萎縮病 (株数)	縮葉枯病 (株数)	もみ枯細菌病 (病株数)	もみ枯細菌病 (穂数)	ばか苗病 (株数)	ごま葉枯病 (株数)	白葉枯病 (株数)	稲こうじ病 (株数)	内えい褐変病 (株数)	内えい褐変病 (穂数)
普通(紀北)	山間	2	—	—	1.0	0.0	1.0	1.5	0.5	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	11.0
普通(紀北)	中山間	3	—	—	0.0	0.3	0.3	2.3	1.7	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	10.0
普通(紀北)	平坦	12	—	—	0.2	2.4	2.6	3.3	7.2	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	23.2
普通(紀北)		17	—	—	0.2	1.8	2.0	2.9	5.4	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.8	19.4
普通(紀中)	山間	2	—	—	0.0	1.0	1.0	7.5	16.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	22.0
普通(紀中)	中山間	2	—	—	8.5	22.0	30.5	5.0	8.5	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	22.0
普通(紀中)	平坦	3	—	—	0.0	2.3	2.3	2.7	6.3	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	23.7
普通(紀中)		7	—	—	2.4	7.6	10.0	4.7	9.7	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	22.7
普通期	山間	4	—	—	0.5	0.5	1.0	4.5	8.3	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	16.5
普通期	中山間	5	—	—	3.4	9.0	12.4	3.4	4.4	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	14.8
普通期	平坦	15	—	—	0.1	2.4	2.5	3.2	7.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	23.3
普通期		24	—	—	0.9	3.5	4.3	3.5	6.7	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	20.4
早期(紀南)	山間	1	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0
早期(紀南)	中山間	2	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	7.0
早期(紀南)	平坦	2	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	25.5
早期(紀南)		5	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	13.6
県計	山間	5	—	—	0.4	0.4	0.8	3.6	6.6	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	13.8
県計	中山間	7	—	—	2.4	6.4	8.9	2.4	3.1	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	12.6
県計	平坦	17	—	—	0.1	2.1	2.2	2.8	6.2	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.4	23.5
県計		29	—	—	0.7	2.8	3.5	2.8	5.3	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	18.6

注:表中の値は調査25株あたりの計数値の平均

圃場における病害の発生状況(第3回) 平年値

(2002~2011年)

作型 (地域)	地域別	葉いもち (株数)	穂いもち (穂数)	紋枯病 (株数)	萎縮病 (株数)	縞葉枯病 (株数)	もみ枯細菌病 (病株数)	ばか苗病 (株数)	ごま葉枯病 (株数)	白葉枯病 (株数)	稲こうじ病 (株数)	内えい褐変病 (株数)
普通(紀北)	山間	—	14.9	1.7	0.0	—	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	4.3
普通(紀北)	中山間	—	1.5	3.5	0.0	—	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	4.6
普通(紀北)	平坦	—	0.9	4.5	0.0	—	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	4.5
普通(紀北)		—	2.7	3.9	0.0	—	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	4.5
普通(紀中)	山間	—	2.4	1.2	0.0	—	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	4.7
普通(紀中)	中山間	—	2.5	2.5	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7
普通(紀中)	平坦	—	1.6	2.4	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
普通(紀中)		—	2.1	2.2	0.0	—	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	4.9
普通期	山間	—	11.0	1.4	0.0	—	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	4.3
普通期	中山間	—	1.8	3.3	0.0	—	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	4.8
普通期	平坦	—	1.1	4.1	0.0	—	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	4.4
普通期		—	2.6	3.5	0.0	—	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	4.5
早期(紀南)	山間	—	3.5	3.3	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1
早期(紀南)	中山間	—	3.3	1.4	0.0	—	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1
早期(紀南)	平坦	—	0.7	1.0	0.0	—	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	4.6
早期(紀南)		—	2.1	1.7	0.0	—	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	4.8
県計	山間	—	7.9	2.1	0.0	—	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	4.7
県計	中山間	—	2.2	2.7	0.0	—	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	4.7
県計	平坦	—	1.0	3.6	0.0	—	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	4.5
県計		—	2.5	3.1	0.0	—	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	4.6

圃場における害虫の発生状況(第3回)

2012年

作型	地域別	調査圃場数	ツマグロヨコバイ(虫数)	ヒメトビウンカ(虫数)	セジロウンカ(虫数)	トビイロウンカ(虫数)	ニカメイガ(被害茎数)	コブノメイガ(被害葉数)	イチモンジセセリ(つと数)	イネミズゾウムシ(被害株数)	イネゾウムシ(被害株数)	斑点米カメムシ(虫数)	フタオビコヤガ(虫数)	アワヨトウ(虫数)	ハモグリバエ(被害株数)	イネシンガレセンチュウ(被害茎数)	イナゴ(虫数)
普通(紀北)	山間	2	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀北)	中山間	3	0.3	2.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀北)	平坦	12	0.5	6.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀北)		17	0.4	4.9	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀中)	山間	2	0.5	6.5	242.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀中)	中山間	2	0.0	1.0	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀中)	平坦	3	0.0	5.7	12.0	0.3	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通(紀中)		7	0.1	4.6	79.6	0.1	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通期	山間	4	0.3	3.3	123.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通期	中山間	5	0.2	1.6	8.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通期	平坦	15	0.4	6.3	8.5	0.1	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
普通期		24	0.3	4.8	27.6	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
早期(紀南)	山間	1	0.0	10.0	6.0	0.0	0.0	6.0	1.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
早期(紀南)	中山間	2	0.0	16.5	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
早期(紀南)	平坦	2	0.0	11.5	13.5	0.0	0.0	0.5	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
早期(紀南)		5	0.0	13.2	12.2	0.0	0.0	1.4	0.2	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
県計	山間	5	0.2	4.6	100.0	0.0	0.0	1.2	0.2	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
県計	中山間	7	0.1	5.9	9.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
県計	平坦	17	0.4	6.9	9.1	0.1	0.0	0.1	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
県計		29	0.3	6.0	24.1	0.0	0.0	0.2	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0

注:表中の値は調査25株あたりの計数値の平均

圃場における害虫の発生状況(第3回) 平年値

(2002~2011年)

作型(地域)	地域別	ツマグロヨコバイ(虫数)	ヒメトビウンカ(虫数)	セジロウンカ(虫数)	トビイロウンカ(虫数)	ニカメイガ(被害茎数)	コブノメイガ(被害葉数)	イチモンジセセリ(つと数)	イネミズゾウムシ(被害株数)	イネゾウムシ(被害株数)	斑点米カメムシ(虫数)	フタオビコヤガ(虫数)	アワヨトウ(虫数)	ハモグリバエ(被害株数)	イネシンガレセンチュウ(被害茎数)	イナゴ(虫数)
普通(紀北)	山間	8.7	7.8	11.5	1.2	0.1	4.2	0.1	—	—	0.2	0.1	0.0	—	0.0	1.1
普通(紀北)	中山間	14.0	5.6	6.9	0.2	0.0	9.1	0.0	—	—	0.5	0.1	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀北)	平坦	22.1	9.5	12.9	0.4	0.0	16.7	0.1	—	—	0.3	0.1	0.1	—	0.1	0.0
普通(紀北)		18.6	8.4	11.4	0.4	0.0	13.8	0.1	—	—	0.3	0.1	0.0	—	0.1	0.1
普通(紀中)	山間	8.5	3.8	10.5	74.7	0.0	9.4	0.1	—	—	0.4	0.3	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)	中山間	14.9	17.5	13.7	2.9	0.1	27.1	0.0	—	—	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)	平坦	7.2	11.9	15.1	0.6	0.0	16.6	0.0	—	—	0.9	0.0	0.0	—	0.0	0.0
普通(紀中)		9.6	11.3	13.4	21.5	0.0	19.3	0.0	—	—	0.5	0.1	0.0	—	0.0	0.0
普通期	山間	8.2	5.8	11.1	34.2	0.1	6.2	0.1	—	—	0.3	0.2	0.0	—	0.0	0.6
普通期	中山間	14.0	9.0	8.9	1.0	0.0	14.8	0.0	—	—	0.4	0.1	0.0	—	0.0	0.0
普通期	平坦	17.8	10.2	13.6	0.4	0.0	17.1	0.1	—	—	0.4	0.0	0.0	—	0.1	0.0
普通期		15.6	9.3	12.2	6.1	0.0	14.9	0.1	—	—	0.4	0.1	0.0	—	0.1	0.1
早期(紀南)	山間	4.2	1.6	5.3	0.1	0.2	5.4	0.0	—	—	0.1	0.1	0.1	—	0.0	0.0
早期(紀南)	中山間	1.3	7.7	16.2	1.3	0.0	4.9	0.1	—	—	0.1	0.0	0.0	—	0.0	0.3
早期(紀南)	平坦	12.5	5.4	18.7	0.1	0.0	6.3	0.1	—	—	0.5	0.2	0.0	—	0.0	0.1
早期(紀南)		6.8	5.4	13.1	0.5	0.0	5.3	0.0	—	—	0.3	0.1	0.0	—	0.0	0.1
県計	山間	6.9	4.4	9.1	22.9	0.1	6.1	0.1	—	—	0.2	0.2	0.0	—	0.0	0.4
県計	中山間	11.0	8.9	10.8	1.1	0.0	12.0	0.0	—	—	0.3	0.0	0.0	—	0.0	0.1
県計	平坦	16.4	9.6	13.7	0.4	0.0	15.2	0.1	—	—	0.4	0.1	0.0	—	0.1	0.0
県計		13.6	8.5	12.1	4.8	0.0	12.8	0.0	—	—	0.3	0.1	0.0	—	0.0	0.1

2) 主要病害虫の発生程度別面積

主要病害虫の発生程度別面積(第1回)

2012年

単位:ha

地域 (作型) 面積		葉いもち	穂いもち	紋枯病	萎縮病	縞葉枯病	もみ枯細菌病	ばか苗病	ごま葉枯病	白葉枯病	稲こうじ病	内えい褐変病
紀北 (普通期) 4725	発生面積	834	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	甚	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	多	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	中	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	少	834	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
紀中 (普通期) 1525	発生面積	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	甚	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	多	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	中	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	少	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
普通期計 6250	発生面積	834	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	甚	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	多	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	中	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	少	834	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
紀南 (早期) 1340	発生面積	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	甚	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	多	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	中	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	少	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
県計 7590	発生面積	834	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	甚	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	多	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	中	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	少	834	—	0	0	0	—	0	0	0	—	—

発生程度基準:
 葉いもち:25株あたり病株数、少≤10、10<中≤18、18<多≤23、甚>23
 穂いもち:25株あたり病穂数、少≤50、50<中≤200、200<多≤350、甚>350
 紋枯病:25株あたり病株数、少≤10、10<中≤18、18<多≤23、甚>23
 萎縮病:25株あたり病株数、少≤5、5<中≤10、10<多≤17、甚>17
 縞葉枯病:25株あたり病株数、少≤5、5<中≤10、10<多≤17、甚>17
 もみ枯細菌病:25株あたり病株数、少≤3、3<中≤8、8<多≤15、甚>15
 馬鹿苗病:25株あたり病株数、少≤1、1<中≤3、3<多≤7、甚>7
 ごま葉枯病:25株あたり病株数、少≤10、10<中≤18、18<多≤23、甚>23
 白葉枯病:25株あたり病株数、少≤12、12<中≤20、20<多≤25、甚>25
 稲こうじ病:25株あたり病株数、少≤1、1<中≤3、3<多≤7、甚>7
 内えい褐変病:25株あたり病株数、少≤5、5<中≤10、10<多≤20、甚>20

主要害虫の発生程度別面積(第1回)

2012年

単位:ha

地域 (作型) 面積		ツマグロヨコバイ	ヒメトビウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ニカメイガ	コブノメイガ	イチモンジセセリ	イネミズゾウムシ	イネゾウムシ	斑点米カメムシ	フタオビコヤガ	アワヨトウ	ハモグリバエ	イネシンガレセンチュウ	イナゴ	スクミリンゴガイ
		発生 面積	発生 面積	発生 面積													
紀北 (普通期)	4725	556	4169	2224	0	0	0	278	556	556	—	0	—	0	—	0	2501
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	278	0	—	0	—	0	—	0	0
	少	556	4169	2224	0	0	0	278	278	556	—	0	—	0	—	0	2501
紀中 (普通期)	1525	436	1307	1525	0	0	0	0	0	218	—	218	—	0	—	0	436
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	218	—	0	—	0	—	0	0
	少	436	1307	1525	0	0	0	0	0	0	—	218	—	0	—	0	436
普通期計	6250	992	5476	3749	0	0	0	278	556	774	—	218	—	0	—	0	2937
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	278	218	—	0	—	0	—	0	0
	少	992	5476	3749	0	0	0	278	278	556	—	218	—	0	—	0	2937
紀南 (早期)	1340	0	0	0	0	0	0	0	1072	1072	—	0	—	0	—	0	0
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	少	0	0	0	0	0	0	0	1072	1072	—	0	—	0	—	0	0
県計	7590	992	5476	3749	0	0	0	278	1628	1846	—	218	—	0	—	0	2937
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	278	218	—	0	—	0	—	0	0
	少	992	5476	3749	0	0	0	278	1350	1628	—	218	—	0	—	0	2937

発生程度基準: ツマグロヨコバイ:25株あたり虫数、(第1回)少≤50、50<中≤125、125<多≤250、甚>250
 ヒメトビウンカ:25株あたり虫数、少≤50、50<中≤125、125<多≤250、甚>250
 セジロウンカ:25株あたり虫数、少≤250、250<中≤1250、1250<多≤2500、甚>2500
 トビイロウンカ:25株あたり虫数、少≤250、250<中≤1250、1250<多≤2500、甚>2500
 ニカメイガ:25株あたり被害茎数、少≤7、7<中≤15、15<多≤22、甚>22
 コブノメイガ:25株あたり被害葉数、少≤20、20<中≤60、60<多≤180、甚>180
 イネツトムシ:25株あたりつと数、少≤10、10<中≤20、20<多≤40、甚>40
 イネミズゾウムシ:25株あたり被害葉数、少≤5、5<中≤20、20<多≤40、甚>40
 イネゾウムシ:25株あたり被害葉数、少≤5、5<中≤20、20<多≤40、甚>40
 フタオビコヤガ:25株あたり被害茎数、少≤10、10<中≤20、20<多≤40、甚>40
 イネヨトウ:25株あたり被害葉数、少≤20、20<中≤50、50<多≤80、甚>80
 アワヨトウ:25株あたり被害葉数、少≤10、10<中≤30、30<多≤100、甚>100
 ハモグリバエ:25株あたり被害葉数、少≤10、10<中≤20、20<多≤30、甚>30
 シンガレセンチュウ:25株あたり被害株数、少≤5、5<中≤12、12<多≤20、甚>20
 イナゴ:25株あたり虫数、少≤10、10<中≤30、30<多≤100、甚>100

主要病害の発生程度別面積(第2回)

2012年

単位:ha

地域 (作型) 面積		葉 いもち	穂 いもち	紋 枯病	萎 縮病	縞 葉枯病	も み枯細菌 病	ば か苗病	ご ま葉枯病	白 葉枯病	稲 こうじ病	内 えい褐変 病
紀北 (普通期) 4725	発生 面積	556	0	278	0	834	0	0	0	0	—	1390
	甚	278	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	278
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	556
	少	278	0	278	0	834	0	0	0	0	—	556
紀中 (普通期) 1525	発生 面積	436	0	0	0	0	0	0	0	0	—	218
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	中	436	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	少	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	218
普通期計 6250	発生 面積	992	0	278	0	834	0	0	0	0	—	1608
	甚	278	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	278
	中	436	0	0	0	0	0	0	0	0	—	556
	少	278	0	278	0	834	0	0	0	0	—	774
紀南 (早期) 1340	発生 面積	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	少	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
県計 7590	発生 面積	992	0	278	0	834	0	0	0	0	—	1608
	甚	278	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	278
	中	436	0	0	0	0	0	0	0	0	—	556
	少	278	0	278	0	834	0	0	0	0	—	774

発生程度基準: 第1回発生面積の基準に同じ

主要害虫の発生程度別面積(第2回)

2012年

単位: ha

地域 (作型) 面積		ツマグロヨコバイ	ヒメトビウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ニカメイガ	コブノメイガ	イチモンジセセリ	イネミズゾウムシ	イネゾウムシ	斑点米カメムシ	フタオビコヤガ	アワヨトウ	ハモグリバエ	イネシンガレセンチュウ	イナゴ	スクミリンゴガイ
		発生 面積	834	3057	4725	556	0	278	0	0	—	0	278	0	—	0	0
紀北 (普通期) 4725	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	中	0	556	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	少	834	2501	4725	556	0	278	0	0	—	0	278	0	—	0	0	2224
	発生 面積	834	3057	4725	556	0	278	0	0	—	0	278	0	—	0	0	2224
紀中 (普通期) 1525	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	少	654	1089	1089	218	0	436	218	0	—	0	0	0	—	0	0	436
	発生 面積	654	1089	1089	218	0	436	218	0	—	0	0	0	—	0	0	436
普通期計 6250	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	中	0	556	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	少	1487	3591	5814	774	0	714	218	0	—	0	278	0	—	0	0	2659
	発生 面積	1487	4147	5814	774	0	714	218	0	—	0	278	0	—	0	0	2659
紀南 (早期) 1340	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	中	0	0	268	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	少	804	1072	804	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	268	0
	発生 面積	804	1072	1072	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	268	0
県計 7590	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	中	0	556	268	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
	少	2291	4663	6618	774	0	714	218	0	—	0	278	0	—	0	268	2659
	発生 面積	2291	5219	6886	774	0	714	218	0	—	0	278	0	—	0	268	2659

発生程度基準: ツマグロヨコバイ:25株あたり虫数、(第2回)少≤125、125<中≤375、375<多≤750、甚>750
 その他害虫は第1回発生面積の基準に同じ

主要病害の発生程度別面積(第3回)

2012年

単位:ha

地域 (作型) 面積		葉いもち	穂いもち	紋枯病	萎縮病	縞葉枯病	もみ枯細菌病	ばか苗病	ごま葉枯病	白葉枯病	稲こうじ病	内えい褐変病
紀北 (普通期) 4725	発生面積	—	1390	2224	0	—	0	0	0	0	0	4725
	甚	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	556
	多	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	2779
	中	—	0	556	0	—	0	0	0	0	0	556
	少	—	1390	1668	0	—	0	0	0	0	0	834
紀中 (普通期) 1525	発生面積	—	1089	871	0	—	0	0	0	0	0	1525
	甚	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0
	多	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	1307
	中	—	218	0	0	—	0	0	0	0	0	218
	少	—	871	871	0	—	0	0	0	0	0	0
普通期計 6250	発生面積	—	2479	3095	0	—	0	0	0	0	0	6250
	甚	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	556
	多	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	4087
	中	—	218	556	0	—	0	0	0	0	0	774
	少	—	2261	2539	0	—	0	0	0	0	0	834
紀南 (早期) 1340	発生面積	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	1340
	甚	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0
	多	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	536
	中	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	268
	少	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	536
県計 7590	発生面積	—	2479	3095	0	—	0	0	0	0	0	7590
	甚	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	556
	多	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	4623
	中	—	218	556	0	—	0	0	0	0	0	1042
	少	—	2261	2539	0	—	0	0	0	0	0	1370

発生程度基準: その他病害は第1回発生面積の基準に同じ

主要害虫の発生程度別面積(第3回)

2012年

単位: ha

地域 (作型) 面積		ツマグロヨコバイ	ヒメトビウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ニカメイガ	コブノメイガ	イチモンジセセリ	イネミズゾウムシ	イネゾウムシ	斑点米カメムシ	フタオビコヤガ	アワヨトウ	ハモグリバエ	イネシンガレセンチュウ	イナゴ	スクミリンゴガイ		
		発生面積	甚	多	中	少	発生面積	甚	多	中	少	発生面積	甚	多	中	少	発生面積	甚	多
紀北 (普通期) 4725	発生面積	1112	2779	4169	0	0	0	0	0	0	278	0	0	0	0	0	0		
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	少	1112	2779	4169	0	0	0	0	0	0	0	278	0	0	0	0	0		
紀中 (普通期) 1525	発生面積	218	1089	1525	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中	0	0	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	少	218	1089	1307	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
普通期計 6250	発生面積	1330	3869	5694	218	0	0	0	0	0	278	0	0	0	0	0	0		
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中	0	0	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	少	1330	3869	5476	218	0	0	0	0	0	0	278	0	0	0	0	0		
紀南 (早期) 1340	発生面積	0	1340	1340	0	0	536	268	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	少	0	1340	1340	0	0	536	268	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
県計 7590	発生面積	1330	5209	7034	218	0	536	268	0	0	278	0	0	0	0	0	0		
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中	0	0	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	少	1330	5209	6816	218	0	536	268	0	0	0	278	0	0	0	0	0		

発生程度基準: ツマグロヨコバイ:25株あたり虫数、(第3回)少 \leq 125、125<中 \leq 375、375<多 \leq 750、甚>750
 その他害虫は第1回発生面積の基準に同じ

主要病害の発生程度別面積(年計) 2012年

単位:ha

地域 (作型) 面積		葉 い もち	穂 い もち	紋 枯 病	萎 縮 病	縞 葉 枯 病	も み 枯 細 菌 病	ば か 苗 病	ご ま 葉 枯 病	白 葉 枯 病	稲 こ う じ 病	内 え い 褐 変 病
紀北 (普通期) 4725	発生 面積	834	1390	2224	0	834	0	0	0	0	0	4725
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	556
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2779
	中	0	0	556	0	0	0	0	0	0	0	556
	少	834	1390	1668	0	834	0	0	0	0	0	834
紀中 (普通期) 1525	発生 面積	436	1089	871	0	0	0	0	0	0	0	1525
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1307
	中	436	218	0	0	0	0	0	0	0	0	218
	少	0	871	871	0	0	0	0	0	0	0	0
普通期計 6250	発生 面積	1270	2479	3095	0	834	0	0	0	0	0	6250
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	556
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4087
	中	436	218	556	0	0	0	0	0	0	0	774
	少	834	2261	2539	0	834	0	0	0	0	0	834
紀南 (早期) 1340	発生 面積	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1340
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	536
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	268
	少	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	536
県計 7590	発生 面積	1270	2479	3095	0	834	0	0	0	0	0	7590
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	556
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4623
	中	436	218	556	0	0	0	0	0	0	0	1042
	少	834	2261	2539	0	834	0	0	0	0	0	1370

主要害虫の発生程度別面積(年計)

2012年

単位:ha

地域 (作型) 面積		ツマグロヨコバイ	ヒメトビウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ニカメイガ	コブノメイガ	イチモンジセセリ	イネミズゾウムシ	イネゾウムシ	斑点米カメムシ	フタオビコヤガ	アワヨトウ	ハモグリバエ	イネシンガレセンチュウ	イナゴ	スクミリンゴガイ
		発生 面積	発生 面積	発生 面積													
紀北 (普通期) 4725	発生 面積	1112	4169	4725	556	0	278	278	556	556	278	278	0	0	0	0	2501
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	278	0	0	0	0	0	0	0	0
	少	1112	4169	4725	556	0	278	278	278	556	278	278	0	0	0	0	2501
紀中 (普通期) 1525	発生 面積	654	1307	1525	218	0	436	218	0	218	0	218	0	0	0	0	436
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	218	0	0	0	0	0	0	0
	少	654	1307	1525	218	0	436	218	0	0	0	218	0	0	0	0	436
普通期計 6250	発生 面積	1765	5476	6250	774	0	714	496	556	774	278	496	0	0	0	0	2937
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	278	218	0	0	0	0	0	0	0
	少	1765	5476	6250	774	0	714	496	278	556	278	496	0	0	0	0	2937
紀南 (早期) 1340	発生 面積	804	1340	1340	0	0	536	268	1072	1072	0	0	0	0	0	268	0
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	少	804	1340	1340	0	0	536	268	1072	1072	0	0	0	0	0	268	0
県計 7590	発生 面積	2569	6816	7590	774	0	1250	764	1628	1846	278	496	0	0	0	268	2937
	甚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	278	218	0	0	0	0	0	0	0
	少	2569	6816	7590	774	0	1250	764	1350	1628	278	496	0	0	0	268	2937

4. 予察灯・フェロモントラップ等による水稻主要害虫の誘殺状況

① 予察灯 (60W白熱灯)

(調査単位：頭)

月 半旬	ニカメイガ						ツマグロヨコバイ						ヒメトビウンカ						
	紀の川市		上富田町		那智勝浦町		紀の川市		上富田町		那智勝浦町		紀の川市		上富田町		那智勝浦町		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
4	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.2
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.5	10	0.0	0	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	1.1	5	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
	2	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	6.2	106	0.2	0	2.4	0	0.2	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	2.2	42	0.3	0	3.6	0	0.6	0	0.3	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.7	118	0.2	20	5.4	0	1.8	0	0.1	1	0.2
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2	143	1.0	14	1.5	1	1.3	0	0.4	0	0.1
	6	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.5	66	2.2	1	3.8	1	1.2	0	0.0	0	0.6
7	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	9	1.0	14	13.0	0	3.7	0	0.2	0	0.8
	2	0	0.1	0	0.0	0	0.1	0	0.1	12	0.9	9	21.3	1	0.7	0	0.3	0	0.2
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.5	9	1.4	33	36.6	0	2.2	0	0.1	1	0.2
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	73	2.3	153	49.7	0	4.7	0	0.2	0	0.1
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	7.5	340	1.8	246	35.2	1	4.0	0	0.7	0	0.7
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.8	128	1.4	166	27.4	0	2.8	0	0.1	0	0.7
8	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	21.0	15	0.5	41	16.1	8	5.2	0	0.2	0	0.3
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	15.0	9	0.4	11	13.2	0	7.5	0	0.0	0	0.5
	3	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	9.5	0	1.3	6	13.0	0	11.7	0	0.4	2	0.8
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	4.5	0	0.4	38	55.7	1	9.1	0	0.1	1	2.2
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	4.7	0	0.6	57	89.7	0	10.9	0	0.2	0	2.1
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	10.6	0	0.1	17	93.5	0	4.7	0	0.0	0	1.1
合計	0	0.4	0	0.1	0	0.1	4	99.9	1086	16.6	826	482.0	13	72.3	0	3.6	5	11.1	

(調査単位：頭)

月 半月	セジロウンカ						トビイロウンカ						イネミズゾウムシ					
	紀の川市		上富田町		那智勝浦町		紀の川市		上富田町		那智勝浦町		紀の川市		上富田町		那智勝浦町	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4 3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	1.2
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	2.4
6	0	0.0	0	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.6
1	0	0.1	0	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	3.7
2	0	0.1	0	0.2	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3	1	6.7	3	8.3
5 3	0	0.0	0	0.6	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	0.9	1	3.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2	0	2.5	0	2.8
5	0	0.0	0	0.8	0	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.0	2	5.9
6	0	0.2	0	0.5	0	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2	2	1.9	0	2.8
1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	4	1.4	1	1.0
2	0	0.0	13	0.1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.3	0	1.5
6 3	0	3.0	5	30.5	0	21.1	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	1.3	0	1.9
4	0	30.4	0	49.6	0	23.2	0	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.2	0	0.0	0	1.9
5	0	31.1	1	34.9	0	28.8	0	0.0	0	0.2	0	0.5	0	0.0	0	0.4	0	3.0
6	0	9.3	0	18.1	0	23.6	0	0.0	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	1.8	0	5.4
1	13	87.6	1	58.7	18	41.2	0	0.7	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.8	4	4.2
2	10	15.4	2	43.9	0	71.3	0	0.1	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.9	0	5.1
7 3	36	22.1	2	7.6	23	51.0	0	0.5	0	0.1	1	0.5	0	0.0	2	0.9	3	8.9
4	1	22.5	0	7.3	2	24.7	0	0.0	0	0.0	0	0.5	0	0.0	0	0.5	1	11.3
5	0	25.4	0	17.1	0	26.8	0	0.3	0	0.0	0	0.6	0	0.0	3	1.8	0	16.2
6	1	9.9	2	6.8	0	23.4	0	0.4	0	0.1	0	0.5	0	0.0	0	0.6	1	10.9
1	32	19.3	0	2.8	0	12.3	2	2.2	0	0.1	0	0.2	0	0.0	0	0.9	0	9.8
2	46	13.8	0	3.9	0	22.3	1	0.2	0	0.0	0	11.6	0	0.0	0	1.2	0	9.2
8 3	0	42.2	0	2.6	12	28.6	0	0.4	0	0.1	0	2.5	0	0.0	0	2.2	0	7.7
4	7	29.2	0	4.2	2	45.7	1	0.4	0	0.6	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	6.3
5	1	19.7	0	3.5	0	39.2	0	1.2	0	7.9	0	6.7	0	0.1	0	0.2	0	1.1
6	1	16.9	0	1.4	0	21.7	0	3.8	0	2.3	0	8.8	0	0.0	0	0.0	0	2.2
合計	148	398.2	26	295.8	57	506.9	4	10.5	0	12.0	2	36.0	0	1.1	22	37.5	16	138.4

斑点米カメムシ類

紀の川市

(調査単位：頭)

月 半旬	クモヘリ	ホソハリ	シラホシ	アオクサ	ミナミ	アカスジ
	カメムシ	カメムシ	カメムシ	カメムシ	アオ カメムシ	カスミ カメ
4	1	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0
	5	2	0	0	0	1
	6	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	16
	2	0	0	0	1	2
	3	0	0	0	0	15
	4	1	0	0	0	11
	5	0	1	0	0	26
	6	0	0	0	0	17
8	1	1	0	0	0	10
	2	3	0	0	0	17
	3	5	0	0	0	0
	4	1	0	0	0	16
	5	7	1	0	0	11
	6	4	0	0	0	26
合 計	24	2	0	1	0	168

那智勝浦町

(調査単位：頭)

月 半旬	クモヘリ	ホソハリ	シラホシ	アオクサ	ミナミ	アカスジ
	カメムシ	カメムシ	カメムシ	カメムシ	アオ カメムシ	カスミ カメ
1	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0
4 3	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	2	0
1	0	0	0	0	3	0
2	0	0	0	0	4	4
5 3	0	0	0	0	6	9
4	0	0	0	0	2	1
5	0	0	0	0	4	5
6	0	0	0	0	1	5
1	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	1	1
6 3	0	0	0	0	4	4
4	0	0	0	0	3	12
5	0	0	0	0	0	11
6	0	0	0	0	1	5
1	2	0	0	0	0	5
2	1	0	0	0	0	0
7 3	0	0	0	0	0	4
4	2	1	0	0	4	6
5	6	0	0	0	0	18
6	8	0	0	0	0	25
1	8	0	0	0	1	13
2	0	0	0	0	2	4
8 3	36	0	0	0	16	16
4	121	1	0	0	39	33
5	26	2	0	0	19	32
6	10	1	0	0	8	12
合 計	220	5	0	0	120	225

②フェロモントラップ

ニカメイガ

紀の川市 (調査単位: 頭)

月 半旬	本年	平年
1	0	0.0
2	0	0.0
4 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.0
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.1
5 3	0	0.1
4 4	0	0.0
5 5	0	0.1
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.2
6 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.0
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.0
7 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.0
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.0
8 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.0
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.0
9 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.0
6 6	0	0.1
合計	0	0.6

③蛍光灯誘殺箱 (15W)

コブノメイガ

紀の川市 (調査単位: 頭)

月 半旬	本年	平年
1	0	0.0
2	0	0.0
6 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.8
6 6	0	1.3
1	0	0.7
2	0	0.5
7 3	0	0.4
4 4	0	1.3
5 5	1	3.6
6 6	0	10.8
1	0	3.6
2	2	3.6
8 3	1	3.5
4 4	—	—
5 5	—	—
6 6	—	—
合計	4	30.1

④フェロモントラップ

(ファネルトラップ)
コブノメイガ

紀の川市 (調査単位: 頭)

月 半旬	本年	※平年
1	0	0.0
2	0	0.0
6 3	0	0.0
4 4	0	0.0
5 5	0	0.0
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.2
7 3	0	0.0
4 4	0	0.2
5 5	0	0.0
6 6	0	0.0
1	0	0.0
2	0	0.0
8 3	0	0.0
4 4	—	—
5 5	—	—
6 6	—	—
合計	0	0.4

※平成18～22年の平均値。平成23年は欠測。トラップには四国農試式水盤トラップを用いた。

Ⅷ. 野菜・花き病害虫の発生状況調査

1. 巡回調査における発生状況

野菜害虫類の発生程度別基準

作物名	害虫名	項目	発生程度					
			無	少	中	多	甚	
キャベツ	シロイチモジヨトウ、 ハスモンヨトウ、 ヨトウガ、 アオムシ、ウワバ類	A	0	1～5	6～15	16～30	31～	
		コナガ	B	0	1～10	11～40	41～100	101～
		アブラムシ類	C	0	1～10	11～30	31～80	81～
タマネギ	ネギアザミウマ	D	0	1～25	26～50	51～200	201～	

A：幼虫の寄生株率、B：10株当たり幼虫、C：寄生株率、D：1株当たり寄生虫数

1) キャベツ

①害虫の発生状況（和歌山市）

調査 月日	モモアカアブラムシ						ニセダイコンアブラムシ						アオムシ					
	発生程度別圃場数					発生株率 (%)	発生程度別圃場数					発生株率 (%)	発生程度別圃場数					発生株率 (%)
	無	少	中	多	甚		無	少	中	多	甚		無	少	中	多	甚	
4.19	3	1	4	3	0	18	9	2	0	0	0	1	9	1	1	0	0	1
10.24	8	1	2	0	0	4	7	1	3	0	0	6	10	1	0	0	0	1

調査 月日	コナガ						ウワバ類						ハスモンヨトウ					
	発生程度別圃場数					発生密度 頭/株	発生程度別圃場数					発生株率 (%)	発生程度別圃場数					発生株率 (%)
	無	少	中	多	甚		無	少	中	多	甚		無	少	中	多	甚	
4.19	11	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0
10.24	11	0	0	0	0	0	10	1	0	0	0	1	10	1	0	0	0	1

調査 月日	シロイチモジヨトウ					
	発生程度別圃場数					発生株率 (%)
	無	少	中	多	甚	
4.19	11	0	0	0	0	0
10.24	11	0	0	0	0	0

2) スイカ

①病害の発生状況（露地：紀の川市貴志川町）

調査 月日	調査 圃場数	つる枯病		うどんこ病		疫病		炭疽病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)
5.17	7	0	0	0	0	0	0	0	0
6.18	7	0	0	0	0	0	0	0	0
6.26	12	17	0	0	0	0	0	58	5

注) 1圃場50株または50葉 (6月26日のみ100葉) 調査

②病害の発生状況（露地：御坊市、印南町）

調査 月日	調査 圃場数	つる枯病		うどんこ病		疫病		炭疽病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)
5.18	13	0	0	0	0	0	0	0	0
6.25	12	0	0	0	0	0	0	83	5

注) 1圃場50株または50葉調査

③害虫の発生状況（露地：印南町）

調査 月日	調査 圃場数	アブラムシ類		カンザワハダニ		ナミハダニ		シロイチモジヨトウ		
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	被害果率 (%)
5.17	14	57	6	50	18	21	11	0	0	—
6.25	12	42	3	33	5	17	1	42	0	1

注) 1圃場20葉、50果調査。被害果調査は果実片面（半球）のみ。

3) キュウリ

①病害の発生状況（露地：紀の川市貴志川町）

調査 月日	調査 圃場数	べと病		うどんこ病		斑点細菌病		灰色かび病		疫病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)
5.17	5	60	10	40	2	0	0	0	0	0	0
6.18	4	100	20	75	35	25	1	0	0	0	0

注) 1圃場50株または50葉調査

②病害の発生状況（施設：紀の川市貴志川町）

調査 月日	調査 圃場数	べと病		うどんこ病		斑点細菌病		灰色かび病		疫病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)
4.19	17	29	2	0	0	0	0	0	0	0	0
5.17	15	40	3	0	0	20	2	0	0	0	0
6.18	11	36	2	27	2	0	0	9	0.4	0	0

注) 1圃場50葉または50株調査

③病害の発生状況（施設：美浜町）

調査 月日	調査 圃場数	べと病		うどんこ病		斑点細菌病		灰色かび病		疫病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)
4.19	10	70	29	60	12	30	5	10	0.1	0	0
5.18	9	78	20	100	28	22	7	0	0	0	0
6.18	6	83	9	100	40	17	7	0	0	0	0

注) 1圃場50葉または50株調査

4) ナス

①病害の発生状況（露地：紀の川市）

調査 月日	調査 圃場数	うどんこ病		疫病		モザイク病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)
5.17	2	0	0	0	0	0	0
6.18	2	0	0	0	0	0	0

注) 1圃場50葉または50株調査

②病害の発生状況（施設：紀の川市）

調査 月日	調査 圃場数	うどんこ病		疫病		モザイク病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)
5.17	8	0	0	0	0	0	0
6.18	10	0	0	0	0	0	0

注) 1圃場50葉または50株調査

③害虫の発生状況（露地：紀の川市貴志川町）

調査 月日	調査 圃場数	アブラムシ類				ハダニ類			
		モモアカアブラムシ		ワタアブラムシ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
6.13	9	44	9	33	4	44	3	0	0
7.18	9	0	0	11	1	11	9	0	0
8.20	9	0	0	11	2	33	7	11	1
9.20	9	11	1	22	1	0	0	11	1

調査 月日	調査 圃場数	アザミウマ類				コナジラミ類			
		ミナミキイロアザミウマ		ミカンキイロアザミウマ		オンシツコナジラミ		タバココナジラミ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
6.13	9	44	12	22	3	0	0	0	0
7.18	9	22	4	0	0	33	10	0	0
8.20	9	56	12	0	0	44	4	0	0
9.20	9	67	17	0	0	44	9	33	3

調査 月日	調査 圃場数	ハモグリバエ類		ハスモンヨトウ		ニジュウヤホシテントウ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
		6.13	9	0	0	0	0
7.18	9	0	0	0	0	0	0
8.20	9	0	0	0	0	0	0
9.20	9	0	0	11	1	0	0

注) 1圃場20葉調査

④害虫の発生状況（施設：紀の川市貴志川町）

調査 月日	調査 圃場数	アブラムシ類				ハダニ類			
		モモアカアブラムシ		ワタアブラムシ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
5.16	9	11	1	0	0	11	1	0	0
6.13	10	10	2	0	0	0	0	10	1

調査 月日	調査 圃場数	アザミウマ類				コナジラミ類			
		ミナミキイロアザミウマ		ミカンキイロアザミウマ		オンシツコナジラミ		タバココナジラミ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
5.16	9	22	2	0	0	11	1	0	0
6.13	10	40	9	20	6	30	5	0	0

調査 月日	調査 圃場数	ハモグリバエ類		ハスモンヨトウ		ニジュウヤホシテントウ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
		5.16	9	22	1	11	1
6.13	10	10	1	0	0	0	0

注) 1圃場20葉調査

5) タマネギ

発生程度別基準

病害名	項目	発生程度				
		無	少	中	多	甚
べと病	越年罹病発生株率(%)	0	~0.1	~1.0	~10	11以上
	新病斑発生株率(%)	0	1~20	21~40	41~70	71以上
白色疫病	発病株率(%)	0	1~5	6~25	26~50	51以上
灰色かび病	発病度 ¹⁾	0	1~25	26~50	51~75	76以上

1)発病指数を、a:葉身の萎凋、枯死、b:全ての葉身に多数の病斑、c:大半の葉身に病斑、
d:展開した葉身に病斑が散見、e:葉身に病斑を認めない、としたときの
発病度=(4a+3b+2c+d)*100/4(a+b+c+d+e) a+b+c+d+e=調査株数

①病害の発生状況

調査 月日	調査場所	べと病					平均発病 株率 (%)	白色疫病					平均発病 株率 (%)
		発生程度別圃場数						発生程度別圃場数					
		無	少	中	多	甚		無	少	中	多	甚	
H24. 3.23	岩出市	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	紀の川市打田	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
	豊田	4	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	1.5
	長田	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
	藤崎	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
	かつらぎ町	7	4	0	0	0	0.2	8	3	0	0	0	0.9
発生圃場率 (%)		13						16					

調査 月日	調査場所	べと病					平均発病 株率 (%)	白色疫病					平均発病 株率 (%)
		発生程度別圃場数						発生程度別圃場数					
		無	少	中	多	甚		無	少	中	多	甚	
H24. 4.17	岩出市	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
	紀の川市打田	4	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	2.5
	豊田	4	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	2.5
	長田	4	2	0	0	0	0.1	5	1	0	0	0	0.3
	藤崎	3	3	0	0	0	0.4	6	0	0	0	0	0
	かつらぎ町	7	4	0	0	0	1	11	0	0	0	0	0
発生圃場率 (%)		27						21					

注) 1圃場50株調査

②害虫の発生状況

調査 月日	調査場所	ネギアザミウマ					平均密度 (頭/株)
		発生程度別圃場数					
		無	少	中	多	甚	
H24. 3. 16	和歌山市 小倉	1	2	0	0	0	0.2
	岩出市 根来	3	0	0	0	0	0.0
	紀の川市 豊田	2	1	0	0	0	0.03
		打田	2	1	0	0	0
	広野	0	3	0	0	0	0.5
	藤崎	1	2	0	0	0	0.5
	かつらぎ町 窪	2	1	0	0	0	0.03
	合計	11	10	0	0	0	
平均						0.2	
H24. 4. 19	和歌山市 小倉	0	3	0	0	0	0.9
	岩出市 根来	1	2	0	0	0	0.3
	紀の川市 豊田	0	3	0	0	0	1.5
		打田	0	3	0	0	0
	広野	0	3	0	0	0	1.8
	藤崎	0	3	0	0	0	1.6
	かつらぎ町 窪	2	1	0	0	0	0.03
	合計	3	18	0	0	0	
平均						0.9	

注) 1圃場10株調査

6) エンドウ

①病害の発生状況 (御坊市、印南町、みなべ町)

調査 月日	調査 圃場数	褐紋・褐斑病		うどんこ病		つる枯細菌病		萎凋病	
		発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)
H24. 9. 21	13	0	0	0	0	0	0	0	0
H24. 10. 19	18	6	0.1	0	0	0	0	0	0
H25. 3. 22	12	8	0.2	4	1	0	0	0	0

注) 1圃場50葉または50株調査

②害虫の発生状況 (露地：日高郡印南町)

調査 月日	調査 圃場数	シロイチモジヨトウ		ハスモンヨトウ		オオタバコガ	
		発生圃場率 (%)	寄生株率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生株率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生株率 (%)
9. 20	19	26	5	26	4	11	1
10. 16	19	16	2	37	13	42	6

注) 1圃場10株調査

7) トマト

①病害の発生状況（紀中地域）

調査 月日	調査 圃場数	疫病		灰色かび病		モザイク病		黄化葉巻病		
		発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	
7.13	露地	8	50	15	13 ^{**}	0	0	0	13	0.3
8.22	露地	10	30 ^{**}	0	0	0	0	0	40	1
9.21	施設	12	0	0	0	0	0	0	8	0.2

注) 家庭菜園を含むトマトまたはミニトマト圃場

注) 1圃場50葉、50株調査

※) 調査株以外で発病を認めた圃場を含む。

②病害の発生状況（紀北地域）

調査 月日	調査 圃場数	疫病		灰色かび病		モザイク病		黄化葉巻病		
		発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病葉率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	発生圃場率 (%)	発病株率 (%)	
8.23	露地	12	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 家庭菜園を含むトマトまたはミニトマト圃場

注) 1圃場5～128葉、株調査

③害虫の発生状況（露地：印南町）

調査 月日	調査 圃場数	タバココナジラミ		オンシツコナジラミ		モモアカアブラムシ	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
5.17	7	14	1	0	0	0	0

注) 1圃場30葉調査

8) イチゴ

①害虫の発生状況（紀の川市）

調査 月日	調査 圃場数	カンザワハダニ		ナミハダニ		ミカンキイロアザミウマ		アブラムシ類	
		発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)	発生圃場率 (%)	寄生密度 (頭/花)	発生圃場率 (%)	寄生葉率 (%)
H24.4.20	6	33	4	33	1	17	0.01	0	0
H25.3.22	7	14	2	29	1	0	0.00	0	0

注) 1圃場20株調査

2. フェロモントラップによる鱗翅目害虫の誘殺状況

フェロモントラップの設置場所

紀の川市 : 紀の川市貴志川町高尾

和歌山市 : 和歌山市岩橋

御坊市 : 御坊市名田町野島

印南町 : 日高郡印南町印南

①コナガ

(調査単位: 頭)

月	半旬	紀の川市		和歌山市	
		本年	平年	本年	前年 ^{※1}
1	1	0	1.5	2	0
	2	0	1.7	0	0
	3	0	1.3	0	0
	4	0	1.3	0	0
	5	0	0.6	0	0
	6	0	1.3	0	0
2	1	1	1.3	0	0
	2	2	1.1	2	1
	3	0	1.8	0	0
	4	0	0.9	0	0
	5	0	2.2	0	1
	6	0	2.4	0	0
3	1	1	2.7	0	0
	2	0	3.3	0	0
	3	0	4.2	0	1
	4	0	5.7	2	5
	5	1	7.7	7	0
	6	0	9.5	5	3
4	1	1	4.6	8	24
	2	2	5.7	24	43
	3	2	4.8	48	57
	4	1	4.7	23	49
	5	0	4.1	35	28
	6	0	4.3	24	22
5	1	0	2.1	9	36
	2	0	3.5	11	40
	3	6	4.2	4	66
	4	8	4.5	15	40
	5	1	3.4	8	85
	6	2	2.2	11	161
6	1	2	2.9	5	6
	2	0	2.1	0	6
	3	0	1.7	0	3
	4	0	0.5	0	6
	5	0	0.4	2	4
	6	0	0.5	3	2

月	半旬	紀の川市		和歌山市	
		本年	平年	本年	前年 ^{※1}
7	1	0	0.1	2	14
	2	0	0.3	0	3
	3	0	0.2	0	2
	4	0	0.0	0	4
	5	0	0.0	0	3
	6	0	0.0	0	1
8	1	0	0.0	0	0
	2	0	0.0	0	0
	3	0	0.0	0	1
	4	0	0.1	0	0
	5	0	0.1	0	0
	6	0	0.1	0	0
9	1	0	0.0	0	0
	2	0	0.0	0	2
	3	0	0.1	0	1
	4	0	0.1	0	2
	5	0	0.0	1	2
	6	0	0.1	1	6
10	1	0	0.1	2	23
	2	0	0.1	4	20
	3	0	0.4	3	15
	4	0	0.2	0	10
	5	0	0.4	8	13
	6	2	1.0	11	15
11	1	1	0.8	5	16
	2	0	1.0	8	16
	3	1	1.3	5	21
	4	4	3.5	15	9
	5	1	3.0	8	3
	6	2	3.5	7	6
12	1	1	1.4	5	15
	2	0	3.3	2	12
	3	0	2.9	1	0
	4	0	1.9	1	8
	5	1	1.6	0	3
	6	0	0.9	2	1
合 計		43	135.2	339	936

※1 2011年3月までは和歌山市祢宜

②ハスモンヨトウ

(調査単位：頭)

月 半旬	紀の川市		和歌山市		御坊市		印南町 ^{※1}		
	本年	平年	本年	前年 ^{※2}	本年	平年	本年	平年	
1	1	0	0.0	0	0	1	0.3	0	2.3
	2	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.8
	3	0	0.0	0	0	0	1.1	0	0.6
	4	0	0.1	0	0	0	0.3	0	0.5
	5	0	0.0	0	0	0	0.5	0	0.5
	6	0	0.0	0	0	0	0.1	0	0.6
2	1	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0.5
	2	0	0.0	0	0	0	1.0	0	0.3
	3	0	0.0	0	0	0	1.8	0	0.3
	4	0	0.0	0	0	0	0.5	0	0.3
	5	0	0.1	0	0	0	1.2	0	0.1
	6	0	0.0	0	0	0	0.9	0	0.1
3	1	0	0.0	0	0	0	1.9	欠	0.1
	2	0	0.0	0	0	0	1.7	欠	0.1
	3	0	0.2	0	0	2	1.8	欠	0.0
	4	0	0.1	0	0	1	2.3	欠	0.1
	5	0	0.0	0	0	0	2.5	欠	0.8
	6	0	0.2	0	0	0	3.8	欠	0.3
4	1	0	0.1	0	0	0	3.7	欠	0.4
	2	2	0.9	0	1	2	8.7	欠	1.6
	3	0	1.4	0	0	2	11.3	欠	3.2
	4	1	2.8	1	0	8	8.5	欠	0.6
	5	1	2.8	0	1	7	10.3	欠	1.6
	6	3	3.3	0	0	3	10.9	欠	3.8
5	1	3	3.5	0	0	6	17.2	欠	6.4
	2	7	4.7	0	3	13	27.3	欠	5.8
	3	3	5.1	1	2	9	27.3	欠	5.7
	4	4	4.6	4	5	15	26.8	欠	8.6
	5	1	4.5	4	2	9	28.3	欠	13.8
	6	3	5.9	1	3	10	10.2	欠	10.9
6	1	2	4.6	3	2	2	17.8	3	8.6
	2	4	4.0	12	5	8	17.8	3	7.8
	3	1	7.6	18	43	15	28.8	3	13.5
	4	1	10.0	18	28	5	19.4	1	14.6
	5	4	10.3	21	16	1	25.8	1	19.0
	6	3	8.4	21	8	0	26.2	2	37.4

※1 印南町の調査は平成15年から開始した。平年値は平成15～23年（9か年）の平均。

※2 2011年3月までは和歌山市祢宜

(調査単位：頭)

月 半旬	紀の川市		和歌山市		御坊市		印南町 ^{※1}	
	本年	平年	本年	前年 ^{※2}	本年	平年	本年	平年
7	1	9.2	24	16	0	59.9	2	20.4
	2	9.7	25	32	36	65.7	4	12.6
	3	6.5	34	18	7	29.1	2	17.3
	4	8.0	17	64	0	21.1	2	11.6
	5	14.2	19	105	0	11.6	1	15.4
	6	20.1	24	71	1	30.8	2	53.4
8	1	25.2	33	12	8	92.8	4	17.9
	2	21.5	22	11	7	107.0	3	20.4
	3	12.5	33	6	19	44.8	1	19.0
	4	43.3	30	12	0	34.2	2	20.6
	5	67.1	31	62	0	42.5	0	38.2
	6	85.3	107	62	20	54.6	1	41.3
9	1	68.9	201	260	46	155.2	2	50.1
	2	116.9	297	697	3	154.8	2	47.6
	3	76.2	334	137	2	63.3	1	37.3
	4	81.2	314	366	0	96.0	2	24.6
	5	98.4	328	1069	2	69.2	3	41.1
	6	130.0	545	758	246	135.3	3	64.9
10	1	121.9	320	378	389	438.8	6	82.2
	2	230.7	262	241	284	635.1	8	101.6
	3	215.5	237	236	152	510.0	6	104.9
	4	251.9	81	489	41	379.3	4	85.2
	5	304.0	69	441	1	274.1	3	93.8
	6	390.5	65	516	58	175.6	2	120.0
11	1	359.8	63	511	146	622.9	0	78.6
	2	355.9	64	345	199	409.7	3	69.6
	3	375.8	36	160	3	200.0	2	56.6
	4	144.8	7	66	0	94.9	1	58.9
	5	125.0	4	44	0	43.5	2	22.5
	6	90.9	3	25	2	32.5	1	20.6
12	1	35.6	0	22	5	56.0	0	10.0
	2	22.0	0	4	0	34.4	0	7.9
	3	11.3	0	0	1	21.4	0	5.6
	4	1.6	0	0	3	5.0	1	4.6
	5	0.6	0	0		4.0	1	5.6
	6	0.1	0	0		3.9	0	4.2
合 計	2167	4017.4	3733	7355	1800	5557.1	90	1610.9

③シロイチモジヨトウ

(調査単位：頭)

月 半旬	紀の川市		御坊市		印南町 ^{※1}		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
1	1	—	—	0	0.2	0	0.8
	2	—	—	0	0.1	0	0.4
	3	—	—	0	0.0	0	0.4
	4	—	—	0	0.0	0	0.1
	5	—	—	0	0.2	0	0.1
	6	—	—	0	0.0	0	0.1
2	1	—	—	0	0.0	0	0.1
	2	—	—	0	0.1	0	0.0
	3	—	—	0	0.2	0	0.1
	4	—	—	0	0.6	1	0.9
	5	—	—	0	0.7	0	0.1
	6	—	—	0	0.4	0	0.3
3	1	—	—	0	0.2	欠	0.8
	2	—	—	0	0.1	欠	0.4
	3	—	—	1	0.3	欠	0.3
	4	—	—	0	0.4	欠	0.8
	5	—	—	0	0.6	欠	0.5
	6	—	—	0	1.0	欠	1.1
4	1	0	0.0	0	1.1	欠	3.3
	2	0	0.0	1	1.7	欠	3.8
	3	0	0.0	6	2.7	欠	4.2
	4	0	0.0	5	2.8	欠	6.1
	5	0	0.1	7	9.0	欠	5.4
	6	0	0.1	3	7.0	欠	5.4
5	1	0	0.0	1	7.5	欠	8.8
	2	0	0.3	6	6.7	欠	10.0
	3	0	0.4	6	8.8	欠	10.9
	4	0	0.8	16	9.9	欠	8.8
	5	0	0.8	9	20.4	欠	13.4
	6	0	3.0	3	25.9	欠	22.1
6	1	0	1.5	6	14.0	2	25.8
	2	0	2.5	8	15.0	3	24.7
	3	0	4.1	6	25.8	7	25.4
	4	1	1.8	24	23.7	11	25.1
	5	0	2.2	16	28.0	16	39.0
	6	1	2.7	3	17.0	10	50.9

※1 印南町の調査は平成15年4月から開始した。
平年値は平成15～23年（9か年）の平均。

(調査単位：頭)

月 半旬	紀の川市		御坊市		印南町 ^{※1}		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
7	1	0	3.3	6	22.7	17	34.8
	2	1	2.6	15	26.4	13	30.0
	3	1	2.1	7	25.1	16	22.8
	4	0	2.2	8	27.0	16	15.8
	5	0	2.6	2	24.6	7	16.2
	6	0	3.5	1	22.4	7	28.4
8	1	0	2.4	5	33.7	4	25.0
	2	0	3.2	5	27.9	3	22.2
	3	1	4.1	15	29.8	2	20.0
	4	0	4.8	10	21.4	4	23.0
	5	0	10.9	4	24.2	0	20.0
	6	0	12.8	2	17.2	0	19.6
9	1	2	7.0	2	10.1	1	15.9
	2	1	7.5	5	12.8	3	18.1
	3	2	6.9	5	9.8	0	14.6
	4	3	6.9	4	8.4	0	10.2
	5	1	8.9	5	9.3	0	12.0
	6	1	9.6	0	7.0	0	15.2
10	1	0	4.7	0	5.7	2	13.1
	2	0	3.6	4	4.8	3	11.2
	3	1	3.7	3	6.3	1	13.7
	4	0	1.3	3	8.0	0	10.1
	5	0	1.9	2	8.9	2	10.6
	6	0	1.0	0	10.7	3	9.6
11	1	0	0.3	1	5.1	4	8.1
	2	0	0.1	0	4.2	3	7.2
	3	0	0.6	3	7.0	1	5.4
	4	0	0.1	0	5.9	1	3.8
	5	0	0.5	0	4.1	0	5.8
	6	0	0.2	0	7.3	0	6.3
12	1	0	0.2	0	2.5	0	3.6
	2	0	0.1	0	1.1	0	4.3
	3	0	0.1	0	1.1	0	3.5
	4	0	0.0	0	0.7	0	1.6
	5	0	0.0	0	0.6	0	2.7
	6	0	0.0	0	0.7	0	2.0
合 計	16	140.0	244	676.6	163	775.2	

④オオタバコガ

(調査単位：頭)

月	半旬	紀の川市		御坊市		印南町	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年※
1	1	—	—	0	0.0	0	0.6
	2	—	—	0	0.0	0	1.1
	3	—	—	0	0.0	0	1.3
	4	—	—	0	0.0	0	1.0
	5	—	—	0	0.0	0	2.1
	6	—	—	0	0.0	0	3.4
2	1	—	—	0	0.0	0	0.9
	2	—	—	0	0.0	0	0.6
	3	—	—	0	0.0	0	0.6
	4	—	—	0	0.0	0	0.8
	5	—	—	0	0.0	0	0.6
	6	—	—	0	0.0	0	0.0
3	1	—	—	0	0.0	欠	0.4
	2	—	—	0	0.0	欠	0.5
	3	—	—	0	0.1	欠	0.4
	4	—	—	0	0.0	欠	0.1
	5	—	—	0	0.0	欠	0.5
	6	—	—	0	0.0	欠	0.4
4	1	0	0.0	0	0.4	欠	0.1
	2	0	0.1	1	0.5	欠	0.1
	3	0	0.0	0	0.3	欠	0.3
	4	0	0.0	0	1.1	欠	0.1
	5	0	0.3	0	0.8	欠	0.4
	6	0	0.3	2	0.8	欠	0.2
5	1	0	0.1	0	1.2	欠	0.6
	2	0	0.5	4	2.0	欠	1.6
	3	0	0.6	0	1.1	欠	1.2
	4	1	0.8	4	0.4	欠	0.2
	5	1	0.7	0	2.0	欠	1.0
	6	4	0.4	3	1.1	欠	0.9
6	1	2	0.5	4	0.7	4	1.0
	2	0	0.6	2	0.4	1	0.7
	3	2	0.6	1	0.6	1	0.6
	4	0	0.6	0	1.3	0	1.7
	5	0	0.6	0	1.7	1	2.0
	6	0	0.3	1	1.0	6	1.0

※ 印南町は平成15～23年（9か年）の平均。

(調査単位：頭)

月	半旬	紀の川市		御坊市		印南町	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年※
7	1	0	0.6	0	3.2	14	3.5
	2	1	0.6	1	5.3	9	1.7
	3	1	0.6	2	1.7	0	2.7
	4	1	0.5	3	1.9	1	0.3
	5	0	0.5	0	1.6	0	0.4
	6	1	0.4	0	1.8	0	0.9
8	1	1	0.7	0	2.9	0	0.9
	2	6	1.1	0	1.6	0	0.1
	3	4	0.1	0	0.3	0	0.0
	4	0	1.8	1	0.4	0	0.3
	5	0	1.6	0	1.1	0	0.8
	6	2	2.3	1	0.8	0	1.7
9	1	2	2.0	1	0.3	0	1.4
	2	0	1.2	0	1.3	0	1.9
	3	3	2.1	0	1.2	0	0.9
	4	4	1.9	1	1.8	0	1.1
	5	3	2.3	0	7.6	0	1.4
	6	0	3.3	0	3.5	0	2.1
10	1	10	2.4	4	4.2	3	2.9
	2	16	2.4	12	8.1	5	4.7
	3	13	3.0	10	21.2	2	5.0
	4	8	5.1	1	23.2	3	6.8
	5	12	6.2	1	25.3	4	4.4
	6	18	4.7	0	34.5	5	3.6
11	1	23	4.1	1	16.6	3	6.2
	2	8	2.3	1	15.6	2	6.8
	3	5	2.7	1	8.1	1	5.1
	4	7	1.6	2	7.1	1	6.4
	5	2	1.0	3	5.6	1	2.4
	6	0	0.9	2	3.7	1	2.0
12	1	0	0.4	3	1.8	0	1.6
	2	0	0.2	0	1.2	1	1.9
	3	0	0.4	0	0.7	0	0.9
	4	0	0.0	2	0.1	1	0.1
	5	0	0.1	欠	0.0	0	0.6
	6	0	0.0	欠	0.3	0	0.8
合	計	161	68.1	75	233.1	70	113.2

⑤カブラヤガ

(調査単位：頭)

		紀の川市	
月	半旬	本年	平年
	1	17	28.1
	2	20	34.8
4	3	24	31.3
	4	39	27.6
	5	55	45.7
	6	118	28.0
	1	43	21.7
	2	28	18.8
5	3	25	16.2
	4	16	11.6
	5	10	7.2
	6	10	6.5
	1	2	6.1
	2	1	8.7
6	3	6	16.4
	4	8	15.5
	5	19	13.5
	6	5	12.3
	1	10	15.7
	2	40	18.8
7	3	5	7.9
	4	8	3.9
	5	2	2.1
	6	1	0.9
	1	1	0.5
	2	12	1.1
8	3	2	1.9
	4	0	0.9
	5	1	1.1
	6	0	1.8

(調査単位：頭)

		紀の川市	
月	半旬	本年	平年
	1	0	3.6
	2	1	7.2
9	3	11	9.8
	4	13	11.7
	5	31	7.9
	6	5	5.9
	1	5	6.8
	2	9	9.6
10	3	3	10.9
	4	9	10.9
	5	7	7.2
	6	3	11.5
	1	5	8.0
	2	12	12.9
11	3	5	14.0
	4	3	12.9
	5	2	11.2
	6	1	10.6
	1	7	11.1
	2	0	9.1
12	3	1	6.0
	4	1	3.9
	5	0	2.6
	6	0	1.3
合	計	662	613.2

⑥ヨトウガ

(調査単位：頭)

		紀の川市	
月	半旬	本年	平年※
	1	0	1.0
	2	0	5.8
3	3	0	4.8
	4	0	0.8
	5	0	0.7
	6	0	6.5
	1	1	2.5
	2	3	2.0
4	3	4	4.8
	4	7	4.4
	5	16	4.5
	6	11	3.5
	1	7	0.7
	2	3	1.3
5	3	2	0.9
	4	5	0.6
	5	4	0.4
	6	2	0.1
	1	1	0.1
	2	0	0.0
6	3	0	0.0
	4	1	0.1
	5	0	0.1
	6	0	0.0
	1	0	0.0
	2	0	0.0
7	3	0	0.0
	4	0	0.0
	5	0	0.0
	6	0	0.0

(調査単位：頭)

		紀の川市	
月	半旬	本年	平年※
	1	0	0.0
	2	0	0.0
8	3	0	0.0
	4	0	0.1
	5	0	0.0
	6	0	0.0
	1	0	0.0
	2	0	0.4
9	3	0	0.7
	4	0	1.0
	5	0	1.4
	6	0	2.0
	1	3	1.9
	2	0	1.1
10	3	5	0.8
	4	0	0.4
	5	2	0.6
	6	0	0.2
	1	1	0.0
	2	0	0.0
11	3	0	0.0
	4	0	0.0
	5	0	0.0
	6	0	0.0
合計		78	56.2

※紀の川市の3月の調査は平成18年から開始した。

3月の平均値は平成18～23年（6か年）の平均。

3. 黄色水盤によるアブラムシ類の飛来状況

(調査単位：頭)

		紀の川市	
月	半旬	本年	平年
	1	0	3.4
	2	0	1.7
1	3	0	1.0
	4	0	1.5
	5	0	0.1
	6	0	1.9
<hr/>			
	1	0	0.8
	2	0	2.0
2	3	0	1.5
	4	0	1.1
	5	1	4.7
	6	0	1.0
<hr/>			
	1	5	3.6
	2	0	6.4
3	3	0	7.5
	4	1	5.3
	5	2	7.8
	6	4	10.3
<hr/>			
	1	1	9.5
	2	10	15.6
4	3	10	20.8
	4	6	17.6
	5	7	24.8
	6	26	36.8
<hr/>			
	1	17	23.1
	2	21	27.1
5	3	5	41.0
	4	15	27.3
	5	19	37.8
	6	24	54.0
<hr/>			
	1	8	32.0
	2	13	42.9
6	3	8	37.7
	4	5	18.1
	5	2	9.8
	6	8	11.3

(調査単位：頭)

		紀の川市	
月	半旬	本年	平年
	1	7	10.7
	2	0	9.2
7	3	1	7.5
	4	2	6.7
	5	2	4.3
	6	1	10.3
<hr/>			
	1	2	10.9
	2	0	8.4
8	3	5	9.9
	4	0	7.8
	5	3	10.7
	6	11	13.8
<hr/>			
	1	6	17.0
	2	6	17.7
9	3	3	17.5
	4	7	29.7
	5	3	30.0
	6	1	22.6
<hr/>			
	1	1	16.7
	2	3	17.8
10	3	4	18.3
	4	6	15.2
	5	5	17.1
	6	0	24.0
<hr/>			
	1	6	26.5
	2	8	27.3
11	3	8	18.4
	4	3	12.9
	5	0	16.2
	6	0	21.7
<hr/>			
	1	0	9.3
	2	0	8.8
12	3	1	7.7
	4	1	6.6
	5	0	6.6
	6	0	3.3
<hr/>			
合 計		324	1067.9

Ⅹ. 果樹病害虫の発生状況調査

1. 予察圃場における調査成績

1) カンキツ

(1) 生育状況

a) 生育調査 (県予察ほ場) (月/日)

品種	発芽期	展葉期	開花期			品種	発芽期	展葉期	開花期		
			始期	盛期	終期				始期	盛期	終期
早生温州	4/12	5/2	5/9	5/14	5/20	不知火	4/13	5/1	5/15	5/19	5/25
普通温州	4/13	5/2	5/11	5/15	5/21						

b) 果実肥大調査 (ヨコ径, cm)

品種	7/15	8/1	8/15	9/1	9/15	10/1	10/15	11/1	11/15	12/1	12/15
早生温州	3.2	4.1	4.8	5.3	5.9	6.4	6.5	7.0	7.3	7.3	7.4
普通温州	3.0	3.7	4.3	4.8	5.3	5.8	6.1	6.5	6.7	6.8	6.8
不知火	3.6	4.5	5.3	5.8	6.5	7.2	7.6	8.2	8.4	8.4	8.5

摘要：早生温州の発芽期は平年に比べ4日、展葉期は6日、開花期は3～5日程度遅かった。普通温州の発芽期は平年に比べ3日、展葉期は5日、開花期は3～4日程度遅かった。不知火の発芽期は平年に比べ5日、展葉期は6日、開花期は3～4日程度遅かった。早生温州の果実肥大は、生育期間を通じ、平年に比べ大きく推移した。普通温州の果実肥大は、生育期間を通じ、平年に比べやや小さく推移した。不知火の果実肥大は、生育期間を通じ、平年に比べやや小さく推移した。

(2) 黒点病

a) 発病状況調査 (県予察ほ場)

区	調査項目	6/中	7/中	8/中	9/中	10/中
無防除区	発病果率(%)	25.0 (30.7)	98.3 (98.0)	100 (100)	100 (100)	100 (100)
	発病度	7.1 (5.4)	34.8 (22.2)	32.6 (36.0)	36.0 (50.6)	35.5 (64.7)
防除区	発病果率(%)	0 (3.2)	1.7 (3.3)	6.7 (11.2)	8.3 (21.0)	17.5 (27.8)
	発病度	0 (0.5)	0.5 (0.5)	1.0 (1.8)	1.7 (3.3)	2.5 (5.3)

()内は平年

(注) 1区4樹、1樹30果調査、自然感染

防除区供試薬剤(散布日)：エムダ[®]イファー水和剤600倍(5/31、7/17)、ペンコゼブ水和剤600倍(6/26、8/28)

摘要：県予察ほ場における果実の初発は6月4日(平年6月2日)で平年よりやや遅かった。

初発時期の降雨が平年より少なく、初期発病はやや少なかった。夏期も少雨で発病は平年並かやや少なく推移した。

(3) かいよう病

a) 発病状況調査 (県予察ほ場)

越冬病斑		春葉発病			果実発病		
調査月日	発病葉率	調査月日	発病葉率	発病度	調査月日	発病果率	発病度
3月15日	30.8%	6月20日	2.7%	0.7	7月18日	6.7%	3.1
(3月下旬)	(17.4%)	(6月下旬)	(20.7%)	(5.2)	(7月中旬)	(9.7%)	(2.2)

越冬病斑と春葉発病の()内は過去10年の平均、果実発病の()内は過去5年の平均

(注) 16年生ネーブル

摘要：県予察ほ場での越冬病斑の発病葉率は過去10年の平均と比較して、やや多かった。春葉での初発は5月23日(平年5月22日)で平年並であった。6月における春葉の発病は過去10年の平均と比較して、やや少なかった。7月における果実の発病は過去5年の平均と比較して、ほぼ同程度であった。

(4) ヤノネカイガラムシ

a) 発生状況調査

県予察ほ場

虫数

調査月日	1令	雌2令	未成熟成虫	成熟成虫	合計
5. 6	0	0	0	5	5
5. 20 (初発日)	6	0	0	5	11
5. 27	2	3	0	5	10

摘要：発生が少ないため、5月5日に成虫の寄生葉をマークし、第1世代1令幼虫の初発状況を毎日調査した。初発日は5月20日で、やや遅かった（平年5月16日）。その後の発生は平年並で推移した。

(5) ミカンハダニ

a) 発生状況調査

県予察ほ場

100葉当たり雌成虫数

調査月日	無防除園	防除園
4. 5	0	0
14	0	0
26	0	0
5. 6	0	0
15	0	0
24	2	0
6. 5	0	0
14	0	0
25	0	0
7. 5	0	0
15	0	0
25	0	0
8. 5	0	0
15	0	0
23	0	0
9. 5	0	0
15	0	0
26	0	0
10. 5	0	0
15	0	0
25	0	0
11. 5	0	0
15	0	0
25	0	0
12. 5	0	0
15	0	0
25	0	0
1. 5	0	0
16	0	0
26	0	0
2. 8	0	0
15	0	0
24	0	0

摘要：無防除園では、5月下旬に少発生したものの、6月上旬以降、秋期にかけて発生は見られなかった。
防除園における発生は、調査期間を通じて見られなかった。

(6) チャノキイロアザミウマ

a) 発生状況調査 (黄色平板粘着トラップによる捕獲消長)

県予察ほ場

調査期間	No. 1	No. 2	計
4. 6 - 13	4	1	5
13 - 20	0	1	1
20 - 27	0	0	0
27 - 5. 2	0	1	1
5. 2 - 11	1	1	2
11 - 18	3	1	4
18 - 25	10	3	13
25 - 6. 1	6	2	8
6. 1 - 8	2	1	3
8 - 15	4	2	6
15 - 22	17	15	32
22 - 29	18	13	31
29 - 7. 6	4	5	9
7. 6 - 13	9	12	21
13 - 20	13	11	24
20 - 27	19	12	31
27 - 8. 3	7	6	13
8. 3 - 10	4	4	8
10 - 17	21	10	31
17 - 24	1	12	13
24 - 31	3	8	11
31 - 9. 7	9	5	14
9. 7 - 14	9	4	13
14 - 21	4	7	11
21 - 28	9	4	13
28 - 10. 5	7	7	14
10. 5 - 12	1	3	4
12 - 19	2	1	3
19 - 26	0	1	1

摘要：発生量は平年と比べやや少なく推移した（積算捕獲数：本年340頭、平年797頭）。発生のピークは6月15～22日・6月22～29日、7月13～20日・20～27日、8月10～17日であった。

(7) ミドリヒメヨコバイ類

a) 発生状況調査(黄色平板粘着トラップによる捕獲消長)

県予察ほ場

調査期間	No. 1	No. 2	計
4. 6 - 13	0	0	0
13 - 20	0	0	0
20 - 27	1	0	1
27 - 5. 2	23	1	24
5. 2 - 11	64	0	64
11 - 18	10	4	14
18 - 25	15	2	17
25 - 6. 1	7	0	7
6. 1 - 8	1	0	1
8 - 15	1	0	1
15 - 22	0	0	0
22 - 29	1	1	2
29 - 7. 6	0	1	1
7. 6 - 13	0	0	0
13 - 20	1	6	7
20 - 27	0	0	0
27 - 8. 3	0	6	6
8. 3 - 10	0	0	0
10 - 17	1	3	4
17 - 24	1	8	9
24 - 31	0	3	3
31 - 9. 7	0	2	2
9. 7 - 14	3	1	4
14 - 21	1	0	1
21 - 28	2	4	6
28 - 10. 5	0	2	2
10. 5 - 12	0	0	0
12 - 19	0	1	1
19 - 26	0	2	2

摘要：平年に比べ4月27日～5月18日から5月18日～25日の発生は多かった。それ以降の捕獲数は平年並であった。

(8) カメムシ類

a) 越冬量調査

チャバネアオカメムシ越冬量調査結果 (2012年)

採集場所名	採集日	調査日	♂	♀	計	死亡	その他
橋本市北馬場	3/ 8	3/ 8	0	0	0	0	
橋本市小原田	3/ 8	3/ 8	0	0	0	0	
橋本市清水	3/ 8	3/ 8	3	1	4	0	
橋本市学文路	3/ 8	3/ 8	0	0	0	0	
橋本市高野口町竹尾	3/12	3/12	0	0	0	0	
橋本市高野口町大野	3/12	3/12	0	0	0	0	
九度山町下古沢	3/ 6	3/ 6	0	0	0	0	
九度山町入郷	3/ 6	3/ 6	0	0	0	0	
かつらぎ町短野	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
かつらぎ町教良寺	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
かつらぎ町御所	3/ 7	3/ 7	2	0	2	0	
かつらぎ町東谷	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
紀の川市赤沼田	3/ 8	3/ 8	0	2	2	0	
紀の川市中尾	3/ 8	3/ 8	0	0	0	0	
紀の川市林ヶ峯	3/ 8	3/ 8	1	0	1	0	
紀の川市秋葉山	3/ 8	3/ 8	1	0	1	0	
紀の川市鞆淵	3/ 8	3/ 8	0	0	0	0	
紀の川市桃山町黒川	3/ 8	3/ 8	1	0	1	0	
紀の川市貴志川町高尾	3/ 8	3/ 8	0	0	0	0	
和歌山市大河内	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
和歌山市境原	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
和歌山市吉礼	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
和歌山市伊太祁曾	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
和歌山市黒岩	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
和歌山市黒谷	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
海南市上谷	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
海南市赤沼	3/ 7	3/ 7	6	0	6	0	
海南市海老谷	3/ 7	3/ 7	1	0	1	0	
海南市東畑	3/ 7	3/ 7	8	4	12	0	
海南市別所	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
海南市下津町沓掛	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
海南市下津町小畑	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	

(つづき)

採集場所名	採集日	調査日	♂	♀	計	死亡	その他
海南省下津町松尾	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
海南省下津町興	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
紀美野町西野	3/ 7	3/ 7	1	5	6	0	
紀美野町松瀬 1	3/ 7	3/ 7	1	0	1	0	
紀美野町松瀬 2	3/ 7	3/ 7	2	0	2	0	
紀美野町国木原	3/ 7	3/ 7	1	0	1	0	
紀美野町釜滝	3/ 7	3/ 7	0	1	1	0	
紀美野町大角 1	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
紀美野町大角 2	3/ 7	3/ 7	1	0	1	0	
紀美野町永谷 1	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
紀美野町永谷 2	3/ 7	3/ 7	1	0	1	0	
紀美野町津川 1	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
紀美野町津川 2	3/ 7	3/ 7	0	0	0	0	
紀美野町明添	3/ 7	3/ 7	2	0	2	0	
果試場内No. 1	2/15	3/ 1	0	2	2	0	
果試場内No. 2	2/15	3/ 1	0	0	0	0	ツヤアカメムシ
有田郡有田川町修理川	2/22	3/ 2	1	1	2	0	ヘリカメムシ
有田郡有田川町川口	2/22	3/ 2	0	0	0	0	
有田郡広川町津木	2/22	3/ 2	0	0	0	0	
有田郡広川町室川	2/22	3/ 2	0	0	0	0	
日高郡日高川町千津川	2/22	3/ 2	0	0	0	0	
日高郡印南町白河	1/16	1/24	1	3	4	0	
日高郡みなべ町高城	1/17	1/25	0	0	0	0	
日高郡みなべ町広野	1/17	1/24	1	0	1	0	
日高郡みなべ町清川	1/17	1/25	0	0	0	0	
田辺市竹藪	1/17	1/26	0	0	0	0	
田辺市上野	1/17	1/26	0	1	1	0	
西牟婁郡上富田町岩田	1/17	1/26	2	1	3	0	
西牟婁郡白浜町口ヶ谷	1/23	1/27	6	3	9	0	
東牟婁郡串本町重畳山	1/23	1/27	0	0	0	0	
東牟婁郡那智勝浦町井関	1/23	1/27	0	0	0	0	
新宮市木ノ川	1/23	1/30	0	0	0	0	

b) 誘殺状況調査

県予察ほ場 (果樹試験場 20Wブラックライト1本)

調査月日		チャバネアカカメムシ			ツヤアオカメムシ			クサキカメムシ			アオクサカメムシ			前記4種 の合計
月	半旬	♀	♂	計	♀	♂	計	♀	♂	計	♀	♂	計	
4.	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
6.	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	3
	3	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	3	4	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	4	9	8	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	5	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	6	5	3	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0	9
8.	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	3	3	6	0	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

摘要：本年の果樹カメムシ類の誘殺数は平年並であった。チャバネアカカメムシは6月上旬～8月中旬にかけ誘殺された。またツヤアオカメムシ類は5月～8月上旬にかけて誘殺された。

2) カキ

(1) 生育状況

品 種	発芽期	展葉期	開 花 期			収穫期
			始 期	最盛期	終 期	収穫盛期
平核無	本年 3月20日 +6 平年比	4月8日 +8	5月14日 +4	5月16日 +3	5月19日 +3	10月30日 +4
富有	本年 3月25日 +5 平年比	4月11日 +5	5月19日 +1	5月21日 +1	5月25日 +1	11月19日 +1

注) -は平年より早く、+は平年より遅いことを示す(単位:日)。

(2) 炭疽病

a) 越冬病斑調査(発病枝率) 県予察ほ場

品 種	3/12
富有	0 %
平核無	0

注) 富有3樹・平核無3樹平均、1樹50枝調査(無防除)

b) 発病状況調査 県予察ほ場

品 種	調査項目	9/21	10/15
富有	発病果率	0%	0%
	発病枝率	0	0
平核無	発病果率	0	0
	発病枝率	0	0

注) 富有3樹・平核無3樹平均、1樹26~50果・50枝調査(無防除)

摘要: 越冬病斑および枝病斑は認められず、果実発病も認められなかった。

(3) うどんこ病 県予察ほ場

a) 子のう殻越冬密度調査

品 種	調査月日	子のう殻 附着枝率	1枝当たりの 子のう殻数
富有	3月12日	6.0 %	0.1
平核無	3月12日	8.0 %	0.1

注) 富有3樹・平核無3樹平均、1樹50枝調査(無防除)

b) 発病状況調査 県予察ほ場

品 種	調査項目	9/21	10/15
富 有	発病葉率	4.0 %	0.3 %
	発病度	0.9	0.1
平核無	発病葉率	15.7 %	32.7 %
	発病度	2.5	6.8

注) 富有3樹・平核無3樹平均、1樹100葉調査 (無防除)

摘要: 子のう殻越冬密度は富有、平核無で平年より少なかった。

(4) 落葉病

a) 発病状況調査 県予察ほ場

品 種	種 類	調 査 項 目	9/21	10/15
富 有	角斑落葉病	発病葉率	90.3%	94.7%
		発病度	33.6	46.3
	円星落葉病	発病葉率	0.7%	99.0%
		発病度	0.2	80.6
平核無	角斑落葉病	発病葉率	61.7%	88.3%
		発病度	17.3	32.4
	円星落葉病	発病葉率	0.0%	95.0%
		発病度	0.0	58.8

注) 富有3樹・平核無3樹平均、1樹100葉調査 (無防除)

(5) チャノキイロアザミウマ 県予察ほ場

県予察ほ場における誘殺数は平年より多かった (付表4参照)。

	被害果率 (%)	被害度
6月26日	8.7	4.3
7月30日	32.0	10.0

注) 平核無3樹平均、1樹50果調査 (無防除)

(6) カキクダアザミウマ 県予察ほ場

新成虫の6月の誘殺数は平年並みであったが、7月上旬の誘殺数は平年よりやや多かった（付表4参照）。

		被害果率 (%) 被害度	
6月21日	平核無	4.7	2.1
	富有	2.7	0.7
7月30日	平核無	3.3	2.4
	富有	6.0	1.2

注) 各品種3樹平均、1樹50果調査（無防除）。

(7) コガシラアワフキ

6月下旬から発生が見られ（付表1参照）、誘殺数は平年より少なかった。

3) モモ

(1) 生育状況

品 種	発芽期	開 花 期			収穫期
		始 期	最盛期	終 期	収穫盛期
白鳳 本 年 平年比	3月15日 +2	4月9日 +7	4月11日 +6	4月16日 +5	7月10日 +0

注) -は平年より早く、+は平年より遅いことを示す（単位：日）。

(2) シンクイムシ類

フェロモントラップにおける、ナシヒメシンクイの誘殺数は平年よりもやや多かった（付表2参照）。モモシンクイガの誘殺は、一部の園地でみられた（付表3参照）。

付表1) 高圧水銀灯(100W)による害虫誘殺状況

紀の川市粉河

月	半旬	チャバネ アオカメ ムシ	ツヤアオ カメムシ	クサギカ メムシ	アオクサ カメムシ	チャハマキ	チャノコカ クモンハ マキ	コガシラ アワフキ
4	1	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0
	5	6	0	0	0	0	0	0
	6	5	2	0	0	0	0	0
	計	11	2	0	0	0	0	0
5	1	20	9	1	0	0	0	0
	2	2	5	1	0	0	0	0
	3	1	10	0	0	0	0	0
	4	6	5	1	0	2	0	0
	5	3	13	0	0	0	0	0
	6	16	21	0	0	0	0	0
	計	48	63	3	0	2	0	0
6	1	28	14	1	0	0	0	0
	2	84	41	10	0	0	0	0
	3	14	29	1	0	0	0	0
	4	74	131	6	0	0	0	0
	5	19	65	1	0	0	0	2
	6	59	199	3	0	0	0	12
	計	278	479	22	0	0	0	14
7	1	245	61	8	0	0	0	14
	2	139	29	11	0	0	0	16
	3	358	55	56	0	0	0	24
	4	298	65	88	0	0	0	13
	5	202	59	150	0	0	0	0
	6	221	56	211	0	0	0	0
	計	1463	325	524	0	0	0	67
8	1	242	52	97	0	0	0	0
	2	164	38	59	0	0	0	0
	3	145	32	47	0	0	0	0
	4	72	22	39	0	0	0	0
	5	47	11	34	0	0	0	0
	6	14	7	8	0	0	0	0
	計	684	162	284	0	0	0	0
9	1	8	8	2	0	0	0	0
	2	6	8	3	0	0	0	0
	3	8	13	4	0	0	1	0
	4	10	17	2	0	0	0	0
	5	0	2	0	0	0	0	0
	6	1	5	0	0	0	0	0
	計	33	53	11	0	0	1	0
10	1	1	3	0	0	0	0	0
	2	0	3	0	0	0	0	0
	3	0	1	0	0	0	0	0
	4	0	2	0	0	0	0	0
	5	0	2	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	11	0	0	0	0	0
合計		2518	1095	844	0	2	1	81

付表2)フェロモントラップによる害虫誘殺状況 (SEトラップ使用)

紀の川市粉河

月	半旬	ナシヒメシクイ		モモハモグリガ		コスカシバ		チャハマキ		チャノコカクモンハマキ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	2	10.6	3	6.6	0	0.0	0	2.1	0	0.6
	2	3	22.7	4	8.2	0	0.0	0	4.7	0	1.3
	3	18	11.5	0	4.5	0	0.0	0	4.1	0	2.8
	4	37	10.6	5	3.3	0	0.0	0	6.0	2	8.0
	5	23	5.0	4	1.4	0	0.0	0	6.1	3	16.8
	6	33	4.6	2	2.4	0	0.3	0	5.4	10	22.5
	計	116	65.0	18	26.4	0	0.3	0	28.4	15	52.0
5	1	28	9.5	0	6.9	0	2.1	0	8.2	39	50.3
	2	34	5.1	0	15.9	3	4.1	0	4.1	43	35.9
	3	2	1.8	0	12.3	0	1.6	0	3.2	19	22.3
	4	6	1.8	15	70.7	0	2.1	2	0.7	15	11.5
	5	1	4.9	5	14.6	2	2.2	0	1.2	0	3.9
	6	8	17.2	6	8.6	0	2.5	0	0.7	2	1.8
	計	79	40.3	26	129.0	5	14.6	2	18.1	118	125.7
6	1	29	28.7	2	7.4	4	4.1	0	1.3	4	2.1
	2	44	22.3	1	7.7	0	4.3	0	1.6	1	3.2
	3	24	16.1	11	16.9	2	3.2	0	1.9	0	6.1
	4	18	12.1	20	21.7	2	3.1	0	3.1	3	12.7
	5	13	12.5	7	13.7	1	3.9	0	2.3	8	20.3
	6	15	14.9	3	8.4	1	2.2	0	1.3	15	21.5
	計	143	106.6	44	75.8	10	20.8	0	11.5	31	65.9
7	1	40	25.9	0	9.8	0	2.5	0	1.3	10	21.7
	2	35	16.5	12	23.3	0	3.4	0	1.6	13	11.3
	3	18	22.7	23	34.3	0	1.6	1	0.7	7	4.5
	4	25	23.9	9	16.1	0	1.8	0	0.6	1	3.4
	5	17	29.4	5	16.9	0	2.5	0	0.7	0	4.0
	6	23	45.5	1	44.8	0	2.2	0	1.4	1	7.7
	計	158	164.4	50	146.3	0	14.2	1	6.3	32	52.4
8	1	24	41.1	4	48.4	0	1.8	0	1.5	0	8.7
	2	24	31.7	8	37.1	0	2.8	0	1.9	8	5.1
	3	25	31.7	6	33.1	1	3.6	0	1.9	4	3.8
	4	38	38.0	5	10.5	0	2.5	0	1.7	3	4.4
	5	50	30.2	4	10.7	0	3.1	0	0.9	1	2.2
	6	34	34.5	3	14.5	0	4.1	0	0.9	1	1.7
	計	195	207.2	30	154.3	1	17.9	0	8.8	17	25.9
9	1	14	24.7	1	14.9	0	4.3	0	1.3	1	4.0
	2	7	22.5	0	13.8	2	5.8	0	1.9	0	3.7
	3	12	12.3	2	27.0	2	5.6	0	1.0	2	4.8
	4	11	10.6	2	55.9	1	9.5	0	1.5	2	8.4
	5	6	6.5	4	31.5	1	9.2	0	1.1	3	11.3
	6	2	4.2	1	19.6	0	3.2	0	0.9	4	11.4
	計	52	80.8	10	162.7	6	37.6	0	7.7	12	43.6
10	1	2	1.8	2	15.8	0	3.9	0	2.7	6	14.3
	2	0	1.6	1	8.9	0	2.9	0	4.8	7	14.6
	3	3	0.8	0	4.5	0	4.5	0	4.4	7	12.2
	4	0	0.5	0	2.0	0	1.3	0	3.3	5	12.4
	5	0	0.2	0	0.5	0	0.6	0	2.9	2	8.8
	6	0	0.3	0	0.8	0	0.2	0	4.1	6	11.8
	計	5	4.8	3	32.5	0	13.4	0	22.2	33	74.1
合計	748	669.1	181	727.0	22	118.8	3	103.0	258	439.6	

注) 平年値は平成14～23年の誘殺数から求めた。

付表3)フェロモントラップによる害虫誘殺状況

モモシンクイガ

月 半旬	紀の川市粉河 (モモ園)		紀の川市 桃山町元 (モモ園)		紀の川市杉原 (ナシ園)		紀の川市東野 (ナシ園)		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
4	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	0	0.1	1	0.0	0	0.0	0	0.0
6	1	0	0.0	0	0.0	2	0.0	0	0.0
	2	0	0.8	0	0.0	1	0.0	0	0.0
	3	0	0.4	0	0.0	2	0.0	0	0.0
	4	0	0.6	0	0.0	2	0.0	0	0.0
	5	0	0.3	0	0.0	2	0.0	0	0.0
	6	0	0.1	0	0.0	1	1.0	0	0.0
	計	0	2.2	0	0.0	10	1.0	0	0.0
7	1	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	2	1.3	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.2	0	0.0	0	0.7	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.3	0	0.0
	計	0	0.2	0	0.0	4	3.3	0	0.0
8	1	0	0.0	0	0.0	0	0.3	0	0.0
	2	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.2	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	0	0.1	0	0.2	0	0.3	0	0.0
9	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	0	2.5	1	0.2	14	4.7	0	0.0	

供試トラップ : 1Cトラップ(~2006年)、SEトラップ(2007年~)
 紀の川市粉河の平年値は平成10~14年、平成18~23年の平均
 紀の川市桃山町元の平年値は平成18~23年の平均
 紀の川市杉原、紀の川市東野の平年値は平成21~23年の平均。

付表4) 黄色粘着トラップによる害虫誘殺状況
紀の川市粉河

月 半旬	チャノキイロアザミウマ		カキクダアザミウマ		
	本年	平年	本年	平年	
4	1	6	0.5	0	0.7
	2	8	0.7	2	1.3
	3	8	0.2	2	1.6
	4	3	0.3	0	2.6
	5	2	0.1	1	0.7
	6	1	1.5	1	1.5
	計	28	3.3	6	8.2
5	1	0	1.9	0	1.3
	2	0	2.0	0	1.2
	3	3	1.9	0	0.3
	4	2	5.0	1	1.0
	5	10	4.3	0	1.0
	6	11	3.5	0	8.9
	計	26	18.6	1	13.7
6	1	4	1.7	0	14.1
	2	5	3.0	1	14.1
	3	9	4.1	4	21.7
	4	23	8.8	11	14.3
	5	29	7.7	17	6.1
	6	30	10.3	30	3.5
	計	100	35.6	63	73.8
7	1	48	15.1	17	1.6
	2	92	23.9	9	1.2
	3	126	20.2	3	1.5
	4	59	16.8	7	1.3
	5	40	15.6	2	0.4
	6	93	27.1	0	0.2
	計	458	118.7	38	6.0
8	1	72	26.5	0	0.4
	2	55	21.5	2	0.2
	3	76	28.5	4	0.5
	4	57	30.3	4	0.3
	5	82	27.7	3	0.3
	6	76	28.9	2	0.2
	計	418	160.5	15	1.9
9	1	48	20.1	1	0.1
	2	20	20.5	2	0.2
	3	16	19.8	1	0.0
	4	34	17.6	0	0.2
	5	12	15.3	0	0.2
	6	13	11.5	2	0.1
	計	143	103.3	6	0.8
10	1	10	7.6	1	0.0
	2	4	4.0	2	0.1
	3	1	1.7	2	0.0
	4	0	0.6	0	0.0
	5	2	0.5	0	0.1
	6	0	0.3	0	0.0
	計	17	14.7	5	0.2
合計	1190	454.7	134	104.6	

注) 20×20cmの黄色粘着板1基当たりの表裏合計の虫数を示す。
平年値は平成13～22年までの平均を示す。

4) ウ メ

(1) 生育状況

品種	開花期			発芽期	収穫期*		
	始期	最盛期	終期		始期	最盛期	終期
南高	2/27	3/6	3/18	3/31	6/13	6/15	6/25

*収穫期は青ウメでの時期

(2) 黒星病

果実発病調査

調査項目	調査月日				
	5月14日	5月21日	5月28日	6月11日	6月25日
発病果率%	17.8	50.8	81.8	95.2	100.0
発病度	6.1	23.0	50.6	71.2	76.9

注) 品種：南高 5樹、1樹100果調査(無防除)

摘要：果実での初発は5月中旬で、6月中旬にかけて急激に増加し、6月11日には甚発生となった。

新梢発病調査

調査項目	調査月日		
	6月11日	7月31日	8月21日
発病新梢率%	12.0	42.8	39.5

注) 品種：南高 5樹、1樹50新梢(徒長枝)調査(無防除)

摘要：新梢での初発は6月中旬で、7月下旬にかけて増加した。その後、新たな発病はほとんど認められなかった。

(3) かいよう病

果実発病調査

調査項目	果実発病			
	4月27日	5月14日	5月21日	6月4日
発病果率%	3.0	10.2	11.4	10.4
発病度	0.5	2.3	3.6	3.5

注) 品種：南高 5樹、1樹100果調査(無防除)

摘要：果実での初発は4月下旬であった。その後、5月下旬にかけて増加し、発病果率は5月21日調査で11.4%と中程度の発生であった。2年生枝の潜伏越冬病斑は認められなかった。

新梢発病調査

調査項目	調査月日		
	7月4日	8月1日	10月9日
発病新梢率%	0.8	7.2	8.0

注) 品種：南高 5樹、1樹50新梢(徒長枝)調査(無防除)

摘要：新梢での発病は7月上旬から認められ、8月上旬にかけて増加した。その後、新たな発病はほとんど認められなかった。

(4) すず斑病

果実発病調査

調査項目	調査月日
	6月29日
発病果率%	35.6
発病度	14.0

注) 品種：南高 5樹、1樹あたり全着果数を調査(無防除)

摘要：初発は6月29日と遅く、7月上旬にはほぼ全ての果実が落果したため調査不能となった。
発病果率は35.6%と、中程度の発生であった。

(5) ハダニ類

発生状況調査

調査月日	100葉あたり 雌成虫数	調査月日	100葉あたり 雌成虫数
4. 16	0.0	8. 6	0.0
20	0.4	10	1.0
25	0.4	16	0.4
5. 1	0.0	21	0.2
6	0.6	26	0.2
11	1.2	31	0.0
16	0.8	9. 5	0.0
21	1.6	11	0.2
25	0.8	15	0.4
31	2.0	21	0.2
6. 6	2.0	26	0.0
11	4.6	10. 1	0.4
15	3.6	5	0.0
20	3.0	11	0.0
25	2.2	15	0.6
7. 2	4.0	22	0.2
5	3.6	26	0.2
10	2.2	11. 1	0.4
16	1.4	5	0.6
20	2.2	12	1.0
25	0.4	16	2.6
8. 2	0.0	20	0.0

注) 調査地点：うめ研究所内 品種：南高 5樹平均 無防除

摘要：調査開始時の4月下旬に寄生し始め、11月中旬まで少発生のまま推移した。

(6) カメムシ類

誘殺状況調査 (日高郡みなべ町東本庄 100W水銀灯1本)

調査時期 月・半旬	チャバネオ カメムシ	ツヤオ カメムシ	クサギ カメムシ	前記3種の 合計
4. 1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	3	9	0	12
5. 1	11	113	0	124
2	34	134	0	168
3	0	1	0	1
4	1	9	0	10
5	14	66	1	81
6	61	325	2	388
6. 1	72	528	8	608
2	224	598	10	832
3	19	243	2	264
4	450	775	54	1279
5	69	305	2	376
6	249	233	23	505
7. 1	1091	503	153	1747
2	344	127	40	511
3	217	204	44	465
4	679	87	101	867
5	281	52	69	402
6	249	60	103	412
8. 1	238	101	67	406
2	237	114	79	430
3	171	182	88	441
4	199	67	93	359
5	184	33	66	283
6	294	89	17	400
9. 1	282	204	27	513
2	202	106	20	328
3	204	132	11	347
4	55	49	2	106
5	4	40	1	45
6	8	64	0	72
10. 1	0	8	0	8
2	0	1	0	1
3	0	0	0	0
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0

摘要：チャバネオカメムシは4月6半旬から9月6半旬まで誘殺され、旧成虫が7月1半旬をピークに6・7月に多く誘殺された。

ツヤオカメムシは4月6半旬から10月2半旬まで誘殺され、旧成虫が6月4半旬をピークに6月に多く誘殺された。

(7) ウメシロカイガラムシ

歩行幼虫発生状況調査（両面テープトラップによる）

調査時期 月・半旬	頭/トラップ/日	調査時期 月・半旬	頭/トラップ/日
4. 1	0.0	7. 1	5.2
2	0.0	2	39.9
3	0.0	3	2.6
4	0.0	4	0.0
5	10.5	5	0.0
6	128.3	6	0.0
5. 1	57.5	8. 1	0.0
2	7.1	2	0.0
3	0.4	3	0.0
4	0.5	4	0.0
5	0.8	5	0.0
6	0.3	6	2.3
6. 1	0.0	9. 1	4.2
2	0.0	2	1.6
3	0.0	3	0.1
4	0.0	4	0.0
5	0.0	5	0.0
6	0.1	6	0.0

注) 調査地点：うめ研究所内 5トラップ平均

摘要：第1世代は4月5半旬から5月6半旬まで、第2世代は6月6半旬から7月3半旬まで、第3世代は8月6半旬から9月3半旬までの発生であった。それぞれの世代の発生ピークは4月6半旬、7月2半旬、9月1半旬であった。

(8) アメリカシロヒトリ

雄成虫誘殺状況調査（フェロモントラップによる）

調査時期 月・半旬	頭/トラップ	調査時期 月・半旬	頭/トラップ
5. 1	5	7. 4	4
2	7	5	6
3	1	6	8
4	3	8. 1	1
5	0	2	1
6	1	3	0
6. 1	0	4	0
2	0	5	2
3	0	6	1
4	0	9. 1	4
5	0	2	0
6	0	3	0
7. 1	1	4	0
2	6	5	0
3	7	6	0

注) 調査地点：みなべ町西本庄現地

摘要：第1世代は5月1半旬から5月6半旬、第2世代は7月1半旬から8月2半旬まで、第3世代は8月5半旬から9月1半旬までの発生であった。第1、第2、第3世代の発生ピークはそれぞれ5月2半旬、7月6半旬、9月1半旬であった。

2.巡回調査結果

1)カンキツ
(1)6月調査
(21~22日)

2012年

品種	地区	調査園数	黒点病		灰色かび病		かいよう病				ミカンハ			ミウマ		イロアザ		アブラムシ		ハナムグリ		カミキリ		ゴマダラ		カメムシ		ナメクジ		コハン症	
			発病果率	発病度	発病果率	発病果率	発病度	発病葉率	発病度	寄生葉率	100葉♀成虫	春葉被害度	寄生果率	100果当寄生虫	寄生枝率	被害果率	食害	成虫数	成虫数	被害果率	発生果率										
ウンシュウ	下津	8	1.3	0.2	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	32.5	140	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	有田	12	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3	219	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	日高	8	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.4	0.1	7.5	35	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	西牟婁	6	5.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
ウンシュウ平均	34	1.2	0.2	1.3	0.0	0.0	0.1	0.01	23.6	122	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
ほ場率			8.8		23.5	0.0		5.9		55.9		0.0		5.9	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0			

ハッサク	平均	5	2.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	97	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		40.0		0.0	0.0		0.0		60.0		0.0		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
ナツダイダイ	平均	7	0.0	0.0	1.0	0.5	0.1	15.7	3.6	31.0	105	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		0.0		28.6	14.3		85.7		57.1		0.0		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
ネーブル	平均	3	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	6.3	1.1	0.0	0	0.0	1.1	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		0.0		33.3	0.0		66.7		0.0		33.3		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
日カン	平均	4	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1	6.4	1.5	10.0	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		0.0		0.0	25.0		75.0		50.0		0.0		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
キヨミ	平均	6	1.7	0.4	5.6	0.0	0.0	0.2	0.02	1.7	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		33.3		66.7	0.0		33.3		16.7		0.0		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
シラヌイ	平均	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.3	13.3	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		0.0		0.0	0.0		20.0		40.0		0.0		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
中晩柑平均	平均	30	0.3	0.1	1.2	0.1	0.02	1.7	0.4	3.9	5	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		13.3		23.3	6.7		46.7		40.0		3.3		0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	
柑橘総平均	平均	64	0.8	0.2	1.3	0.1	0.01	0.9	0.2	14.4	67	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ほ場率		10.9		23.4	3.1		25.0		48.4		1.6		3.1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	

(2)7月調査
(18~19日)

2012年

品種	地区	調査園数	黒点病		そうか病		かいよう病				ミカンハダニ		ミウマ		イロアザ		チャノキ		ハナムグリ		カミキリ		ゴマダラ		カメムシ		ナメクジ		コハン症		
			発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	寄生葉率	100葉当雌成虫数	寄生果率	100果当寄生虫数	被害果率	食害	成虫数	被害果率	成虫数	被害果率	成虫数	被害果率	成虫数	被害果率	成虫数	被害果率	成虫数		
ウンシュウ	下津	8	7.5	1.5	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	22	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	有田	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.03	11.1	115	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	日高	8	1.7	0.6	2.5	1.8	0.0	0.0	1.9	0.4	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西牟婁	6	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.2	14.4	71	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	
ウンシュウ平均		34	5.1	1.1	0.8	0.5	0.0	0.0	0.7	0.1	8.2	58	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0		
ほ場率			17.6		5.9		0.0		17.6		35.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.9	0.0	0.0		

ハッサク	平均	5	22.7	6.9	0.0	0.0	0.7	0.5	0.9	0.3	1.3	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		80.0		0.0		20.0		20.0		40.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
ナツダイダイ	平均	7	1.9	0.5	0.0	0.0	16.2	6.0	13.7	2.8	11.9	29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		14.3		0.0		71.4		100.0		28.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
ネーブル	平均	3	12.2	3.7	0.0	0.0	7.8	3.3	6.8	1.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		100.0		0.0		33.3		66.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
イロカン	平均	4	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	4.0	2.0	0.4	50.8	156	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		0.0		0.0		50.0		50.0		75.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
キヨミ	平均	6	7.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.4	28.9	77	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		66.7		0.0		0.0		16.7		50.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
シラヌイ	平均	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.2	6.7	27	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		0.0		0.0		0.0		20.0		20.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
中晩柑平均	平均	30	2.8	0.7	0.0	0.0	1.9	0.9	1.4	0.3	13.7	41	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		40.0		0.0		30.0		46.7		36.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
柑橘総平均	平均	64	4.0	0.9	0.4	0.3	0.9	0.4	1.0	0.2	10.8	50	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		28.1		3.1		14.1		31.3		35.9		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.6	0.0	0.0

(3)8月調査
(15~16日)

2012年

品種	地区	調査園数	黒点病		そうか病		かいよう病				ミカンハ			ミウマ		チャノキ		ハナムグリ	カミキリ		カメムシ	ナメクジ	コハン症
			発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	寄生葉率	100当成数	春葉被害度	寄生果率	100果寄中	被害果率	食害	成虫数	成虫数	被害果率	発生果率
ウンシュウ	下津	8	13.3	2.3	3.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	124	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有田	12	1.7	0.3	5.6	1.3	0.0	0.0	0.2	0.02	2.5	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	日高	8	9.2	1.8	7.9	3.2	0.4	0.1	0.3	0.1	24.6	127	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西牟婁	6	13.3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	4.4	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ウンシュウ平均	34	8.2	1.5	4.6	1.5	0.1	0.01	0.2	0.03	11.1	62	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ほ場率		52.9		11.8		2.9		14.7		41.2		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	

ハッサク	平均	5	43.3	16.5	0.0	0.0	5.3	2.3	1.0	0.2	14.7	39	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		80.0		0.0		40.0		40.0		40.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
ナツダイダイ	平均	7	0.5	0.1	0.0	0.0	36.2	10.1	17.3	3.3	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		14.3		0.0		100.0		100.0		0.0		0.0		14.3		0.0		0.0		0.0	0.0
ネーブル	平均	3	44.4	14.9	0.0	0.0	12.2	4.0	8.3	1.2	2.2	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		100.0		0.0		100.0		100.0		33.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
イロカン	平均	4	0.8	0.4	0.0	0.0	25.0	11.4	3.9	0.6	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		25.0		0.0		75.0		75.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
キヨミ	平均	6	13.3	3.3	0.0	0.0	5.0	0.9	0.2	0.02	1.1	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		83.3		0.0		16.7		16.7		16.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
シラヌイ	平均	5	6.0	1.4	0.0	0.0	1.3	0.2	2.8	0.5	0.7	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		60.0		0.0		20.0		40.0		20.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
中晩柑平均	平均	30	8.2	2.4	0.0	0.0	5.8	2.1	1.9	0.3	0.6	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		56.7		0.0		56.7		60.0		16.7		0.0		3.3		0.0		0.0		0.0	0.0
柑橘総平均	平均	64	8.2	1.9	2.4	0.8	2.8	1.0	1.0	0.2	6.1	33	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		54.7		6.3		28.1		35.9		29.7		0.0		1.6		0.0		0.0		0.0	0.0

(4)10月調査 病害
(13、17日)

2012年

品種	地区	調査園数	黒点病		そうか病		かいよう病				褐色腐敗病	緑かび病
			発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病葉率	発病度	発病園率	発病園率
ウンシュウ	下津	8	18.3	4.4	1.7	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	有田	12	2.8	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	日高	8	13.8	2.4	1.3	0.5	0.4	0.2	0.3	0.1	-	-
	西牟婁	6	16.1	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
ウンシュウ平均		34	11.4	2.5	0.7	0.4	0.1	0.04	0.1	0.01	-	-
ほ場率			41.2		5.9		2.9		2.9		2.9	8.8

ハッサク	平均	5	40.0	16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	ほ場率		80.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
ナツダイダイ	平均	7	6.2	2.1	0.0	0.0	13.3	4.2	2.1	2.6	-	-
	ほ場率		42.9		0.0		57.1		14.3		0.0	0.0
ネーブル	平均	3	12.2	6.5	0.0	0.0	32.2	7.1	0.0	0.0	-	-
	ほ場率		33.3		0.0		33.3		0.0		0.0	0.0
イロカン	平均	4	1.7	0.5	0.0	0.0	9.2	1.0	4.1	0.7	-	-
	ほ場率		25.0		0.0		50.0		50.0		0.0	0.0
キヨミ	平均	6	4.4	1.4	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	ほ場率		66.7		16.7		0.0		0.0		0.0	0.0
シラヌイ	平均	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.04	-	-
	ほ場率		0.0		0.0		0.0		20.0		0.0	0.0
中晩柑平均	平均	30	2.3	1.0	0.1	0.02	4.4	0.8	0.6	0.1	-	-
	ほ場率		43.3		3.3		23.3		13.3		0.0	0.0
柑橘総平均	平均	64	7.1	1.8	0.4	0.2	2.1	0.4	0.3	0.1	-	-
	ほ場率		42.2		4.7		12.5		7.8		1.6	4.7

(4)10月調査
(13、17日)

虫害

2012年

品種	地区	調査園数	ミカンハダニ			チャノキイロアザミウマ				ハナムグリ	ヤノネカイガラムシ	夜蛾	コナカイガラムシ	カミキリ	ゴマダラ	カメムシ	ナメクジ	ヤニ果	コハン症
			寄生葉率	100葉当虫数	春葉被害度	果頂部		果梗部											
						被害果率	被害度	被害果率	被害度										
ウンシュウ	下津	8	0.4	0	69.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有田	12	1.4	2	65.1	0.3	0.0	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	日高	8	0.0	0	63.8	1.7	1.0	2.9	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西牟婁	6	20.0	64	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ウンシュウ平均	34	4.1	12	64.6	0.5	0.3	0.9	0.5	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ほ場率			14.7		5.9		11.8		0.0	2.9	2.9	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

ハッサク	平均	5	0.7	1	27.6	6.0	1.6	2.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		20.0			80.0		40.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0
ナツダイダイ	平均	7	8.1	10	64.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		42.9			0.0		0.0		0.0	14.3	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0
ネーブル	平均	3	21.1	30	80.9	11.1	6.7	50.0	32.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		33.3			100.0		100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0
イロカン	平均	4	5.8	8	78.5	0.0	0.0	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	ほ場率		25.0			0.0		25.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0
キヨミ	平均	6	0.0	0	70.0	18.3	11.3	6.1	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		0.0			66.7		33.3		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0
シラヌイ	平均	5	1.3	1	56.4	6.7	3.2	0.7	0.3	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほ場率		20.0			60.0		20.0		0.0	0.0	20.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0
中晩柑平均	平均	30	3.1	4	42.0	5.9	3.5	6.4	4.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
	ほ場率		23.3			46.7		30.0		0.0	3.3	3.3	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0

柑橘総平均	平均	64	3.6	8	54.0	3.0	1.8	3.5	2.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
	ほ場率		18.8			25.0		20.3		0.0	3.1	3.1	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0

2)カキ

(1)5月調査(10、11日)

「富有」

地区名	園番号	調査場所		炭そ病 発病新梢率 %	うどんこ病		灰色かび病 発病新梢率 %	フジコナ *1 寄生花蕾率 %	カキクダ *2 被害葉率 %	マイマイガ 被害葉率 %	ハダニ *3 被害葉率 %
		市町村	字		発病葉率 %	発病度					
伊都	1	橋本市	柏原	0	0	0.0	0	2	0	1	1
	2	市	脇	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	3		学文路	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	4		山田	0	0	0.0	0	0	0	3	0
	5	九度山町	広良	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	6		入郷	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	7	橋本市	嵯峨谷	0	0	0.0	14	0	0	0	0
	8	かつらぎ町	広浦	0	0	0.0	0	0	0	1	0
	9		丁ノ町	0	0	0.0	0	0	0	0	1
	10		西飯降	0	0	0.0	0	0	0	0	1
	11		西洪田	0	0	0.0	0	0	0	0	0
平均				0.0	0.0	0.0	0.9	0.1	0.1	0.4	0.2
発生園数				0	0		2	1	1	5	3
園率(%)				0.0	0.0		11.8	5.9	5.9	29.4	17.6

「平核無」「刀根早生」

地区名	園番号	調査場所		品種	うどんこ病		灰色かび病 発病新梢率 %	フジコナ *1 寄生花蕾率 %	カキクダ *2 被害葉率 %	チャノキ *4 被害果率 %	マイマイガ 被害葉率 %	ハダニ *3 被害葉率 %	ハダニ *3 被害花蕾率 %
		市町村	字		発病葉率 %	発病度							
伊都	1	橋本市	柏原	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	2	市	脇	平核無	0	0.0	0	0	0	0	5	0	0
	3		学文路	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	4		南馬場	平核無	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	5	九度山町	広良	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	6		入郷	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	7	橋本市	嵯峨谷	平核無	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	8	かつらぎ町	広浦	平核無	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	9		柏木	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	10		丁ノ町	平核無	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	11		兄井	平核無	0	0.0	0	0	0	0	1	0	0
	12		西洪田	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
那賀	1	紀の川市	野上	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	2		切畑	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	3		調月	平核無	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
海草	1	紀美野町	赤木	平核無	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	2		鎌滝	刀根早生	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
平均				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	
発生園数				0	0		0	0	0	2	0	0	
園率(%)				0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	

100葉、50果、50新梢調査

*1 : フジコナカイガラムシ

*2 : カキクダアザミウマ

*3 : カンザワハダニ

*4 : チャノキイロアザミウマ

(2)6月調査(11、13日)
「富有」

地区名	園番号	調査場所 市町村 字	炭そ病 発病果率	うどんこ病		灰色かび病		*1 ヘタムシ 被害果率	*2 フジコナ 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	*3 カキクダ 被害葉率	さび果症 被害果率
				発病葉率	発病度	発病果率	発病葉率					
伊都	1	橋本市 柏原	0	1	0.1	0	0	0	18	16	0	0
	2	市 脇	0	1	0.1	0	0	0	0	0	0	0
	3	学文路	0	0	0.0	0	0	0	2	4	0	0
	4	山田	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	5	九度山町 広良	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	6	入郷	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	7	橋本市 大野 *6	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	8	かつらぎ町 広浦	0	0	0.0	0	0	0	4	0	1	0
	9	丁ノ町	0	0	0.0	0	0	0	2	0	0	0
	10	西飯降	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	11	西渋田	0	0	0.0	0	0	0	2	2	0	0
那賀	1	紀の川市 野上	0	10	1.0	0	0	0	2	0	0	0
	2	切畑	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	3	調月	0	0	0.0	0	0	0	0	2	0	0
海草	1	紀美野町 赤木	0	1	0.1	0	0	0	2	0	0	0
	2	鎌滝	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	3	三尾川	0	2	0.2	0	1	0	2	0	1	0
平均			0.0	0.9	0.09	0.0	0.1	0.0	2.0	1.4	0.1	0.0
発生園数			0	5		0	1	0	8	4	2	0
園率(%)			0.0	29.4		0.0	5.9	0.0	47.1	23.5	11.8	0.0

「平核無」「刀根早生」

地区名	園番号	調査場所 市町村 字	炭そ病 発病果率	うどんこ病		灰色かび病		*2 フジコナ 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	*3 カキクダ 被害葉率	*4 チャノキ 被害果率	*5 ハダニ 被害果率
				発病葉率	発病度	発病果率	発病葉率					
伊都	1	橋本市 柏原	0	0	0.0	0	0	2	4	0	0	2
	2	市 脇	0	0	0.0	0	0	0	4	0	0	2
	3	学文路	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	4	南馬場	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	5	九度山町 広良	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	6	入郷	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	7	橋本市 大野 *6	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	8	かつらぎ町 広浦	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	9	柏木	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	10	丁ノ町	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	11	兄井	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	12	西渋田	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
那賀	1	紀の川市 野上	0	2	0.2	0	0	0	0	0	0	0
	2	切畑	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	3	調月	0	0	0.0	0	0	6	0	0	0	0
海草	1	紀美野町 赤木	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	2	鎌滝	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
平均			0.0	0.1	0.01	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.2
発生園数			0	1		0	0	2	2	0	0	2
園率(%)			0.0	5.9		0.0	0.0	11.8	11.8	0.0	0.0	11.8

100葉、50果調査

- *1 : カキノヘタムシガ
- *2 : フジコナカイガラムシ
- *3 : カキクダアザミウマ
- *4 : チャノキイロアザミウマ
- *5 : カンザワハダニ
- *6 : 調査園地を変更(2012年6月～)

(3)7月調査(11、18日)

「富有」

地区名	園番号	調査場所 市町村 字	炭そ病 発病果率	うどんこ病		すす点病 発病果率	*1 ヘタムシ 被害果率	*2 フジコナ 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	*3 カキクダ 被害果率	*4 コガシラ 被害果率	さび果症 被害果率	カメムシ類 被害果率
				発病葉率	発病度								
			%	%		%	%	%	%	%	%	%	%
伊都	1	橋本市 柏原	0	0	0.0	0	16	14	2	0	0	0	0
	2	市 脇	0	0	0.0	0	0	4	0	0	0	0	0
	3	学文路	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	2	0
	4	山田	0	0	0.0	0	0	2	0	0	0	0	0
	5	九度山町 広良	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	入郷	0	0	0.0	0	0	0	0	0	2	0	0
	7	橋本市 大野	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8	かつらぎ町 広浦	0	8	1.0	0	0	2	0	0	0	0	0
	9	丁ノ町	0	1	0.1	0	0	0	0	0	0	2	0
	10	西飯降	0	1	0.1	0	0	14	0	0	0	2	0
	11	西洪田	0	0	0.0	0	0	0	0	0	2	0	0
那賀	1	紀の川市 野上	0	64	19.7	0	0	2	4	0	0	0	0
	2	切畑	0	49	10.3	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	調月	0	30	5.8	0	0	26	0	0	2	2	0
海草	1	紀美野町 赤木	0	8	1.0	2	0	6	0	0	0	0	2
	2	鎌滝	0	1	0.1	8	0	12	2	0	0	0	2
	3	大角*7	0	8	1.2	0	0	2	2	0	0	0	0
		平均	0.0	10.0	2.3	0.6	0.9	4.9	0.6	0.0	0.4	0.5	0.2
		発生園数	0	9		2	1	10	4	0	3	4	2
		園率(%)	0.0	52.9		11.8	5.9	58.8	23.5	0.0	17.6	23.5	11.8

「平核無」刀根早生」

地区名	園番号	調査場所 市町村 字	炭そ病 発病果率	うどんこ病		すす点病 発病果率	*2 フジコナ 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	*3 カキクダ 被害果率	*5 チャノキ 被害果率	*6 ハダニ 被害果率	カメムシ類 被害果率
				発病葉率	発病度							
			%	%		%	%	%	%	%	%	%
伊都	1	橋本市 柏原	0	0	0.0	0	16	0	0	0	0	0
	2	市 脇	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	3	学文路	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	4	南馬場	0	0	0.0	0	0	0	0	2	0	0
	5	九度山町 広良	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	6	入郷	0	0	0.0	0	0	0	0	8	0	0
	7	橋本市 大野	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	8	かつらぎ町 広浦	0	6	0.6	0	0	0	0	0	0	0
	9	柏木	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	10	丁ノ町	0	1	0.1	0	0	0	0	0	0	0
	11	兄井	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	12	西洪田	0	0	0.0	0	0	0	0	0	2	0
那賀	1	紀の川市 野上	0	15	4.9	0	0	0	0	4	0	0
	2	切畑	0	4	0.6	0	0	0	0	0	0	0
	3	調月	0	0	0.0	0	2	0	0	38	0	0
海草	1	紀美野町 赤木	0	0	0.0	0	0	0	2	0	0	0
	2	鎌滝	0	0	0.0	0	0	2	0	0	0	4
		平均	0.0	1.5	0.4	0.0	1.1	0.1	0.0	3.2	0.1	0.2
		発生園数	0	4		0	2	1	0	5	1	1
		園率(%)	0.0	23.5		0.0	11.8	5.9	0.0	29.4	5.9	5.9

100葉、50果調査

- *1 : カキノヘタムシガ
- *2 : フジコナカイガラムシ
- *3 : カキクダアザミウマ
- *4 : コガシラアワフキ
- *5 : チャノキイロアザミウマ
- *6 : カンザワハダニ
- *7 : 調査園地を変更(2012年7月～)

(4)8月調査(15、17日)

「富有」

地区名	園番号	炭そ病 発病果率	うどんこ病		角斑落葉病 発病果率	円星落葉病 発病果率	すす点病 発病果率	ヘタムシ ^{*1} 被害果率	フジコナ ^{*2} 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	コガシラ ^{*3} 被害果率	さび果症 被害果率	カメムシ類 被害果率
			発病葉率	発病度									
		%	%		%	%	%	%	%	%	%	%	%
伊都	1	0	0	0.0	0	0	18	0	30	6	0	0	52
	2	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
	3	0	8	0.8	0	0	2	0	4	0	0	0	42
	4	0	0	0.0	0	0	0	0	2	6	0	0	6
	5	0	2	0.2	0	0	0	0	6	2	2	0	0
	6	0	5	0.5	0	0	0	0	2	0	0	0	22
	7	0	0	0.0	0	0	0	0	2	2	2	0	0
	8	0	19	3.5	0	0	0	0	6	0	0	0	0
	9	0	5	1.7	0	0	0	0	2	0	2	0	2
	10	0	15	3.5	0	0	0	2	22	2	2	0	14
	11	0	0	0.0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
那賀	1	0	93	71.0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	2	0	78	36.3	0	0	0	0	8	2	0	0	12
	3	0	17	2.6	0	0	0	0	14	0	0	0	8
海草	1	0	4	0.4	0	0	0	0	36	0	0	0	0
	2	0	4	0.8	0	0	4	0	20	4	0	0	20
	3	0	7	1.1	0	0	0	0	8	0	0	0	4
平均		0.0	15.1	7.2	0.0	0.0	1.4	0.1	9.5	1.6	0.6	0.1	10.8
発生園数		0	12		0	0	3	1	14	9	5	1	11
園率(%)		0.0	70.6		0.0	0.0	17.6	5.9	82.4	52.9	29.4	5.9	64.7

「平核無」「刀根早生」

地区名	園番号	炭そ病 発病果率	うどんこ病		角斑落葉病 発病果率	円星落葉病 発病果率	すす点病 発病果率	フジコナ ^{*2} 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	ヘタムシ ^{*1} 被害果率	チャノキ ^{*4} 被害果率	カメムシ類 被害果率
			発病葉率	発病度								
		%	%		%	%	%	%	%	%	%	%
伊都	1	0	0	0.0	0	0	0	10	0	0	18	14
	2	0	0	0.0	0	0	4	0	2	0	0	6
	3	0	1	0.1	0	0	0	0	0	0	16	4
	4	0	0	0.0	0	0	2	0	0	0	0	10
	5	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	2	0
	6	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	52	4
	7	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8	0	16	2.2	0	0	0	0	0	0	0	0
	9	0	2	0.2	0	0	0	0	2	0	0	0
	10	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	14	0
	11	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	6
	12	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	12	4
那賀	1	0	39	7.3	0	0	0	0	0	0	14	0
	2	0	5	0.5	0	0	0	0	0	0	2	2
	3	0	4	1.1	0	0	0	4	0	0	66	0
海草	1	0	1	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0.0	0	0	6	0	0	0	2	12
平均		0.0	4.0	0.7	0.0	0.0	0.7	0.8	0.2	0.0	11.6	3.6
発生園数		0	7		0	0	3	2	2	0	10	9
園率(%)		0.0	41.2		0.0	0.0	17.6	11.8	11.8	0.0	58.8	52.9

100葉、50果調査

- *1 : カキノヘタムシガ
- *2 : フジコナカイガラムシ
- *3 : コガシラアワフキ
- *4 : チャノキイロアザミウマ

(5)9月調査(18、19日)

地区名	園番号	炭そ病 発病果率	うどんこ病		角斑落葉病		円星落葉病		すす点病 発病果率	ヘタムシ *1 被害果率	フジコナ *2 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	カメモシ類 被害果率	ヨトウ *3 被害果率
			発病葉率	発病度	発病葉率	発病度	発病葉率	発病度						
伊都	1	0	4	1.6	18	5.2	0	0.0	22	6	10	0	44	0
	2	0	3	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	4	0	0
	3	0	27	12.1	3	0.8	0	0.0	2	0	4	0	60	1
	4	0	0	0.0	4	1.3	0	0.0	10	0	0	0	6	0
	5	0	2	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0	8	0	2	3
	6	0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0	2	0	30	0
	7	0	6	1.7	0	0.0	0	0.0	4	0	4	2	0	0
	8	0	36	12.4	9	3.0	0	0.0	40	0	12	2	0	0
	9	0	10	7.8	0	0.0	0	0.0	4	0	8	0	8	1
	10	0	22	8.9	2	0.3	0	0.0	2	0	28	2	28	3
	11	0	7	1.6	6	1.3	0	0.0	0	0	4	4	2	0
那賀	1	0	99	59.5	0	0.0	0	0.0	4	0	6	0	0	0
	2	0	91	47.3	0	0.0	0	0.0	2	0	8	4	0	0
	3	0	21	4.4	21	3.8	0	0.0	0	0	34	2	8	0
海草	1	0	1	0.1	1	0.2	0	0.0	14	0	44	0	6	0
	2	0	26	8.4	2	0.3	0	0.0	22	0	34	4	32	3
	3	20	9	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0	20	2	4	1
平均	1.2	21.6	10.0	3.9	1.0	0.0	0.0	7.4	0.4	13.3	1.5	13.5	0.7	
発生園数	1	16		9		0		11		15		9	12	6
園率(%)	5.9	94.1		52.9		0.0		64.7		88.2		52.9	70.6	35.3

地区名	園番号	炭そ病 発病果率	うどんこ病		角斑落葉病		円星落葉病		すす点病 発病果率	ヘタムシ *1 被害果率	フジコナ *2 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	カメモシ類 被害果率	ヨトウ *3 被害果率
			発病葉率	発病度	発病葉率	発病度	発病葉率	発病度						
伊都	1	0	4	0.6	21	12.3	0	0.0	4	0	4	0	6	3
	2	0	0	0.0	6	3.0	0	0.0	22	0	0	0	2	3
	3	0	3	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	4	1
	4	0	0	0.0	18	4.7	0	0.0	4	0	0	0	10	1
	5	0	29	9.7	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	2	0
	6	0	3	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	2	0
	7	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	8	0	26	10.0	0	0.0	0	0.0	14	0	0	0	2	4
	9	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	0	2	0	0	4
	10	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	5
	11	0	6	0.6	0	0.0	0	0.0	6	2	0	2	0	0
	12	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	10	0	2	0
那賀	1	0	62	27.5	2	0.3	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	2	0	4	0.4	0	0.0	0	0.0	2	0	0	0	10	0
	3	0	7	1.2	0	0.0	0	0.0	4	0	14	0	12	1
海草	1	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	2	0	2	0.7	0	0.0	0	0.0	42	0	0	0	6	0
平均	0.0	8.6	3.1	2.8	1.2	0.0	0.0	6.5	0.1	1.8	0.1	3.4	1.3	
発生園数	0	10		4		0		9	1	4	1	11	8	
園率(%)	0.0	58.8		23.5		0.0		52.9	5.9	23.5	5.9	64.7	47.1	

100葉、50果調査

- *1 : カキノヘタムシガ
- *2 : フジコナカイガラムシ
- *3 : ハスモンヨトウ

(6)10月調査(11、12日)

地区名	園番号	炭そ病 発病果率	うどんこ病		角斑落葉病		円星落葉病		すす点病 発病果率	*1 ヘタムシ 被害果率	*2 フジコナ 寄生果率	ハマキムシ類 被害果率	カメムシ類 被害果率
			発病葉率	発病度	発病葉率	発病度	発病葉率	発病度					
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
伊都	1	0	0	0.0	39	12.2	88	58.3	18	0	12	12	74
	2	0	0	0.0	4	0.7	0	0.0	0	0	0	0	2
	3	2	38	22.1	53	17.0	18	5.8	2	0	2	0	56
	4	2	8	2.0	16	4.2	38	26.3	4	0	0	0	40
	5	0	2	0.2	5	0.8	1	0.2	0	0	20	0	4
	6	0	5	0.7	8	1.3	1	0.2	0	0	2	0	26
	7	0	4	0.6	6	1.0	0	0.0	6	0	2	0	0
	8	0	61	25.1	34	7.7	1	0.2	44	0	8	0	14
	9	0	15	12.1	6	1.8	0	0.0	2	0	18	2	2
	10	10	52	24.8	5	0.8	0	0.0	0	0	28	2	44
	11	0	4	0.6	18	4.8	3	0.7	0	0	0	6	12
那賀	1	0	95	77.5	1	0.2	0	0.0	4	0	10	4	8
	2	0	98	82.4	9	4.7	0	0.0	6	0	2	6	10
	3	0	24	7.9	77	24.5	0	0.0	10	0	56	2	14
海草	1	6	5	0.7	1	0.2	0	0.0	8	0	34	2	0
	2	14	33	10.3	23	7.3	0	0.0	26	0	36	4	52
	3	14	21	7.0	0	0.0	0	0.0	2	0	18	0	14
平均		2.8	27.4	16.1	17.9	5.2	8.8	5.4	7.8	0.0	14.6	2.4	21.9
発生園数		6	15		16		7		12	0	14	9	15
園率(%)		35.3	88.2		94.1		41.2		70.6	0.0	82.4	52.9	88.2

100葉、50果調査

*1 :カキノヘタムシガ

*2 :フジコナカイガラムシ

3) モモ
(1) 4月調査(18日)

地区名	調査場所		品 種	せん孔細菌病 発病枝率	モモハモグリガ 被害葉率	ナシ ^{*1} シヒメ 被害枝率	アブラムシ類 寄生新梢率	カイガラムシ ^{*2} 寄生枝率
	園番号	市町村 字						
那賀	1	紀の川市 杉原 遠方 嶋 長田中 元 市場 段 段新田	白鳳	0	0	0	0	0
	2		日川白鳳	0	0	0	0	0
	3		白鳳	0	0	0	0	0
	4		白鳳	0	0	0	0	0
	5		清水白桃	1	0	0	0	0
	6		清水白桃	0	0	0	0	0
	7		清水白桃	0	0	0	0	0
	8		清水白桃	0	0	0	0	8
伊都	9	かつらぎ町 兄井 東浜田	白鳳	0	0	0	0	0
	10		白鳳	0	0	0	0	0
平均				0.1	0.0	0.0	0.0	0.8
発生園数				1	0	0	0	1
園率(%)				10.0	0.0	0.0	0.0	10.0

100葉、100枝調査

*1 : ナシヒメシンクイ

*2 : クワシロカイガラムシ、ウメシロカイガラムシ

(2) 5月調査(10,11日)

地区名	調査場所		品 種	せん孔細菌病 発病枝率	うどんこ病 寄生果率	モモハモグリガ 被害葉率	ハダニ類 寄生葉率	ナシ ^{*1} シヒメ 被害枝率	アブラムシ類 寄生新梢率	カイガラムシ ^{*2} 寄生枝率	コスカシバ 被害箇所数
	園番号	市町村 字									
那賀	1	紀の川市 杉原 遠方 嶋 長田中 元 市場 段 段新田	白鳳	0	0	0	2	0	0	0	0.0
	2		日川白鳳	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3		白鳳	0	0	0	0	0	0	0	2.7
	4		白鳳	0	0	0	0	0	0	0	2.7
	5		清水白桃	0	0	1	0	0	0	0	0.0
	6		清水白桃	0	0	0	1	2	0	0	0.2
	7		清水白桃	0	0	0	0	0	0	0	3.3
	8		清水白桃	1	0	5	0	0	0	10	0.0
伊都	9	かつらぎ町 兄井 東浜田	白鳳	0	0	11	0	0	0	0	3.0
	10		白鳳	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平均				0.1	0.0	1.7	0.3	0.2	0.0	1.0	0.9
発生園数				1	0	3	2	1	0	1	5
園率(%)				10.0	0.0	30.0	20.0	10.0	0.0	10.0	50.0

100葉、50果、50新梢 コスカシバ: 樹高1m以下調査

*1 : ナシヒメシンクイ

*2 : クワシロカイガラムシ、ウメシロカイガラムシ

(3)6月調査(11、13日)

地区名 園番号	調査場所 市町村 字	品 種	せん孔細菌病		モモ ハモグリガ 被害率	ハダニ類 寄生率	ナシ ^{*1} 被害枝率	アブラムシ類 寄生新梢率	カイガラムシ ^{*2} 寄生枝率	カメムシ類 被害果率
			発病率	発果率						
那 1	紀の川市 杉原 遠方 嶋 長田中 元 市場 段 段新田	白鳳	0	—	0	54	0	0	0	0
2		日川白鳳	0	—	0	0	0	0	0	0
3		白鳳	1	—	0	0	0	0	0	0
4		白鳳	2	—	1	0	0	0	0	0
賀 5		清水白桃	0	0	0	2	0	0	0	0
6		清水白桃	0	0	0	19	0	0	0	0
7		清水白桃	1	0	0	11	0	0	0	0
8		清水白桃	7	0	0	0	0	0	0	0
伊 9 ^{*3}	かつらぎ町 兄井 東浜田	白鳳	0	—	21	0	0	0	0	0
10		白鳳	0	—	1	0	0	0	0	0
平均			1.1	0.0	2.3	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0
発生園数			4	0	3	4	0	0	0	0
園率(%)			40.0	0.0	30.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0

100葉、50果、50新梢調査 - は有袋のため未調査

*1 : ナシヒメシンクイ

*2 : クワシロカイガラムシ、ウメシロカイガラムシ

*3 : 調査園地を変更(2012年6月～)

(4)7月調査(11、18日)

地区名 園番号	調査場所 市町村 字	品 種	せん孔細菌病		黒 星 発病率	灰 星 被害率	モモ ハモグリガ 被害率	ハダニ類 寄生率	ナシ ^{*1} 被害枝率	アブラムシ類 寄生新梢率	カイガラムシ ^{*2} 寄生枝率	カメムシ類 被害果率
			発病率	発果率								
那 1	紀の川市 杉原 遠方 嶋 長田中 元 市場 段 段新田	白鳳	0	0	0	0	2	35	0	0	0	0
2		日川白鳳	18	0	0	0	4	36	2	0	0	0
3		白鳳	1	0	0	0	15	51	0	0	0	0
4		白鳳	8	2	0	0	0	68	12	0	0	0
賀 5		清水白桃	7	2	0	0	15	46	2	0	0	0
6		清水白桃	28	6	0	0	16	12	0	0	0	0
7		清水白桃	14	6	0	0	8	0	4	0	0	0
8		清水白桃	76	42	0	0	29	9	8	0	0	0
伊 9	かつらぎ町 兄井 東浜田	白鳳	0	0	0	0	26	0	16	0	0	2
10		白鳳	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
平均			15.2	5.8	0.0	0.0	11.5	25.7	5.0	0.0	0.0	0.2
発生園数			7	5	0	0	8	7	7	0	0	1
園率(%)			70.0	50.0	0.0	0.0	80.0	70.0	70.0	0.0	0.0	10.0

100葉、50果、50新梢調査

*1 : ナシヒメシンクイ

*2 : クワシロカイガラムシ、ウメシロカイガラムシ

(5)8月調査(15、17日)

地区名 園番号	せん孔細菌病	モモハモグリガ 被害葉率	ハダニ類 寄生葉率	ナシ ^{*1} 被害枝率	アブラムシ類 寄生新梢率	カイガラムシ ^{*2} 寄生枝率	
	%	%	%	%	%	%	
那賀	1	3	0	64	34	0	0
	2	13	0	39	36	0	0
	3	6	0	57	10	0	0
	4	25	19	75	28	0	0
	5	15	1	64	16	0	0
	6	23	1	33	24	0	0
	7	17	0	29	48	0	0
	8	36	12	49	20	0	40
伊都	9	0	48	1	36	0	0
	10	0	0	8	28	0	0
平均	13.8	8.1	41.9	28.0	0.0	4.0	
発生園数	8	5	10	10	0	1	
園率(%)	80.0	50.0	100	100	0.0	10.0	

100葉、50果、50新梢調査

*1 : ナシヒメシンクイ

*2 : クワシロカイガラムシ、ウメシロカイガラムシ

5) ウメ

(1) 4月調査(4、9日)

調査品種：南高

市町村	調査場所		黒星病		かいよう病		すす斑病	アブラムシ類	ウメシロ カガラムシ	その他の病 害虫等
	園No.	字名	発病 枝率	病斑数 ／発病枝	発病 枝率	病斑数 ／発病枝	発病 枝率	被害 新梢率	寄生 枝率	
みなべ町	1	東岩代1	0.0	0.0	0.0	0.0	78.0	0.0	0.0	せん孔病有
みなべ町	2	東岩代2	0.0	0.0	0.0	0.0	82.0	0.0	2.0	
みなべ町	3	東岩代3	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	2.0	
みなべ町	4	東本庄1	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	4.0	
みなべ町	5	東本庄2	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	
みなべ町	6	東本庄3	0.0	0.0	0.0	0.0	62.0	0.0	0.0	
みなべ町	7	西本庄1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	28.0	
みなべ町	8	西本庄2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	30.0	
みなべ町	9	井戸が谷1	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	
みなべ町	10	井戸が谷2	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	0.0	4.0	
みなべ町	11	埴田1	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	0.0	2.0	
みなべ町	12	埴田2	2.0	4.0	0.0	0.0	46.0	0.0	0.0	
みなべ町	13	晩稲1	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	
みなべ町	14	晩稲2	2.0	1.0	0.0	0.0	32.0	0.0	6.0	
みなべ町	15	晩稲3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.0	0.0	4.0	
みなべ町	16	晩稲4	0.0	0.0	0.0	0.0	46.0	0.0	6.0	
みなべ町	17	岩代1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	2.0	
みなべ町	18	岩代2	0.0	0.0	0.0	0.0	94.0	0.0	12.0	
みなべ町	19	高城1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0	0.0	0.0	
みなべ町	20	高城2	16.0	2.3	0.0	0.0	34.0	0.0	0.0	
みなべ町	21	清川1	0.0	0.0	0.0	0.0	46.0	0.0	0.0	
みなべ町	22	清川2	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	4.0	
田辺市	1	下三栖1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	
田辺市	2	下三栖2	2.0	2.0	0.0	0.0	54.0	0.0	2.0	
田辺市	3	上秋津1	0.0	0.0	0.0	0.0	78.0	0.0	8.0	
田辺市	4	上秋津2	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	
田辺市	5	団栗	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0	0.0	6.0	
田辺市	6	中芳養	10.0	6.4	0.0	0.0	68.0	0.0	0.0	
田辺市	7	津志野	0.0	0.0	4.0	2.0	92.0	0.0	12.0	
田辺市	8	秋津川1	0.0	0.0	2.0	1.0	88.0	0.0	0.0	
田辺市	9	秋津川2	10.0	4.2	6.0	4.0	92.0	0.0	0.0	
田辺市	10	秋津川3	22.0	4.8	2.0	1.0	80.0	0.0	0.0	
田辺市	11	上芳養1	0.0	0.0	0.0	0.0	42.0	0.0	8.0	
田辺市	12	上芳養2	6.0	2.3	0.0	0.0	56.0	0.0	8.0	
	平均		2.1	0.8	0.4	0.2	49.7	0.0	4.4	
	発生園数		8		4		34	0	19	
	発生園率(%)		23.5		11.8		100	0.0	55.9	

(2) 6月調査(5、6日)

調査品種：南高

市町村	調査場所		黒星病		かいよう病		うどんこ病	灰色かび病	すす斑病	ウシロハダシ	ハダニ類		コスシハ	アブラムシ類	その他の病害虫等
	園No.	字名	発病果率	発病度	発病果率	発病度	発病果率	発病果率	発病枝率	寄生枝率	被害葉率	虫数/100葉	被害カ所数/5樹	被害新梢率	
みなべ町	1	東岩代1	0.0	0.0	6.0	1.5	0.0	0.0	58.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	直翅目幼虫、ハマキムシ被害 ハマキムシ被害 マメコガネ サクラサルハムシ成虫1、食害 マメコガネ マメコガネ被害、リンゴカミキリ被害 マメコガネ被害、リンゴカミキリ被害 アズアケハダニ被害32% アズアケハダニ被害8%、スズメガ幼虫
みなべ町	2	東岩代2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	3	東岩代3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	4	東本庄1	0.0	0.0	3.0	0.5	0.0	0.0	54.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	5	東本庄2	0.0	0.0	2.0	0.3	1.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	6	東本庄3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	7	西本庄1	4.0	2.3	6.0	1.3	0.0	0.0	34.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	8	西本庄2	0.0	0.0	2.0	0.3	0.0	0.0	44.0	6.7	1.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	9	井戸が谷1	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	100.0	0.0	4.0	1.0	0.0	0.0	
みなべ町	10	井戸が谷2	0.0	0.0	4.0	1.5	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	11	埴田1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	
みなべ町	12	埴田2	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	13	晩稲1	1.0	0.2	2.0	0.3	0.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	14	晩稲2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	15	晩稲3	0.0	0.0	6.0	1.2	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	16	晩稲4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	17	岩代1	0.0	0.0	10.0	3.0	0.0	0.0	62.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	18	岩代2	5.0	2.5	9.0	2.3	0.0	0.0	98.0	0.0	3.0	1.0	0.0	0.0	
みなべ町	19	高城1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.0	0.0	3.0	5.0	0.0	0.0	
みなべ町	20	高城2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	21	清川1	2.0	0.5	2.0	0.3	0.0	0.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
みなべ町	22	清川2	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	56.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
田辺市	1	下三栖1	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	5.0	2.0	4.0	0.0	アズアケハダニ被害30% アズアケハダニ被害25%
田辺市	2	下三栖2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	2.0	1.0	4.0	1.0	
田辺市	3	上秋津1	0.0	0.0	4.0	1.0	0.0	0.0	86.0	3.3	19.0	12.0	2.0	0.0	
田辺市	4	上秋津2	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	78.0	16.7	64.0	159.0	5.0	0.0	
田辺市	5	団栗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
田辺市	6	中芳養	1.0	1.0	2.0	0.5	0.0	0.0	56.0	0.0	1.0	3.0	0.0	0.0	
田辺市	7	津志野	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	1.0	3.0	0.0	
田辺市	8	秋津川1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	94.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	
田辺市	9	秋津川2	5.0	1.7	1.0	0.2	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	
田辺市	10	秋津川3	66.0	39.8	1.0	0.2	0.0	0.0	96.0	6.7	6.0	7.0	0.0	0.0	
田辺市	11	上芳養1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	0.0	5.0	13.0	14.0	0.0	
田辺市	12	上芳養2	1.0	0.2	1.0	0.2	0.0	0.0	48.0	6.7	18.0	84.0	0.0	0.0	
	平均		2.5	1.4	1.9	0.5	0.03	0.03	61.5	2.1	4.0	8.5	1.1	0.2	
	発生園数		9		21		1	1	34	6	12		7	2	
	発生園率(%)		26.5		61.8		2.9	2.9	100	17.6	35.3		20.6	5.9	